

昭和 37 年 5 月

人口問題研究所資料

人口問題研究所

昭和36年度事業報告書

MB93A15  
4

厚生省人口問題研究所

## 昭和36年度事業報告書目次

1	研究所概要	1
(1)	沿革	3
(2)	厚生省設置法(抜粋)	3
(3)	厚生省組織規程(抜粋)	4
(4)	研究所組織一覧	6
(5)	研究所定員	7
(6)	研究所予算	8
2	事業計画(調査研究項目)の決定	11
3	事業概要	17
4	標本的調査の施行	51
5	研究報告会の開催	107
6	主要印刷物の刊行	115
7	資料の収集および交換	121

1 研 究 所 概 要

- 1 沿 革
- 2 厚生省設置法（抜粋）
- 3 厚生省組織規程（抜粋）
- 4 研究所組織一覽
- 5 研究所定員
- 6 研究所予算

## 1 沿

## 革

- (1) 昭和14年8月25日人口問題研究所官制(昭和14年勅令第603号)をもつて設立。
- (2) 昭和17年11月1日厚生省研究所官制(昭和17年勅令第762号)により厚生省研究所人口民族部となる。
- (3) 昭和21年5月1日人口問題研究所官制(昭和21年勅令第250号)により再び独立。
- (4) 昭和24年6月1日厚生省設置法(昭和24年法律第151号)施行および昭和27年10月1日厚生省令第41号をもつて人口問題研究所内部組織定められる。
- (5) 昭和35年4月1日厚生省令第10号(厚生省組織規程の一部を改正する省令)をもつて人口問題研究所内部組織改正。

## 2 厚生省設置法(抜粋)

昭和24年5月法律第151号  
(改正昭和34年法律第139号)

### 第1章 総 則

(この法律の目的)

第1条 この法律は、厚生省の所掌事務の範囲及び権限を明確に定めるとともに、その所掌する行政事務及び事業を能率的に遂行するに足る組織を定めることを目的とする。

(厚生省の任務)

第4条 厚生省は、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進を図ることを任務とし、左に掲げる国の行政事務及び事業を一体的に遂行する責任を負う行政機関とする。

- 1 国民の保健
- 2 薬事並びに麻薬及び大麻の取締
- 3 社会事業、災害救助その他国民生活の保護指導
- 4 児童及び母性の福祉の増進

- 5 社会保険に関する事務及び事業（労働省の所管に属するものを除く）
- 6 国民年金に関する事務及び事業
- 7 人口問題に関する事務

（以下省略）

## 第2章 本省

### 第2節 附属機関

（附属機関）

第15条 第29条に規定するものの外、本省に左の附属機関を置く。

人口問題研究所

（以下省略）

（人口問題研究所）

第16条 人口問題研究所は、人口問題に関する調査研究をつかさどる機関とする。

2 人口問題研究所は、東京都に置く。

3 人口問題研究所の内部組織は、厚生省令で定める。

### 3 厚生省組織規程（抜粋）

（昭和27年10月厚生省令第41号）

（改正 昭和35年省令第10号）

## 第2章 附属機関

### 第1節 人口問題研究所

（所長）

第1条の9 人口問題研究所に、所長を置く。

2 所長は、厚生大臣の指揮監督を受け、所務を掌理する。

（内部組織）

第2条 人口問題研究所に、庶務課、研究部及び調査部を置き、研究部に第1科、第2科、第3科及び第4科を、調査部に企画科及び資料科を置く。

（庶務課）

第3条 庶務課においては、職員の人事、公印の管守、文書、会計、物品及び管轄に関する事、その他所の事務で他の主管に属しないものをつかさどる。

(第1科)

第4条 第1科においては、人口史、人口理論、人口政策及び国際人口移動の調査研究その他所のつかさどる調査研究で他の主管に属しないものをつかさどる。

(第2科)

第5条 第2科においては、人口問題の経済学的、社会政策学的及び地理的調査研究その他人口問題の社会科学的調査研究に関する事をつかさどる。

(第3科)

第6条 第3科においては、人口問題の社会生物学的、社会衛生学的及び優生学的調査研究に関する事をつかさどる。

(第4科)

第7条 第4科においては、民族問題との関連における人口問題の社会科学的及び自然科学的調査研究に関する事をつかさどる。

(企画科)

第8条 企画科においては、調査研究の企画及び連絡、人口問題の統計学的調査研究並びに外国の人口問題の調査研究に関する事をつかさどる。

(資料科)

第8条の2 資料科においては、人口問題に関する統計資料の解析及び編成、所の発行する資料の編集並びに図書及び資料の収集及び管理に関する事をつかさどる。

#### 4 研究所組織一覧

所 長	研究部	庶務課	人事 公印の管守 文書の接受、発送、編さん、保存 会計、所内取締り	
		第1科	人口史、人口理論 人口政策および国際人口移動の調査 その他、他の主管に属しないもの	
		第2科	人口問題の経済学的調査研究 人口問題の社会政策学的調査研究 人口問題の地理学的調査研究 その他人口問題の社会科学的調査研究	
		第3科	人口問題の社会生物学的調査研究 人口問題の社会衛生学的調査研究 人口問題の優生学的調査研究	
		第4科	民族問題と理論との調査研究 民族問題の社会科学的調査研究 民族問題の自然科学的調査研究	
		調査部	企画科	調査研究の企画 調査研究の連絡 人口問題の統計学的調査研究 外国の人口問題の調査研究
			資料科	人口問題に関する統計資料の解析および編成 所の発行する資料の編集 図書・資料の収集および管理



### 5 研究所定員

#### 1 厚生省職員定数規定（抜粋）

- 1 厚生省におかれる職員の各内部部局、各附属機関及び各地方支分部局別の定数は、厚生事務官、厚生技官、厚生教官及びその他の職員を通じて左に掲げる通りとする。

区 分	定 数	備 考
附属機関 人口問題研究所	47	

（参 考）

#### 各年度別定員数

年 度	事 務 官	技 官	嘱 託	雇 員	集 計 員	タイ ピ ス ト	給 仕	小 使	巡 視	電 話 交 換 手	自 運 動 転 車 手	計
昭和15	3	25	4	13	0	0	10	2	2	2	1	62
16	3	26	4	13	20	0	10	2	2	2	1	83
17	3	20	4	13	20	0	10	2	2	2	1	77
18	3	18	4	13	18	0	8	2	2	2	1	70
19	3	18	4	8	14	0	5	2	2	2	1	59
20	3	18	4	6	9	0	5	2	2	2	1	52
21	2	11	4	1	9	0	1	2	2	2	1	35
22	5	13	7	9	9	0	1	2	2	2	1	51
23	5	13	7	9	9	0	1	2	2	2	1	50
24	5	19	0	8	9	0	1	2	2	2	1	49
25	5	19	0	8	9	0	1	2	2	2	1	49
26	5	19	0	8	9	0	0	1	2	2	1	49
27	5	19	0	8	9	0	0	1	2	2	1	47
28	5	19	0	15	0	2	0	1	2	2	1	47
29	5	19	0	15	0	2	0	1	2	2	1	47
30	5	19	0	15	0	2	0	1	2	2	1	47
31	5	19	0	17	0	2	0	1	2	0	1	47
32	7	26	0	8	0	2	0	1	2	0	1	47
33	7	26	0	8	0	2	0	1	2	0	1	47
34	7	26	0	8	0	2	0	1	2	0	1	47
35	8	27	0	6	0	2	0	1	2	0	1	47
36	8	27	0	6	0	2	0	1	2	0	1	47

6 研究所予算(昭和36年度)

組 織 項	目、目の細分	金額(円)	備 考
(厚生省試験研究機関)			
人口問題研究所		29,237,000	
	2 職 員 俸 給	14,570,000	
	3 扶 養 手 当	338,000	
	3 暫 定 手 当	1,551,000	
	3 職 員 諸 手 当	1,042,000	
	管 理 職 手 当	729,000	
	通 勤 手 当	313,000	
	3 職 員 特 別 手 当	4,114,000	
	期 末 手 当	3,085,000	
	勤 勉 手 当	1,029,000	
	4 超 過 勤 務 手 当		
	時 間 外 手 当	1,014,000	
	6 諸 謝 金		
	都 市 人 口 発 生 調 査 謝 金	1,114,000	
	8 職 員 旅 費		
	都 市 人 口 発 生 調 査 旅 費	323,000	
	9 庁 費	4,112,000	
	普 通 庁 費	169,000	うち厚生経費
	被 服 費	6,000	28,000円
	特 殊 庁 費	1,570,000	
	自 動 車 維 持 費	144,000	
	一 般 調 査 費	1,432,000	
	都 市 人 口 発 生 調 査 費	791,000	
	9 賃 金		
	賃 金	1,059,000	

(参 考)

各 年 度 別 予 算 額

( 単 位 円 )

年 度	予算総額	内 訳					
		人 件 費		物 件 費		調査および研究費	
		※		※		※	
昭和 1 4	90,663	70.5	63,925	15.7	14,237	13.8	12,501
1 5	139,270	72.4	100,860	6.0	8,410	21.6	30,000
1 6	164,079	68.2	112,002	7.4	12,077	24.4	40,000
1 7	152,619	68.3	104,279	5.5	8,340	26.2	40,000
1 8	151,333	60.1	90,989	13.4	20,344	26.5	40,000
1 9	151,333	60.1	90,989	13.4	20,344	26.5	40,000
2 0	168,386	44.1	74,152	10.8	18,234	45.1	76,000
2 1	812,950	88.6	720,351	2.0	16,599	9.4	76,000
2 2	2,627,220	88.1	2,316,728	4.2	110,492	7.7	200,000
2 3	4,483,568	80.3	3,588,124	12.9	595,444	6.8	300,000
2 4	5,850,000	65.9	3,856,774	18.6	1,093,542	15.5	899,684
2 5	8,746,000	58.3	5,101,800	13.4	1,179,110	28.3	2,465,090
2 6	12,654,000	57.1	7,219,800	22.7	2,874,200	20.2	2,560,000
2 7	14,013,000	65.0	9,107,000	17.0	2,389,000	18.0	2,517,000
2 8	16,897,000	68.6	11,599,000	15.9	2,686,000	15.5	2,612,000
2 9	18,416,000	65.8	12,110,000	19.8	3,652,000	14.4	2,654,000
3 0	18,936,000	67.7	12,817,000	16.6	3,146,000	15.7	2,973,000
3 1	18,218,000	73.7	13,421,000	9.2	1,684,000	17.1	3,113,000
3 2	21,603,000	69.6	15,035,000	7.8	1,684,000	22.6	4,884,000
3 3	22,390,000	71.4	15,893,000	8.6	1,943,000	20.0	4,554,000
3 4	23,260,000	74.2	17,263,000	8.1	1,889,000	17.7	4,108,000
3 5	25,120,000	74.5	18,699,000	7.5	1,889,000	18.0	4,532,000
3 6	29,237,000	77.4	22,629,000	6.5	1,889,000	16.1	4,719,000

注：※印は予算総額に対する割合を示す。

1918  
1919  
1920  
1921  
1922  
1923  
1924  
1925  
1926  
1927  
1928  
1929  
1930  
1931  
1932  
1933  
1934  
1935  
1936  
1937  
1938  
1939  
1940  
1941  
1942  
1943  
1944  
1945  
1946  
1947  
1948  
1949  
1950  
1951  
1952  
1953  
1954  
1955  
1956  
1957  
1958  
1959  
1960  
1961  
1962  
1963  
1964  
1965  
1966  
1967  
1968  
1969  
1970  
1971  
1972  
1973  
1974  
1975  
1976  
1977  
1978  
1979  
1980  
1981  
1982  
1983  
1984  
1985  
1986  
1987  
1988  
1989  
1990  
1991  
1992  
1993  
1994  
1995  
1996  
1997  
1998  
1999  
2000  
2001  
2002  
2003  
2004  
2005  
2006  
2007  
2008  
2009  
2010  
2011  
2012  
2013  
2014  
2015  
2016  
2017  
2018  
2019  
2020  
2021  
2022  
2023  
2024  
2025

## 2 事業計画（調査研究項目）の決定

天  
自 其 表 部 鈞 海 信 美 記

年度当初に、研究部および調査部各科においてそれぞれ調査研究項目の原案を練り、数回の打ち合わせ会を開催し、次のとおり本年度調査研究項目が決定された。

### 昭和36年度調査研究項目

出生率の急激な低下運動が停止してから数年になるが、逆に反転上昇の気配もなく、少産少死の人口動態はほぼ戦後人口の基本構造として定着したことを思わせる。また、昨昭和35年の国勢調査の結果は、人口の増加傾向の弱화에反比例して人口の国内移動が著しく強化されてきたことを実証した。これらはいずれも、最近の国民経済の高度成長に対応した現象であるが、それだけに人口の構造変動とその社会的再編成がひきおこすいろいろの摩擦は、今後いよいよ重大な人口問題として現われてくることが予期される。とくにこのような社会的激動期には、人口の社会的どうたもまた放置できない問題となつてくるであろう。人口問題審議会においても雇用問題を中心とするわが国人口の全般的な現状分析や人口資質の向上改善方策等に腐心しつつあるが、本研究所においても人口対策樹立に必要な基礎資料の作成を主眼とし、とくに以下の諸点に本年度研究の重点をおいて、わが国現下の人口問題の理論的ならびに実証的研究を行なう。

- 1 わが国人口の推移傾向の追跡と検討、とくに最近出生率の動向に関する研究
- 2 技術革新下の雇用問題、とくにその需給構造の変動傾向に関する研究
- 3 人口の大都市集中と人口現象の地域的差異に関する研究
- 4 大都市における労働力の集積形態に関する研究
- 5 人口資質、とくに「人間能力」変動の実態に関する研究
- 6 世界の人口問題の動向、とくにエカフエ地域諸国に関する研究

以上の大綱にしたがい両部各科の担当する調査研究項目は以下のとおりである。

### 研究部第1科

- 1 わが国人口問題の基本的動向に関する研究
- 2 人口の適正増加率に関する研究

3 都市における労働力の集積に関する研究

- (1) 都市における労働市場の性格に関する理論的研究
- (2) 都市における労働力の発生と集積過程に関する実証的研究

4 国際移住の現状に関する研究

- (1) 世界における国際移住の動向に関する研究
- (2) わが国の国際移住の現状に関する研究

研究部 第 2 科

1 産業構造の高度化とその雇用効果に関する調査研究

- (1) 雇用からみた高度経済成長の実態に関する研究
- (2) 社会階級別賃金および家計の実態に関する研究

2 農山漁村人口の動向に関する調査研究

3 家族構造の変遷に関する研究

研究部 第 3 科

1 わが国出生力の動向に関する研究

2 「人間能力」の社会生物学的研究

- (1) 人間能力研究の意義と方法
- (2) 健康および疾病に関する統計的調査研究
- (3) 低所得階層の社会生物学的実態に関する研究

3 地域人口の社会生態学的研究

研究部 第 4 科

1 民族活力に関する人口学的研究

2 家族計画の実態に関する研究

- (1) 家族計画と消費生活との関係に関する研究
- (2) 不妊および無子夫婦に関する統計的研究
- (3) 人工妊娠中絶の統計的研究

3 人口資質の変動に関する研究

- (1) 日本人の成長に関する研究



- (2) 日本人の知能に関する研究
- (3) 血族結婚に関する研究

#### 調 査 部 企 画 科

- 1 人口分析の基本的調査研究
  - (1) 推計人口、とくに将来人口（世帯）の分析に関する研究
  - (2) 特殊生命表（簡速静止人口表、労働力生命表等）に関する研究
  - (3) 人口分析の基本的方法に関する研究
- 2 人口現象の地域的調査研究
  - (1) 大都市人口の圏構造に関する調査研究
  - (2) 人口分布の法則に関する研究
- 3 国内人口移動、とくに人口大都市集中に関する調査研究
  - (1) 所得の地域的分布と人口移動に関する研究
  - (2) 移動人口の人口学的・経済学的構造に関する研究
- 4 人口増加と経済発展との関係に関する調査研究
  - (1) 人口動態要因と経済的諸要因との関係に関する研究
  - (2) 人口構造変動と消費パターンとの関係に関する研究
  - (3) 労働力人口の産業別規模別分布に関する研究
- 5 世界の人口問題の動向に関する調査研究
  - (1) 人口と資源との関係に関する調査研究
  - (2) 後進国開発理論に関する調査研究
- 6 その他随時必要な事項の調査研究

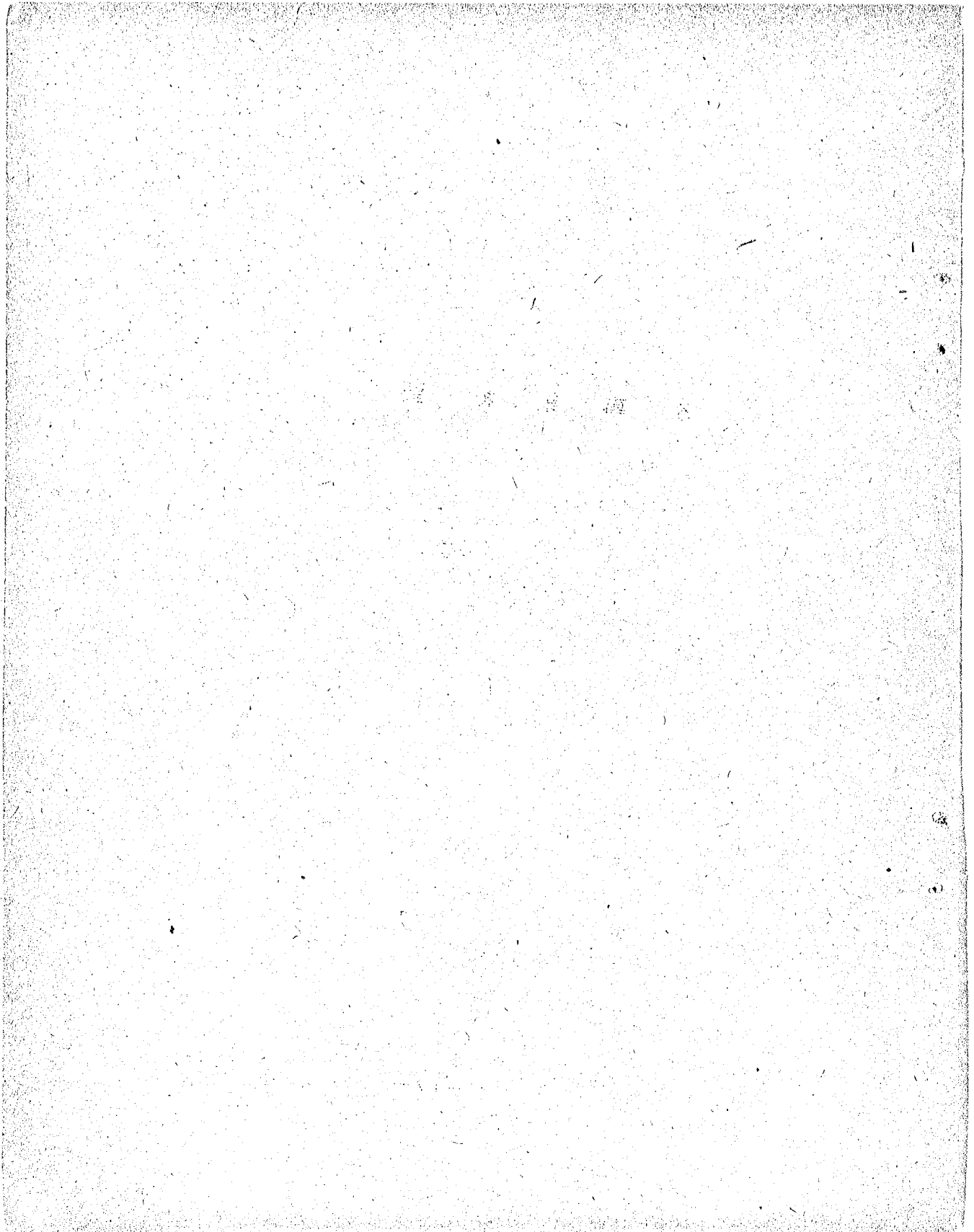
#### 調 査 部 資 料 科

- 1 人口統計資料の評価および補正に関する調査研究
- 2 人口統計資料の利用に関する調査研究
- 3 エカフエ地域の人口統計資料に関する調査研究
- 4 資料の編成
  - (1) 人口統計資料の編成
  - (2) 人口図および人口地図の作成

(3) 人口に関する文献の編成

- 5 所の発行する資料の編集
- 6 図書および資料の収集、管理
- 7 定例研究報告会の開催

### 3 事 業 概 要



少産少死の人口動態は、戦後17年、すでに日本人の基本的体質として定着したといつてよいが、この体質の変革に対応する全人口の構造変動は、一方には中・高年人口層の肥大化傾向として、他方には労働力人口の地域的ならびに職業的配分関係の編成替えの動きとして、これからのいよいよむつかしい局面にさしかかろうとしている。人口問題の焦点も、行き過ぎた多産の調制や大量の潜在失業人口に対する処理方策の問題から、国民経済の将来に期待される成長力にふさわしい適応出生率水準の問題や国民経済的見地からする労働力人口の適応配分問題に移行してきた。最近の高度経済成長下に発生した労働力不足の訴えや国内人口移動の異常な激化は、われわれがいま当面している人口と経済の間の適応と摩擦がいかに重大な問題をはらんだものであるかを実証するに足るものであろう。かつそれは今後ますますその重大さを増してくることが予想される。

およそ以上のような状況の判断にしたがい、本年度の研究もまた若干の重点の問題に焦点をしぼつて、不足する予算と人員の効率的活用をはかり、後段各部各科別にみるような成果をあげた。その大要を概括するとおおよそ以下のようである。

- 1 最近の労働力不足が一部に出生率低下の行き過ぎに対する心配をひきおこしている実情にかんがみ、わが国人口動態の現局面に関する歴史的ならびに基礎理論的反省を行なつた。現段階における若干の行き過ぎにはしかるべき理由があり、なんら心配するに及ばないが、将来にその弾力的な修正を期待しうるかどうかは、一にかかつて国民経済のあり方が今後十分に民主的に成熟してゆくかどうかにかかつているというのがその結論であつた。
- 2 前項の研究に関連して、既往明治初年にさかのぼる人口動向の再吟味、将来人口の動向の分析、種々の生命表の作成等、人口分析の基本的諸作業も前年度にひきつづき行なわれた。
- 3 高度経済成長下の労働市場の動向分析については最も意をそそぎ、一方に高度経済成長に対応する人口の適応運動を追跡するとともに、他方人口の構造変動に対応してわが国経済の体質的改善がいかに必至の要請となつてきつつあるかを実証するにつとめた。労働力の不足がきびしく

訴えられる背後にはいわゆる「二重構造」下に温存された広範な過剰人口があり、日本経済の構造的進化は当然にこの過剰人口の顕在化と対決せねばならぬ。諸般の分析結果は戦後日本の人口問題が今ようやく問題の核心に触れる時期に立ち至つたとの感懐を改めて銘記せしめるに足るものであつた。

4 国内人口移動のはげしさと、その大都市集中傾向についても、高度経済成長下に最も典型的な人口の動きとして、マクロ的・構造論的に、あるいは特殊の典型的標本例について、諸般の角度からその実態の究明につとめた。また特に本年度は東京その他の大都市地域を対象として「都市人口の発生的構成に関する調査」を実施した。人口の大都市集中は正確に資本の集中に順応した動きであるが、人口移動の活発化にともない急進行する社会的とうたの敗残者もまた一方的に大都市内部に累積しつつあることが注意をひいた。今日の人口移動にはまだこれを単純に所得格差の平均化運動として手放しでらいさんしがたい問題が内蔵されているようである。

5 人口の社会的再編成過程のはげしさは精神的にも体質的にも人口資質の問題を大きく浮きあがらせてきたが、本年度も特に社会階級的な観点からする保健栄養問題について若干の分析を行なつた。全国民平均の体位や栄養には着実な進歩が確認されるにかかわらず、低所得階層の保健栄養状態には立ちおくれというよりも、むしろ極端な低迷状態が認められた。

6 以上のほか世界の人口問題の動向、特にエカフエ地域諸国に関する研究も前年度にひきつづき重点研究課題の一つとして続行された。その他京葉工業地帯を始め、多くの府県の地域開発計画に関する人口、その他将来人口、労働力人口の推計など、諸官庁の注文に応じながら本格的な研究課題として分析検討されたものも少なくない。

これらの研究成果は予算の許す範囲内で順次印刷刊行されつつあるが、その一部は取り急ぎ人口問題審議会や経済企画庁などに参考資料として提供された。その他の中央および地方の諸官庁や民間関係機関に対する資料の提供や研究の指導もまた行なわれた。人口問題関係資料の需要は官民を

通じて最近とみに増加の傾向にある。

なお、研究実績を兩部各科別にしめすと以下のとおりである。

### 研究部第1科

#### 1 わが国人口問題の基本的動向に関する研究

最近の高度経済成長下での新規学卒労働力の不足現象に直面して戦後出生率低下の行き過ぎを心配するむきがなくもない現状にかんがみ、わが国人口および人口問題の歴史的な展望と将来の見とおしを行なつた。すでに前年度以降着手されてきたものであるが、その成果はおおよそ以下のよう  
な結論を確証するものとなつた。

ア 純再生産率が1を割っている現在の出生率水準は、もしそれが将来の成長経済下の出生率としてそのまま固定されるものとすれば、やや低きにすぎるとする。

イ ただし現在の低出生率には人口および経済の構造変動の過渡的段階においてはやむをえない理由があり、それは構造変動の進行につれて将来当然に修正される性質のものである。したがつて、いま労働力不足の声にかられて出生率の上昇方策などを構想する必要はない。

ウ 現在低出生率を余儀なくしている2要因のうち、人口の構造変動はほぼ自然に進行するが、経済の構造変動については国民の個人消費を強く圧迫した資本の集積やその形態が経済成長に伴つて民主的に改善されてゆくかどうかについて政策的に影響される点がきわめて大きい。

エ 戦後人口の構造変動は戦後の民主化に対応した貴重な成果であるから人口と経済との摩擦は、経済のあり方が人口に適應しうるようにそれをより近代的・民主的に調整してゆくことによつて解決されねばならぬ。それがまた出生率を最適水準に維持する唯一の方策でもある。

上記の研究成果は人口問題審議会人口白書委員会に参考資料として提供または、その一部は次のとおり発表：

「明治維新前後からのわが国人口動態の再吟味」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36. 11刊）。

## 2 人口の適正増加率に関する研究

政策論的研究の参考資料として特殊の仮定による将来人口の推移を計算した。第1は純再生産率がまだ1を上回っていた昭和30年の女子の年齢別特殊出生率を固定した場合、第2は現在の死亡率を一定として人口がいまから完全に静止人口の状態に維持されねばならぬとした場合である。第2の仮定計算は構造変動の過渡期にある人口に対し理想の状態を強要するようなタイミングを失した人口政策がいかに無理を再生産してゆくかをあきらかにするために行なわれたものである。

ア 昭和30年の女子の年齢別特殊出生率および年齢別特殊死亡率が一応持続するものと仮定した場合、将来人口、出生数、死亡数、自然増加率がどのように変化するか。この推計によれば、昭和130年以降は1.7%の自然増加率をたどることになる。逆にいえば1.7%という緩やかな増加率を100年後においても確保するためには、少なくとも昭和30年当時の女子の年齢別特殊出生率が昭和30年当時の死亡率の下で維持されなければならない。研究結果は次のとおり発表：

「わが国の望ましき将来人口—最近の出生率の評価—」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36.1刊）。

イ 現在の人口がそのまま今から静止人口として維持されるためには、現在の年齢別特殊死亡率が将来そのまま持続するとして、どのような出生率の動きが必要となるか（普通出生率=普通死亡率）。これによれば普通出生率は、再生産年齢女子人口が現在の半分ちかい時期に19.0%まで上昇せねばならず、逆にそれが常態にある12.0%までの下降を余儀なくされる。そしてこのような極端な周期は最高最低間の幅をさして縮小することなく半永久的に持続されることになる。研究結果は次のとおり発表：

「即時静止人口」における出生率の動向と人口の将来（暫定報告）  
」、人口問題研究所昭和36年度第21回研究報告会（昭36.6.6）。

## 3 最近の人口理論に関する研究



社会の激動期における人口の推移を分析するための基礎理論的反省の一部として、社会学的見地から人口の歴史的諸様式の分析を行なつたマツケンロートの人口論の検討を行なつた。特にかれの1952年の著書“Sinn und Ausdruck in der sozialen Formenwelt”について検討、Bevölkerungsweiseという範ちゆうを中心に構成されたかれの人口論が表現理解(Ausdrucksverstehen)を中心に構成された理解社会学理論の人口現象への適用にはかならぬことを明らかにした。細微な人口現象を支配している時代精神の問題について啓もうされるどころ少なくなかつた。研究結果は次のとおり発表：

- (7) 「マツケンロート人口理論の社会学的基礎について」、人口問題研究所昭和36年度第33回研究報告会(昭37.1.24)。
- (4) 「マツケンロートの人口理論—理解社会学との関連における—」、日本社会学会第34回大会(昭36.10.14)。

#### 4 都市における労働力の集積に関する研究

##### (1) 都市における労働市場の性格に関する理論的研究

需要側で購入しようとし、供給側で売り出される労働力の性格および量が、その全般的、表面的な一致にかかわらず、どのような内部的不一致をはらんでいるかを、わが国の産業構造、とくに各産業部門におけるそれぞれ異なつた生産力および生産関係の発展段階を背景として、もつぱら統計的に分析した(問題点の整理は次項実証的研究に役立てたが、都市労働市場論としての研究は次年度に引き続き行なわれる)。

##### (2) 都市における労働力の発生と集積過程に関する実証的研究

本年度はこのことに関連して次の三つを行なつた。

ア 労働力人口の発生母体として出生数をとり、出生数の地域分布を時系列的に考察した。出生数を府県別にみた場合、わが国における出生数の分布は明らかに高度工業地域への人口集中を反映しており、昭和30年以降の集中度の加速的進行には戦前の大正9年以降の状況をはるかに上回るものがある。したがつて人口の都市化による出生率低下は、農村的地域においてもまた一種の都市化現象が進行しているので、

出生数の地域分布にあまり大きな影響を及ぼしていないことになる。  
研究結果は次のとおり発表：

「都道府県別出生分布の変化について」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36.1.1刊）。

イ 「都市人口の発生的構成に関する調査」を実施。大都市地域内にある東京地域、名古屋市、大阪市、北九州5市で人口の地域別、社会階層別の発生源的構成をみるための調査を実施した。大都市人口中の他府県出生者の割合が昭和10年当時にくらべて相当に低下しており、既往の流入人口の子孫がいまは都市出生の人口として都市人口の再生産力に大きな寄与をしている実状が明らかにされるなど、種々の貴重な成果をえた（本事業報告書、4 標本的調査の施行、参照）。

ウ 昭和35年度に行なわれた「人口圧迫の集積形態に関する調査」の調査結果のうち、東京都、名古屋市における零細目営業主、ならびに零細製造業住みこみ従業員の集積過程の一段と精密な分析を行なつた（研究結果は次年度に発表の予定）。

#### 5 国際移住の現状に関する研究

ア 主として文献資料によりわが国の国際移住先として特に重要な南米ポリビア、パラグアイ、ブラジルについてその移住状況を明らかにし、その問題点の検討を行なつた。研究結果は次のとおり発表：

「南米移住の現状—ポリビア、パラグアイ、ブラジル—」、人口問題研究所研究資料、第141号（昭36.6.1刊）。

イ その他、前年度に引きつづき最近の海外移住統計資料の収集整理を行なつた。

### 研 究 部 第 2 科

#### 1 産業構造の高度化とその雇用効果に関する研究

##### (1) 雇用からみた高度経済成長の実態に関する研究

高度経済成長の実態を生産・雇用・賃金・家計費・国民所得などの全国統計資料にもとづき追跡するとともに、人口問題の見地から注目すべき問題点の検討につとめた。特にメモに値する諸事項を列記すると以下の

ようである。

ア 産業構造の高度化につれて生産国民所得や労働力人口の産業別分布も急速に変化しつつあるが、農林漁業労働力の割合は種々の実質換算を行なつてもまだ相当に過大である。また第3次産業労働力も、運輸通信公益事業や金融不動産を除いてみると生産所得割合の増加よりも就業人口割合のそれの方が大きく、相対的過剰人口のしわよせを受けていることが観取される。

イ 製造業部門における雇用効果には質・量ともにめざましいものがあるが、成長産業部門におけるその雇用効果をみると規模別に大きな差異があり、大企業においては合理化投資を背景とする労働力人口の若返りが顕著である。したがつて中高年労働力の雇用は主として成長産業部門に属する中小企業層において増加しているわけで、労働市場の二重構造にはさして改善のきざしが無い。また大企業における若年労働力の増加の少ない部分が臨時工によつて行なわれていることも注目をひく。

ウ 労働力人口のデモグラフィ的な構造変動に逆行する雇用構造の動きは農林漁業人口の老年化と女性化を急速に進行させているが、相対的に過剰化される中高年労働力の還流帰村現象は今のところ明りように認めがたい。農村の老齢人口の職業移動さえ農林省調査によると今は流出超過の形をとつており、すべてのしわよせは大都市の内部において進行していることが推測される(以上の研究成果は、すべて次年度に継続再吟味さるべきものであるが、その一部は人口問題審議会人口白書特別委員会に参考資料として逐次提供されつつある)。

## (2) 社会階級別賃金および家計の実態に関する研究

ア 上記中高年労働力の相対的過剰化の問題に関連して年齢別賃金の企業規模別分析を行ない、中小企業における賃金水準の上昇が主として若い新規労働力に対する賃金の急上昇に負うものであることが明らかにされた。

イ 都市および農家世帯の家計費の収入階層別分析を行ない、生計費水準の伸び率からみても農家の中下層部分の立ちおくれと、その兼業脱

農化の必然性があきらかにされた。また都市世帯の最下層が沈殿層としてその他の部分との断層をいよいよ深めつつあることも注目された。以上の研究が次年度に継続検討されることは前項と同じであるが、一部は次のとおり発表：

「戦後家計費の分析」、人口問題研究所昭和36年度第29回研究報告会（昭和36.12.6）。

(3) 人口移動のマクロ的・構造論的研究

高度経済成長下の人口移動の特質を究明する1方法として「交流率」の計測によるそのマクロ的構造論的分析を行なった。この種の観察からも最近の人口移動が戦前とおなじく農村から都市への圧倒的に一方的な流入型であり、アメリカにみられるような近代的パターンと類型的な差異をもっていることが認められた。研究結果は次のとおり発表：

(ア) 「交流率からみた大都市人口移動」、人口問題研究所昭和36年度第14回研究報告会（昭36.7.12）。

(イ) 「最近における人口移動の動向分析」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36.11刊）。

2 農山漁村人口の動向に関する調査研究

ア 全国的動向の概観——主として全国的統計資料にもとづき最近の動向を概観した。経済の高度成長につれて、農村人口の流出は依然継続しており、かつ流出は依然若年層を中心としているが、漸次中高年層の就職率も高まり、農業生産に大きな影響を与えている。またどの年齢層でも在宅通勤者の増加率が高い。あととり、経営主の就職率が増加していることも注目に値する事実である。この在宅通勤の増加に表徴されるごとく、経済の高度成長は労働市場を拡大し、農村のすみずみまで「労賃」範ちゆうを浸透させ、自家労働の評価を高めて雇用情勢の一步改善に寄与しつつあるといつてよいが、このような農民層の分解に対応すべき農業生産構造の改善にはまだ見るべきものがなく、農村においても労働力不足の声はとみに大きくなりつつある。

イ 典型的機械化農村における人口推移の研究 → 既往の実施調査結果にもとづき、岡山県児島郡興除村における人口の動向を分析した。すなわちこの村の人口が農業生産力の発展段階に照応し、農業経営の階層別発展分化を媒介として、その過剰部分を排除し、合理的に調整されてきたことを明らかにするとともに、いまや技術革新の要請する生産力の発展段階は再び新しい人口の適応を必須とする状況にあることを明らかにした。研究の結果は次のとおり発表：

(ア) 「機械化農村における人口の動向」、人口問題研究所昭和36年度第16回研究報告会(昭36.7.26)。

(イ) 「1機械化農村における人口の動向—生産力の発展段階と人口」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度(昭36.11刊)。

またこの移動の実態分析については、終戦後2回にわたって実施した実地調査結果にもとづく分析結果を次のとおり発表：

「機械化農村における人口移動」、人口問題研究所昭和36年度第31回研究報告会(昭36.12.20)。

ウ 不安定農家層の分析と計置 → 昭和35年度実施した「人口圧迫の集積形態に関する調査」に際し、資料調査の一部として収集した1960年農林漁業センサスの結果表をもとにして、農家の労働力構成と兼業化の形態を農業所得(農産物販売額を指標とする)との関連から分析し、今後さらに兼業への傾斜を高めるとされる不安定農家の地域別階層別存在形態を検討した。また参考として全国資料により全国推計をも行なつた。その結果このような不安定農家は、階層的には7反~2町階層にかなり集中的にみられ、その割合も全農家の約半分と非常に高率であることが明らかとなつた。研究結果は次のとおり発表：

「農家労働力構成と不安定農家の存在形態—昭和35年度「人口圧迫の集積形態に関する調査」結果報告(その1)」、人口問題研究所昭和36年度第18回研究報告会(昭36.8.16)。

エ 農村における差別出産力の分析 → 同じく上記昭和35年度調査のうち、夫婦の出産歴に関する調査結果にもとづき、戦後農村における出生力の低下形態を、農家は専兼業別・所得階層別・経営階層別・農産物販売額

階層別・兼業農家の職業別に、また非農家は所得階層別および職業別に検討した。その結果東北型4か村と関西型3か村との間には戦後出生力の低下形態にかなりの差異がみられること、農業生産力の高い農業構造の進んだ地域ほど専業農家の出生力が低く、特に富裕農・富農層において低いこと、ただし中農下層においても出生力低下の形態が明りように現われること、また関西の都市近郊農村では専業農家の出生力低下が特に著しいことなどが確認された。研究結果は次のとおり発表：

「戦後農村出生力の低下形態について—「昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する調査」結果報告(その2)」、人口問題研究所昭和36年度第41回研究報告会(昭和37.3.28)。

ホ 貧漁村における人口移動の分析——漁村とくに漁家人口の移動の実態を静岡県加茂郡仁科村(現在西伊豆町に合併)について実施した既往実地調査の結果にもとづき再検討した。世帯主および長男の移動が相当にあり、またその移動先が近距離に集中し、特に同県下の遠洋漁業村に相当に吸収されていることが指摘された。漁業人口の比較的な封鎖性はここにもはつきりと確証された。研究結果は次のとおり発表：

「戦後漁村における人口移動についての一考察—静岡県加茂郡仁科村実態調査報告—」、人口問題研究所昭和36年度第36回研究報告会(昭和37.2.14)。

### 3 家族構造の変遷に関する歴史的研究

人口再生産構造の原単位をなす家族構成の近代化の意義と影響を明らかにするための基礎的研究として、その歴史の変遷の考察をつづけた。

ア 寛永10年肥後藩人畜帳の人口学的分析——寛永10年肥後藩人畜帳により、当時の人口構成と家族形態を分析し、戦国末より江戸初期における中世名主的複合大家族より封建的小農家族への転換に伴う家族形態および人口の社会的再生産構造の一端を明らかにした。研究結果は次のとおり発表。

イ 「寛永10年(1633年)肥後藩人畜改帳による人口構成および家族構造の分析」、人口問題研究所昭和36年度第2回研究報告会(昭

36.4.12)。

(イ) 「寛永10年(1633年)肥後藩人畜改帳による人口構成および家族構造の分析」、第13回日本人口学会(昭36.4.20)。

(ロ) 「肥後藩人畜改帳の人口学的分析」、人口問題研究所年報、第6号昭和36年度(昭36.11刊)。

イ 江戸時代宗門人別改帳の人口学的分析——江戸時代農民家族の構造につき人別帳にもとづいて検討。

### 研究部第3科

1 わが国出生力の動向に関する研究

ア 西欧社会における出生力動向の分析——日本人口の出生力近代化傾向の実質を評価するためには西欧社会の出生力動向の分析が必要であるが特に、本年度は差別出生力の構造とその変動について分析した。差別出生力の縮小は一般的傾向を示さないものや拡大の傾向さえみせる要因のあることを検討した。宗教の差異による差別出生力の強存は前者であり女子の雇用労働力化は後者に属する。以上の研究については次のとおり発表：

「ニューヨークにおいて開催の「国際人口学会」概況報告(第2回)」、人口問題研究所昭和36年度第24回研究報告会(昭36.10.11)。

イ わが国出生力の近代化構造の分析——日本人口の出生率が著しい低下を示していることは周知のとおりであるが、その内部構造を差別出生力の観点から分析した。日本人口の出生力は aggregate fertility の激減にもかかわらず、農村・都市の地域間や農業、非農業の産業あるいは職業間の差別出生力の秩序は—それぞれ絶対値の縮小はいうまでもないが—戦前と全く同様な格差構造を強く維持していて、かが国社会の格差構造の改善にはなお残された問題が多いことを思わしめた。以上の分析については次のとおり発表：

(ロ) “Differential Fertility in Japan”, 国際人口学会(昭36.9.11~16)にニューヨークで開催[提出資料 668]。

(イ) 「日本人口の demographic behavior の近代化とその擬装性」、  
人口問題研究所昭和36年度第7回研究報告会(昭36.5.17)

ウ 世代間出生力の変動パターン分析——出生力変動研究において従来あまり顧みられていなかった世代から世代への出生 behavior の継承の実態、いかえれば generation differential の分析を昭和35年度に実施した“人口圧迫の集積形態に関する調査”の調査結果にもとづき、都市在住の男子労働者について行なつた。すなわち直接調査対象となつた本人とその父の完成出生力との比較分析を父および本人の職業別ならびに本人の都市人口としての適格性(出生または常住期間による)の見地から行なつた。特に注目すべき結果を示すと次のごとくである。

第1は、父の職業別にみると父子の出生力の間には顕著な社会的対応と連関性がみとめられた。それは父の高出生力が子の世代において逆に下げしい低下を示すような negative な連関もふくめて、その社会的な連関性はきわめて顕著であつた。

第2は、父の職業別にみたこのような父子出生力の対応関係は、この調査の対象となつた数個都市のいずれについても同様に実証された。

第3は、いわゆる two generation urbanites の出生力は、流入人口のそれよりも低率であることが一般の常識であるが、この調査ではこの傾向は東京においてのみ実証された。他の都市においては2世市民よりも、流入市民の方が急激な出生力低下のパターンを示して、都市の低出生力はむしろ流入市民に負うところが多いことを示していた。

ただし、これらの諸結果は分析の対象が特に都市の比較的所得層に限定されていたことからくる制約があり、一般的な結論にはなお吟味を加えねばなるまい。本研究の一端は次のとおり発表：

(ア) 「都市労働力人口の再生産構造と発生基盤—昭和35年度実地調査結果分析の1部—」、人口問題研究所昭和36年度第40回研究報告会(昭37.3.14)。

(イ) 「昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する調査報告、第2巻、零



細製造業事業所男子被用者と男子失業者およびそれらの世帯」、人口問題研究所実地調査報告資料（昭37.3.20刊）。

## 2 「人間能力」の社会生物学的研究

### (1) 人間能力研究の意義と方法

人間能力向上の研究は、国際的にも技術革新下の緊急課題であるが、特に日本のばあい人口の急激な構造変動に拍車されて一段とその重要性を加重している。ただし本年度においては主として諸外国の研究成果を検討し、問題点の整理につとめた。

ア フランス人口問題研究所長 Alfred Sauvy 教授の研究を子細に検討するとともに、1961年9月ニューヨークで開催の国際人口学会における第11 Session の“Problem of the Relationship between Population and Economic and Social Development” に提出された13の論文について検討を加えた。前者については次のとおり発表：

「人口増加と経済発展との関係に関する研究—最近の A. Sauvy 教授の研究を中心として—」、人口問題研究所研究資料、第144号（昭37.2.1刊）。

なおこの研究については厚生省大臣官房企画室においても説明を行なった（昭37.2.8）。

イ 技術革新に即応する社会経済計画にとつて労働力人口予測のもつ重要性とその方法をフランスにおける労働力人口予測の意義や実例について検討した。結果は次のとおり発表：

「フランスにおける雇用予測の研究（1）」、人口問題研究所研究資料、第148号（昭37.3.15）。

### (2) 健康および疾病に関する統計的調査研究

ア 慢性疾患が労働能力酷使の結果であるとともにまた労働力の障害の原因となつている事情に着目し、昭和35年度“人口圧迫の集積形態に関する調査”においても特に都市労働力人口について、慢性疾患の有病状態やそれが労働力に及ぼす障害程度について調査した。本年度

はこの調査結果の分析を行なつた。慢性疾患の有病率は年齢の上昇にともない通増しているが、男女別にみると男子よりも女子に高い。また慢性疾患が労働に及ぼす障害度についても同様の秩序が認められた。とくに所得階層別にこれをみると、低所得階層、たとえば日雇労働者において有病率、労働障害率いずれも最も高く、慢性疾患が貧困の悪循環的拡大の一要因となつていていることが明らかにされた。

また、同一年齢の女子においても、その家族における地位の相違によつて有病率が異なり、家族制度の圧迫が相当に強いことも推測された。

以上の研究結果は次のとおり発表：

(ア) 「慢性疾患の社会生物学的分析—昭和35年度実地調査より—」  
人口問題研究所昭和36年度第31回研究報告会(昭36.12.20)。

(イ) 1,ウ,(イ)と同じ資料。

イ 保健栄養問題の社会的な背景と制約に関する分析を若干の典型的対象について行なつた。第1は農業労働の共同化を実施している農家世帯群における栄養摂取の状況であつて、共同化による過重労働からの解放にもかかわらず、栄養摂取や食慣習の改善にはまだ見るべきものがなく、年間の不均衡な栄養摂取の実態にも改善のあとがないことが明らかにされた。分析結果は次のとおり発表：

「農家人口における労働共同化と栄養」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度(昭36.11刊)。

また、都市の中下層労働者階級の食慣習については上記昭和35年度実地調査の結果について詳細な分析を行なつた。食慣習は米食への依存、調理形態、外食のひん度、みそ汁の内容、飲酒の程度などについて分析、特に日雇労働者における食事形態は上記のいずれの観点からみてももつとも劣悪な伝統的食事慣習に支配されていることが実証された。分析結果は次のとおり発表：

(ア) 「都市労働力人口の献立構造とその社会経済的意義—昭和35年度実地調査から—」、人口問題研究所昭和36年度第34回研究報告

会（昭和37.1.31）。

(4) 「都市労働力人口の食慣習構造—昭和35年度実地調査分析の一部—」、人口問題研究所研究資料、第147号（昭37.3.10）。

(3) 低所得階層の社会生物学的実態に関する研究

低所得階層の社会生物学的研究の一端としては慢性疾病、死亡、栄養の3個の観点からとりあげられた。

ア 慢性疾患および栄養（食慣習）の角度からの研究は、主として昭和35年度実地調査（前掲）結果にもとづき行なわれた（2、(2)参照）。

イ 死亡構造による分析は、特に低所得層の分析に先立ち、その予備的研究として、proportional mortalityの方法によるわが国死亡構造の歴史的变化とその構造的特徴を分析した。普通死亡率が世界的な低水準にありながら、構造的にはなお先進諸国と類型的な差異のあることが指摘せられた。研究結果は次のとおり発表：

(ア) 「死亡構造の1分析」、第13回日本人口学会（昭36.4.21）。

(イ) 「死亡構造の変動についての1分析」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36.11刊）。

3 地域人口の社会生物学的研究

ア 広島県が昭和33年8月に行なつた農業基本調査のうち農家人口の疾病調査資料を再集計して分析を行なつた。県内を山間部、平たん部、沿岸部、都市部、島しょ部の5地区に分類し、その有病率の分析を行なつた。有病率は地域の地理的、社会経済的条件、特に労働、経営条件によつて明りような格差の生ずることが認められた。研究結果は次のとおり発表：

「地域人口の労働力損耗状況について」、人口問題研究所昭和36年度第17回研究報告会（昭36.8.2）。

イ 上掲昭和35年度実地調査における都市労働力人口の慢性疾患に関する分析は特に地域差の視角からも検討された。結果は次のとおり発表：

「昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する実地調査報告、第2巻」

人口問題研究所実地調査報告資料(昭37.3.20刊)

の「第4部、慢性疾患の社会経済的構造」。

#### 研究部第4科

##### 1. 民族活力に関する人口学的研究

ア 民族活力指数の試算：前年度に民族活力の理論的背景に関する検討を終え、本年度は人口数、vital index (出生率・死亡率)、寿命(平均年齢)、婚姻率、離婚率などの諸見地からする民族活力指数の試算算定を行なった。

イ アジア諸民族の人口民族学的調査研究：前年度に引き続き、アジア諸民族の史的文献と最近の人口事情とを比較しつつ、民族活力の時代的消長を検討した(次年度に続行)。

##### 2. 家族計画の実態に関する研究

いわゆる action research の方法による家族計画の実態研究を本年度も引き続き以下の諸事項について行なった。

###### (1) 家族計画と消費生活との関係に関する研究

ア 企業体における家族計画および生活設計指導成果に関する調査研究——日立造船株式会社従業員世帯を対象とする多サンプル実態調査を実施、合計3,590票について集計完了。

イ 企業体における受胎調節実行効果の測定——前記日立造船調査、および前年度実施の日本鋼管調査の調査票を活用して、Stix-Notestein 法による実行効果を計量した。日本鋼管資料については次のとおり発表：

「再び企業体における受胎調節の実行効果について」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度(昭36.11刊)。

ウ 企業体従業員世帯の消費支出と貯蓄性向に関する研究——前記日本鋼管調査資料を再集計して、消費支出の内容、家計合理化の意欲、貯蓄率の動向などについて分析、集計完了。

###### (2) 不妊および無子夫婦に関する統計的研究

ア 最近の無子率の傾向——Grabill, Friedman, Farrisなどの新著により無子率の時代的消長を分析、あわせてわが国無子率との比較を行なつた。研究結果は次のとおり発表：

「最近の不妊研究の動向」、人口問題研究所昭和36年度第3回研究報告会（昭36.4.19）。

イ 最近の不妊研究の動向——さらに最近の国内資料にもとづいて、不妊の原因検査、治療および人工授精などについての状況を分析し、次のとおり発表：

「最近の不妊研究の動向（つづき）」人口問題研究所昭和36年度第20回研究報告会（昭36.8.30）。

#### 調査部企画科

#### 1 人口分析の基本的調査研究

##### (1) 推計人口、とくに将来人口（世帯）の分析に関する研究

ア 都道府県別将来人口の推計：昭和35年10月1日国勢調査結果を基礎人口として昭和40、45各年10月1日現在の人口を推計。結果は次のとおり発表：

「都道府県別推計将来人口（暫定）、昭和40年および45年」、人口問題研究所研究資料、第140号（昭36.5.10刊）。

イ 世帯数の将来推計：男女年齢別将来人口と配偶関係別人口構成とから将来の世帯数を推計。結果は次のとおり発表。

(ア) 「わが国世帯数の将来推計（一試算）」、人口問題研究所昭和36年度第8回研究報告会（昭36.5.24）。

(イ) 「わが国世帯数の将来推計：一試算」、人口問題研究、第83号（昭36.7刊）。

ウ 将来人口による扶養係数の計算：将来人口の年齢構成を基礎として各種の扶養係数を計算。結果は次のとおり発表：

(ア) 「将来人口による各種の扶養係数の計算」、人口問題研究所昭和36年度第9回研究報告会（昭36.5.31）。

(イ) 「わが国将来人口による扶養係数の計算とその結果」、人口問題

研究所年報、第6号、昭和36年度(昭36. 1. 1刊)。

エ 将来の労働力人口の推計：将来の男女年齢別労働力化率を仮定して労働力人口を推計(推計結果は、人口問題研究所年報、第7号に発表予定)。

(2) 特殊生命表(簡速静止人口表、労働力生命表等)に関する研究

第14回簡速静止人口表[昭和35年4月1日～36年3月31日]を作成し、次のとおり発表：

「第14回簡速静止人口表(生命表)(昭和35年4月1日～36年3月31日)」、人口問題研究所研究資料、第143号(36. 1. 1. 1. 5刊)。

(3) 人口分析の基本的方法に関する研究

地域別人口推計の推計方法に関する研究：特定地域の事情に対応した各種の推計方法を研究分類し、各地域への具体的適用のための基礎資料とする(具体的適用を示す研究資料を次年度に作成の予定)。

2 人口現象の地域的調査研究

(1) 大都市人口の圏構造に関する調査研究

ア 首都圏におけるベルト・セクター別基本形態による人口密度および増加率の圏構造を分析し、次のとおり発表：

(イ) 「大都市地域における人口の圏構造に関する一研究」、第13回日本人口学会(昭36. 4. 21)。

(ロ) 「首都圏人口の圏構造について」、日本地理学学会1961年秋季大会(昭36. 10. 7)。

(ハ) 「人口の圏構造からみた大都市社会—東京都を中心とする大都市地域について」、日本社会学会第34回大会(昭36. 10. 14)。

(ニ) 「大都市地域における人口の圏構造(1)—東京都を中心とする大都市地域」、第29回日本統計学会(昭36. 11. 8)。

(ホ) 「大都市地域における人口の圏構造(1)—東京都を中心とする大都市地域における1950年、1955年および1960年面積、人口、人口密度および1950～1960年人口増加率—」、人口問

題研究所研究資料、第142号(昭36. 1. 1. 15刊)。

イ 首都圏地域における産業別人口、年齢別人口による圏構造の分析(産業別の計算を終わり来年度に継続)。

(2) 人口分布の法則に関する研究

首都圏人口の分布形態に関する分析：首都圏地域の圏構造におけるベルト・セクター別人口分布に対する各種の数理曲線の適用とその分析(分析結果は上記(1)の報告に含まれる)。

3 国内人口移動、とくに人口大都市集中に関する調査研究

(1) 所得の地域的分布と人口移動に関する研究

ア 人口移動におけるポテンシャルと実際人口移動との関係の分析を行ない、次のとおり発表：

イ 「わが国人口移動のポテンシャルと実際人口移動との関係」、第13回日本人口学会(昭36. 4. 21)。

ロ 「国内人口移動のポテンシャルと実際人口移動」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度(昭36. 11刊)。

ハ 「国内人口移動の経済的ポテンシャルとその決定要因—若干の相関分析—」、人口問題研究所昭和36年度第34回研究報告会(昭37. 1. 31)。

ニ 「人口移動の経済的ポテンシャルからみた首都(暫定稿)」、東京市政調査会首都研究所、1961年度人口研究委員会研究報告3(昭37. 1. 10刊)。

ホ 「1948～1958年推計都道府県別分配所得(暫定)」、厚生科学研究費による研究資料(昭36. 2, 改訂昭36. 10刊)。

ヘ “Regional Income Disparity and Internal Migration of Population in Japan”, Committee for Translation of Japanese Economic Studies, CTES, No21.

イ 人口移動の法則に関する内外の見解をまとめ、これを批判検討し、次のとおり発表：

「首都を中心としてみた人口都市集中に関する“法則”(暫定稿

）」、東京市政調査会首都研究所、1961年度人口研究委員会研究報告2（昭37. 2. 3刊）。

ウ 労働力人口の地域移動の計測を行ない、次のとおり発表：

「労働力の地域移動の計測について」、人口問題研究所昭和36年度第19回研究報告会（昭36. 8. 23）。

(2) 移動人口の人口学的・経済学的構造に関する研究

ア 都道府県別移動純量を前年度に引き続き戦前大正9年から昭和10年までの各国勢調査期間に適用して推計。結果は次のとおり発表：

「都道府県別人口の移動純量に関する研究」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36. 11刊）。

イ 東北地方の人口移動に関し従来の研究結果を総合し、東北地方の開発に関する問題点を研究し、次のとおり発表：

㊦ 「東北地方の人口移動に関する研究（序説）」、人口問題研究所第10回研究報告会（昭36. 6. 14）。

㊧ 「東北地方の人口移動について」、資源調査会・社会経済部会・開発小委員会（昭36. 7. 21）。

ウ 昭和35年国勢調査報告の1%抽出集計結果により、1年前の常住地別人口の年齢構造、就業者の産業構造を分析し、次のとおり発表：

「昭和35年国勢調査にあらわれた差別移動」、統計研究会、人口統計研究部会（昭36. 12. 26）。

エ 老年人口（60歳以上）の移動人口中に占める比重とその地域的差異およびその問題点を研究し、次のとおり発表：

㊦ 「老年人口の地域的分布の変動と問題点」、第3回日本老年社会科学会総会（昭36. 11. 19）。

㊧ 「老年人口の地域分布の変動と問題点」、人口問題研究所昭和36年度第30回研究報告会（昭36. 12. 13）。

4 人口増加と経済発展との関係に関する調査研究

(1) 人口動態要因と経済的諸要因との関係に関する研究

わが国大正9年以前の人口の推計を行ない、次のとおり発表：



(7) 「明治初年以降大正9年に至るわが国男女・年齢別人口推計」、  
人口問題研究所昭和36年度第30回研究報告会(昭36. 12.  
13)。

(8) 「明治初年以降大正9年に至る男女年齢別人口推計について」、  
人口問題研究所研究資料、第145号(昭37. 2. 1刊)。

(2) 人口構造変動と消費パターンとの関係に関する研究

家族構成と消費パターンとの関係についての分析を行ない、次のと  
おり発表：

「家族構成と消費パターン」、人口問題研究所年報、第6号、昭和  
36年度(昭36. 11刊)。

(3) 労働力人口の産業別規模別分布に関する研究

産業連関分析による就業構造の研究を行ない、次のとおり発表：

(1) 「就業構造の産業連関分析」、人口問題研究所昭和36年度第1  
回研究報告会(昭36. 4. 5)。

(2) 「就業構造の産業連関分析」、第13回日本人口学会(昭36.  
4. 20)。

(3) 「就業構造の理論と実証」、人口問題研究、第83号(昭36.  
7刊)。

5 世界の人口問題の動向に関する調査研究

(1) 人口と資源との関係に関する調査研究

人口と資源の問題を中心に、科学技術庁資源局資源基本統計資料作  
成研究会、人口部門において討論を継続。

ア “日本の資源問題”の検討：本年度に発表された“日本の資源問題”  
の内容について担当者の説明を聞くとともに、とくに人口との関連を  
中心に各章ごとに全面的な検討を試みた。

イ 自然環境および人為的環境と人間との関係に関する序論的研究とし  
て次のとおり発表：

「人間と環境—人間論的環境論序説—」、科学技術庁資源局資源  
基本統計資料作成研究会人口部門研究資料、92-6(昭37. 3.)

19刊)。

(2) 後進国開発理論に関する調査研究

後進国における人口と経済発展の問題に関する内外の見解を批判検討(論文原稿を完成)。

(3) 家族と世帯に関する調査研究

家族と世帯に関する日本および主要国における研究成果の再検討を行ない、日本については次のとおり発表：

“Families and Household in Japan”, 国際人口学会(昭36.9.11~16にニユークヨークで開催)[提出資料、Paper No. 108]。  
主要国については、上記学会の第2部会における報告を中心として検討し、その一部は次のとおり発表：

「家族と世帯に関する研究—1961年国際人口学会における報告を中心にして(国際人口学会概況報告、第3回)」、人口問題研究所昭和36年度第26回研究報告会(昭36.11.1)。

なお、これらの結果をとりまとめて人口問題研究所研究資料に発表の予定。

6 その他随時必要な事項の調査研究

ア 昭和40, 45年標準化死亡率、および昭和25~33年死因群別標準化死亡率の計算(厚生省大臣官房企画室の依頼により資料提出)。

イ 14歳以下の人口における第3子以降出生者の割合の推計(厚生省企画室の依頼により資料提出)。

ウ 金し勲章年金受領者の生存数の推計—改算と追加—(総理大臣官房賞勲部の依頼により資料提出)。

エ 千葉県将来人口の推計：千葉県の開発計画に伴う昭和60年に至る京葉地帯およびその他地域の将来人口の推計を行ない、次のとおり発表：

ウ 「千葉県京葉工業地帯の将来人口について」、人口問題研究所昭和36年度第21回研究報告会(昭36.9.6)。

ウ 「千葉県将来人口の推計結果について」、人口問題研究所昭和36

年度第39回研究報告会(昭37.3.7)。

なお、推計結果を千葉県に提出。

- オ 各省、都道府県、市における各種の推計について、その推計方法および結果の検討(農林省、通商産業省、建設省、北海道、青森県、栃木県、埼玉県、神奈川県、長野県、静岡県、愛知県、京都府、岡山県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、横浜市、名古屋市、神戸市、福岡市の依頼に協力)。

#### 調査部資料科

##### 1 人口統計資料の評価および補正に関する調査研究

- ア 国勢調査年齢別人口の吟味として、昭和35年国勢調査1%抽出集計結果について、選好指数、年齢区分テストおよび集中指数を計算し、次の資料に発表。

「昭和35年国勢調査年齢別人口(1%抽出)に関するテスト(昭和30年との比較)」、統計資料速報(人口問題研究所調査部資料科編)、No.95(昭37.3.30刊)。

なお、既往の諸年次および諸外国との比較結果の分析について次年度に発表の予定。

また、昭和30~35年の年齢階級別生残率を算定、これを研究所算出の推計人口から得られる生残率と比較検討し、後述の2,ア,ウおよびウの一部として発表。

- イ わが国公表の人口動態数は日本人についてのものであるのかんがみ、日本人人口に対する動態数の算定(大正9年以降)を計画し、その一部として、日本人普通出生率および死亡率の算定を取り上げたが、出生数および死亡数については、既往の届け遅れ数および将来予測される追加届け数(既往の傾向に基づいて推計を行なう)によつて補正するために、今年度は、その基礎資料の整備を行ない、ほぼ完成。計算結果は次年度に発表の予定。

## 2 人口統計資料の利用に関する調査研究

ア 国勢調査産業別、男女年齢別人口統計資料の利用として、昭和5年以降の産業別就業者の年齢構造の変動傾向について分析し、次のとおり発表：

- ㊦ 「産業別男子就業者の年齢構造—変動傾向の比較：1950～1955年」、人口問題研究所昭和36年度第11回研究報告会（昭36.6.21）。
- ㊧ 「産業別男子就業者の年齢構造—変動傾向の比較：1950～1955年—」、人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度（昭36.11刊）。
- ㊨ 「産業別女子就業者の年齢構造—変動傾向の比較：1950～1955年」、人口問題研究所昭和36年度第22回研究報告会（昭36.9.20）。
- ㊩ 「産業別就業者の年齢構造の変動」、第3回日本老年社会科学会総会（昭36.11.19）。
- ㊪ 「産業別男子就業者の年齢構造の変化：1955～1960年」、人口問題研究所昭和36年度第29回研究報告会（昭36.12.6）。
- ㊫ 「産業別就業人口の年齢構造の変動」、人口問題研究所研究資料第146号（昭37.3.10刊）。

イ 前年度に引き続き、国勢調査世帯統計資料の利用として次の研究を発表：

「府県別にみた世帯構造の分析—人口移動との関連において」、第13回日本人口学会（昭36.4.20）。

ウ 国連世界人口統計年鑑その他の関連資料の利用として、低開発地域特に世界各地の未開地域の人口動向を比較検討し、次のとおり発表：

「未開地域人口統計の現状」、第16回日本人類学会・日本民族学協会連合大会（昭36.10.13）。

## 3 エカフエ地域の人口統計資料に関する調査研究

ニカフエ地域の国別人口研究の一環として、セイロン人口の増加傾向および再生産構造の全国のおよび地域的分析を一応完了、他国と比較検討の上発表予定。

#### 4 資料の編成

##### (1) 人口統計資料の編成

###### ア 「人口問題研究」 「統計」欄

第83号(昭36.7刊)：人口に関する主要指標、昭和35年国勢調査結果(2)(確定数)を載録、pp.71~79。

イ 「人口問題についてのおもな数字」(昭37.3.1刊)：総人口の推移、人口階級別市町村人口、6大都市の人口、人口の動態、女子の年齢別特殊出生率、女子の再生産率、主要死因の死亡割合、人工妊娠中絶、平均余命と生存数、年齢別人口、産業別就業者、労働力人口、全国年齢別推計将来人口、都道府県別推計将来人口、人口と国民所得の比較、世界主要国の人口を集録。B5版、4pp.。

ウ 「人口問題についてのおもな数字 補遺」(昭37.1.1刊)：日本の総人口、昭和36年の人口動態、女子の年齢別特殊出生率、主要死因の死亡割合、出生時の平均余命と生残者、年齢別人口(昭35)産業別就業者(昭35)、地域別人口、人口階級別市町村の人口、年齢別1年前の常住地別構造(昭35)、住民登録法による転出入、推計将来人口(暫定)を集録。B5版、2pp.、謄写。

エ 「統計資料速報」：新着資料のうち、主要な統計を抜粋、補整して載録したもので、第30号(昭36.4.7刊)より第95号(昭37.3.30刊)まで66号を発行。B5版、2pp.、謄写。

オ 人口の資質に関する統計資料の編成(財団法人人口問題研究会の依頼により、前年度に引き続き、おもに全国的な規模の基礎的資料から重要部分を要約編成して提出)。

###### カ 人口統計諸率の算定

(1) 昭和30~35年全国、各都道府県および各都市の人口増加率算出(昭和35年国勢調査の確定人口公表に伴って計算したもので、

アの「統計」欄に載録。全国、都道府県別については、エのNo.34にも掲載）。

- (イ) 昭和35年全国、都道府県別人口密度の算出(と同様国勢調査の確定人口によつて計算。アの「統計」欄に載録)。
- (ロ) 昭和30年10月以降月別自然動態率の算出(毎年度継続的に行なっている作業で、毎月の人口動態数をそれぞれの月央人口にて除したものである。動態数には人口と同様、届け出のあつた外国人も含めてある。アの「統計」欄に連載)。
- (ハ) 「人口動態統計毎月概数」の各月分人口動態数に基づく年換算値の推計(毎年度継続作業で、本年度は昭和36年1月分より11月分までについて、昭和34、35年の月別変動を適用して逐月1か年分に換算。エの「統計資料速報」に逐次掲載)。
- (ニ) 昭和35年全国、都道府県別出生率、死亡率および自然増加率(概数)の算出(人口1,000について、小数点下2けたまで計算したもの。エのNo.37に掲載)。
- (ホ) 昭和34年全国、都道府県別出生率、死亡率および自然増加率(確定)の算出(ロと同様の計算。エのNo.40に掲載)。
- (ヘ) 昭和35年全国、都道府県別および6大都市の標準化出生率、死亡率ならびに自然増加率の算出(任意標準人口標準化法の間接法により、標準人口は昭和5年全国人口。昭和35年人口は国勢調査1%抽出集計結果、人口動態数は毎月概数の年計分を使用。結果はエのNo.95に載録)。
- (セ) 昭和30年全国、都道府県別および6大都市の標準化出生率、死亡率ならびに自然増加率の算出(ロと同様の計算法による。結果については近く昭和35年との比較として発表の予定)。
- (ゼ) 昭和34年全国女子の年齢別特殊出生率および再生産率の算出(総理府統計局の年齢別推計人口および人口動態統計の母の年齢別出生数により計算。エのNo.61に載録)。
- (エ) 昭和30年都道府県別、女子の年齢(5歳階級)別特殊出生率および再生産率(粗・総)の算出(国勢調査および人口動態統計資料

による。純再生産率についても検討中で、近くあわせて発表の予定)。

(2) 人口図および人口地図の作成

ア 首都圏ベルトにおける人口密度の変化、1955(昭36.5.18作成、「阪神都市圏計画調査委員会〔日本側〕」その他関係会合において使用)。

イ 都道府県別人口と面積のダイレンツ曲線、1955、60(昭36.5.19作成、アと同様)。

ウ 首都圏ベルトにおける人口密度の変化—1955〔改訂値による〕(昭36.10.4作成、人口問題研究所研究報告会、その他関係会合において使用)。

エ 首都圏ベルトにおける人口増加率—1950~55、1955~60—(昭36.10.4作成、ウと同様会合にて使用)。

オ 人口密度(1955)と人口増加率(1950~60)との関係(全域)(昭36.11.4作成、日本統計学会、その他関係会合において使用)。

カ セクター別指数関数の頭初人口密度と減少率(1960)(昭36.11.4作成、オと同様)。

キ 主要セクター別、ベルト別人口密度の変化(1960)(昭36.11.4作成、オと同様)。

ク 都道府県別1955~58年平均相対ポテンシャル(昭37.1.18作成、シカゴ大学に送付)。

ケ 都道府県別1955~58年1人当たり所得(昭37.1.18作成、クと同様)。

コ 都道府県別1955~60年純移動率(昭37.1.18作成、クと同様)。

(3) 人口に関する文献の編成

「主要新着資料紹介」：新着資料のうち、主要なものの発行所名、資料名、刊行年月日、および主要内容について紹介するもので、第20号(昭36.4.3刊)より第105号(昭37.3.30刊)まで86号を発行。紹介資料延べ数1,834。B5版、2pp.、謄写。

なお、これに基づき各回研究報告会において逐次口頭報告した。

5. 所の発行する資料の編集

ア 「人口問題研究」(機関誌)

(㊦) 第83号(昭36.7刊):調査研究(論文数3,70pp.)、統計(項目数2,9pp.)、雑報(項目数7,8pp.)、B5版、合計87pp.。

(㊧) 第84号(昭36.12刊):調査研究(論文数1,79pp.)資料(論文数1,13pp.)、雑報(項目数6,8pp.)、B5版、合計100pp.。

イ 「人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度」(昭36.11.15刊):論文数15,邦文76pp.,英文抄録16pp.,合計92pp.,B5版。

ウ 「人口問題研究所研究資料」

(㊦) 第140号(昭36.5.10刊):都道府県別推計将来人口(暫定)、昭和40年および45年(浜技官)。B5版、7pp.,謄写。

(㊧) 第141号(昭36.6.1刊):南米移住の現状—ボリビア、パラグアイ、ブラジル—(島村技官)。B5版、15pp.,謄写。

(㊨) 第142号(昭36.11.15刊):大都市地域における人口の圏構造(1)—東京都を中心とする大都市地域における1950年、1955年および1960年面積、人口、人口密度および1950~1960年人口増加率—(上田・浜・天津技官)B5版、29pp.,謄写。

(㊩) 第143号(昭36.11.15刊):第14回簡速静止人口表(生命表)(昭和35年4月1日~36年3月31日)(浜技官)。B5版、31pp.,謄写。

(㊪) 第144号(昭37.2.1刊):人口増加と経済発展との関係に関する研究—最近のA. Sauvy教授の研究を中心として—(黒田技官)。B5版、85pp.,謄写。



ウ 第145号(昭37.2.1刊)、明治初年以降大正9年に至る  
男女年齢別人口推計について(岡崎技官)。B5版、48pp.、謄写

エ 第146号(昭37.3.10刊)：産業別就業人口の年齢構造  
の変動(小林技官)。B5版、49pp.、謄写。

オ 第147号(昭37.3.10刊)：都市労働力人口の食慣習構  
造—昭和35年度実地調査分析の一部—(内野技官)。B5版、  
103pp.、謄写。

カ 第148号(昭37.3.15刊)：フランスにおける雇用予測  
の研究(1)(黒田技官)。B5版、69pp.、謄写。

エ 部内研究資料

国際連合人口委員会の概要(館 所長)(昭36.7.20刊)。  
B5版、20pp.、謄写。

オ 実施調査報告資料

昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する調査報告、第2巻、零細  
製造業事業所男子被用者と男子失業者およびそれらの世帯(黒田、荻  
野、須田、内野技官)(昭37.3.20刊)。B5版、224pp.  
謄写。

カ その他の研究資料

(ア) 血族結婚部落に関する生体人類学的研究(篠崎技官)。人口問題  
研究、第83、84号、前刷り(昭36.12刊)。B5版、116  
pp.

(イ) アジアおよび極東人口教育調査地域センター諮問委員会第3回会  
合概況報告(館 所長)、人口問題研究、第84号、別刷り(昭36.  
12刊)。B5版、13pp.。

(ウ) 人口問題についてのおもな数字(調査部資料科)(昭37.3.1刊)。B5、4pp.。

(エ) Selected Statistics Indicating the Demographic Situation of Japan(調査部資料科)(昭36.6刊)。B5版、4pp.。

(オ) 都市人口の出生力構造(黒田技官)。実地調査報告資料(昭和35年度、第2巻)、抜き刷り(昭37.3.20刊)。B5版、68pp.。

キ 「厚生省人口問題研究所昭和36年度調査研究項目」(昭36.4.1刊)。B5版、4pp.。謄写。

ク “Research Topics for Fiscal Year 1961 of the Institute of Population Problems”(昭36.4刊)、B5版、7pp.。謄写。

ケ 「昭和35年度事業報告書」(昭36.5刊)：研究所概要(8pp.)、事業計画の決定(4pp.)、事業概要(25pp.)、標本的調査の施行(66pp.)、研究報告会の開催(7pp.)、資料の収集および交換(38pp.)、主要印刷物の発行(9pp.)、合計161pp.、B5版、謄写。

コ “Recent Research Activities of the Institute of Population Problems”(Supplement to THE MANUAL OF THE INSTITUTE 1960)(1960年度研究所英文要覧のためのその後の補足)(調査部資料科)(昭37.3刊)、B4版、6pp.。謄写。

## 6 図書および資料の収集、管理

### ア 受け入れ資料

(ア) 購入図書：72冊（和書33、洋書39）

(イ) 寄贈または交換によつて収集した図書および資料：図書246冊（和書237、洋書9）、資料1,890冊（国内1,775、外国115）。

イ 資料の発送：件数延べ2,423回発送（国内2,368、外国55）。

ウ 図書、資料の利用：貸し出し延べ件数428。

エ 新聞および官報記事の収集

(ア) 新聞主要記事の切り抜き：新聞の種類10（朝日新聞、東京新聞、日本経済新聞、毎日新聞、読売新聞、The Japan Times、日本読書新聞、福祉新聞、週間労働ニュース、日経連タイムス）、切り抜き6,937枚。

(イ) 官報主要記事の保存および切り抜き：保存42部（号外6、資料24、目録12）、切り抜き記事93件。

オ 「収集資料月報」（第1巻第12号～第2巻第11号）の発行：昭和36年4月以降37年3月までの各月中に収集した図書・資料の目録。B5版、謄写。

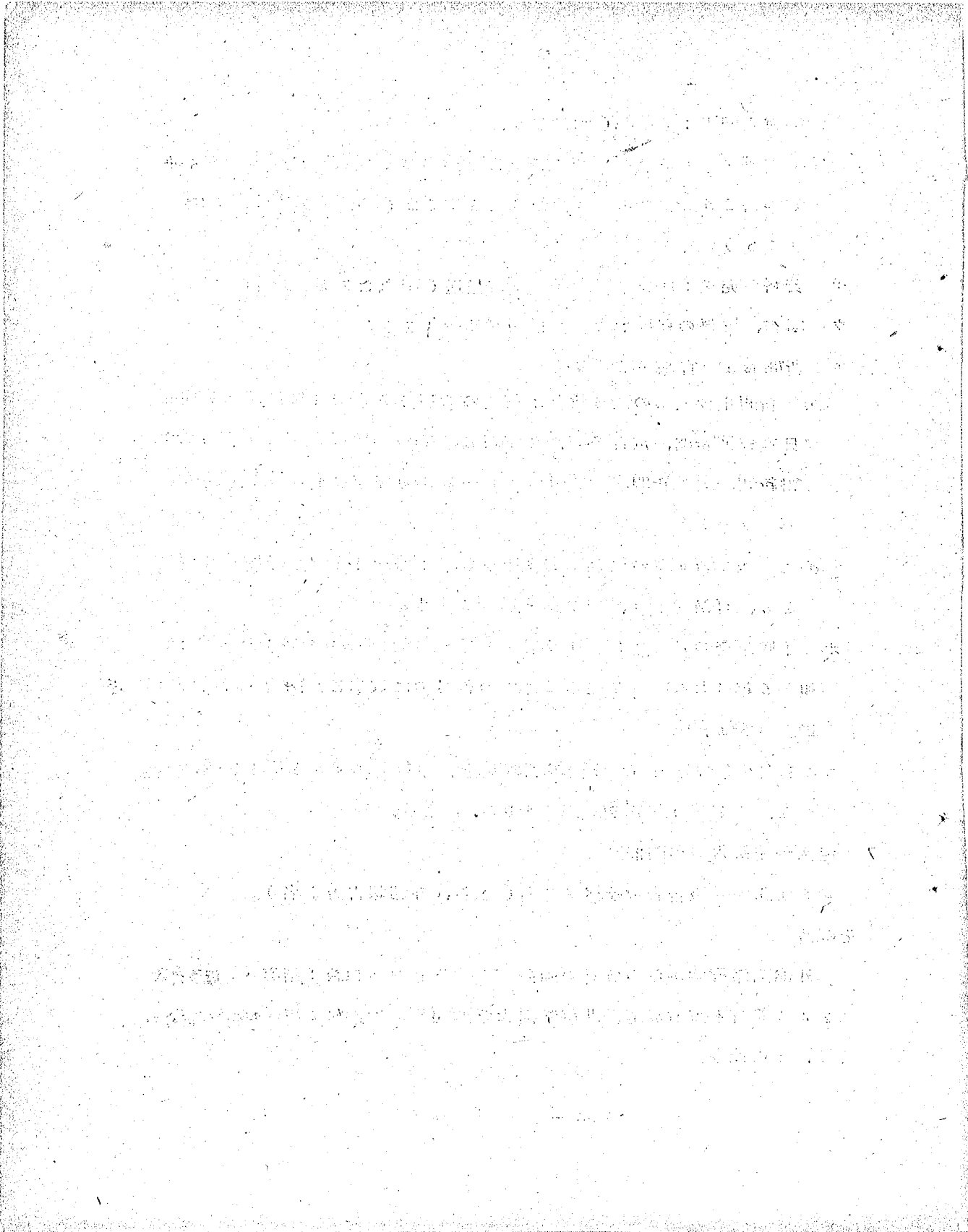
カ 「発行（監修・編集）機関別収集資料年報」昭和35年度（昭36、10、12刊）。B5版、41pp., 謄写。

## 7 定例研究報告会の開催

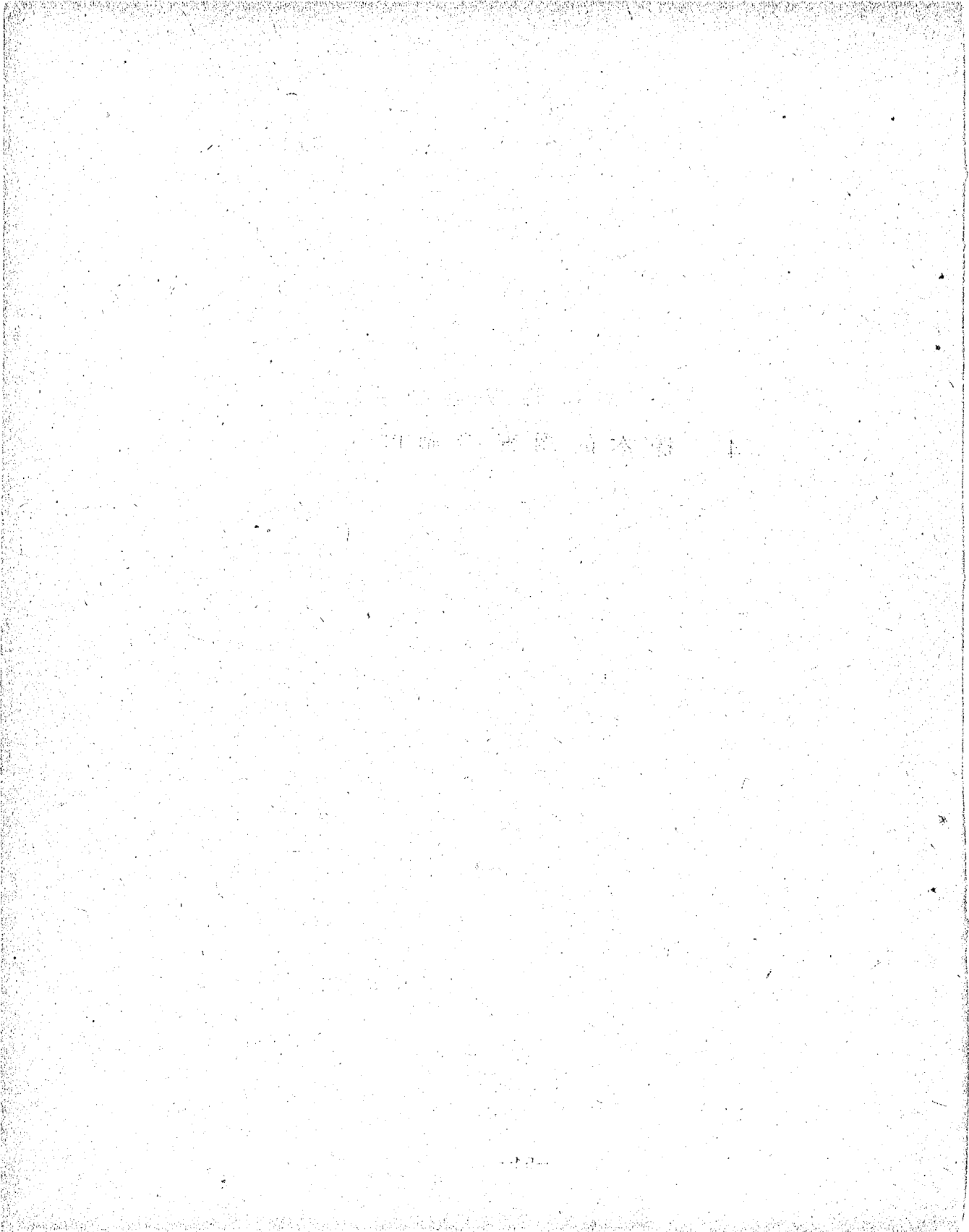
41回開催。報告者数延べ70名（うち、外部報告者2名）。

その他

外部関係機関からの資料の照会に対する指導・相談：指導・相談件数246（日本国有鉄道、北海学園大学開発研究所、松下電器産業株式会社、その他）。



#### 4 標本的調査の施行



わが国人口の都市への集中傾向は、人口構成上の地域的諸側面にさまざまな変化をもたらしてきた。本年はこの1側面として大都市地域人口の発生源をとらえ、そこからみた人口構成、その他を明らかにして、わが国労働力人口の構造的な研究に役だたせるため次の調査を行なった。

## 都市人口の発生的構成に関する調査

### I 調査の施行

#### 1 調査目的

わが国の人口は、都市、特に大都市およびその周辺都市での割合を増大しつつあるが、こうした人口の都市集中化は、都市人口の発生源からみた構成をますます複雑なものにしている。そこには、他地域からの移動人口とともに当該都市自体で再生産された人口が含まれている。他地域からの移動人口といつても、農村出のものもあれば都市部から来るものもある。また、当該都市において生み出された人口にしても、親の代に移動してきた人口もあれば、それより先の世代に移動してきた人口もある。都市人口の発生源的相違は単にこのような地域的な面に限られず、親の所属産業や社会階層の面からも考えられねばならない。

この調査は、以上のような都市人口の多様な発生的構成を明らかにするとともに、発生源の相違を基盤にして都市人口の労働力化形態や子どもの生み方にどのような相違があるかを明らかにし、都市人口の再生産構造、特に労働力の需給関係の分析に役だつ基礎資料をうることを目的とした。

#### 2 調査地域

調査は、大都市地域として京浜、中京、阪神および北九州の4大商工業地帯を選び、そのうち次の地域について行なった。

東京都・・・中央区、墨田区、江東区、杉並区、練馬区、葛飾区、大田区

愛知県・・・名古屋市全域

大阪府・・・大阪市の都島区、東区、天王寺区、南区、浪速区、東淀川区、生野区、旭区、阿倍野区、住吉区、東住吉区および枚方市

福岡県・・・若松市、八幡市、戸畑市、小倉市、門司市

3. 調査対象と調査方法

調査地域内に存する昭和35年国勢調査区の中から100分の1の調査区を任意抽出し、その中に含まれる全世帯の世帯員および夫婦を調査対象とした。

調査は、世帯単位の調査票（別稿の調査項目を折り込んだ）を調査員によつて各世帯に配布し、世帯主またはこれに代わるべきものに記入してもらつたうゑ、点検回収した。その際下掲の照査票を調査区ごとに作成し、対象世帯を整理するとともに、別掲の「調査についての御願ひ」を配布して調査の円滑を期した。

都市人口の発生的構成に関する調査

照 査 表

調査地域名	国勢調査番号	調査員氏名	照査票番号

世帯 番号	世帯主氏名	世帯員数			配布の印	回収の印
		男	女	計		



### 調査についての御願

この調査は厚生省人口問題研究所が、人口問題の見地から国民の生活向上の研究に役立たせるために行う調査です。都市で生活している人々がどこから来て、どのような職場を得、どういう子どもを生み方をしてるかということについて、またその子供が成人してどういうところで働いているかについて、ごく基本的な、今までの調査で分らなかつたことを調査したいと考え、お忙しい折に記入をお願いする次第です。

なお念のためこの調査は純粹に当研究所の学問的研究のためになされるもので決してそれ以外の目的に使用されることはありません。宜しく皆様の御協力を御願いたします。

厚生省人口問題研究所

東京都千代田区霞ヶ関二ノ一

電話 東京 591 四八一七

地域別の調査世帯数および調査区数は次表のとおりである。

都市人口の発生的構成に関する調査の調査世帯数および調査区数

都府県市区	調査世帯数	調査区数	都府県市区	調査世帯数	調査区数
東京都			大阪府		
中央区	262	7	大阪市		
墨田区	541	14	都島区	290	5
江東区	615	17	東区	180	3
大田区	850	18	天王寺区	119	3
杉並区	890	22	南区	158	3
練馬区	744	16	浪速区	134	4
葛飾区	849	18	東淀川区	698	14
愛知県			生野区	510	11
名古屋市			旭区	376	7
千種区	327	7	阿倍野区	422	8
東区	227	4	住吉区	713	12
北区	317	6	東住吉区	566	12
西区	281	5	枚方市	204	4
中村区	337	7	福岡県		
中区	266	5	若松市	252	7
昭和区	366	6	八幡市	832	16
瑞穂区	283	5	戸畑市	279	6
熱田区	206	4	小倉市	640	14
中川区	234	5	門司市	438	8
港区	185	4			
南区	270	6			

4 調査期日

昭和36年11月15日

5 調査事項

I 世帯員について

1. 氏名 2. 世帯主との続き柄 3. 性別 4. 満年齢 5. 出生地  
6. 婚姻状態 7. 教育程度 8. 現在の職業 9. 父の出生地  
10. 父のおもな職業

II 世帯内の夫婦と子どもについて

1. 夫妻の氏名 2. 夫妻の結婚年齢 3. 結婚前の職業 4. 結婚前の居住地  
5. 兄弟数 6. 姉妹数 7. 子ども数 8. 世帯内にいない15歳以上の子どもの父との続き柄、性別、満年齢、現住所、現在の職業

6 調査票の配布および回収についての関係機関への依頼事項および必要印刷物

- (1) 調査票の配布および回収の際、別紙の照査票に調査地域名、国勢調査区番号、世帯番号、調査員氏名、照査票番号、調査対象世帯主氏名、各調査対象世帯の男女別人員数、配布および回収の印を記入してもらった。
- (2) 調査票の配布の際、別紙の「調査についての御願い」という印刷物をともに配布してもらった。
- (3) 調査員に対しては、関係機関との相談のうえ調査員証を配り、携帯してもらった。

II 調査結果

1 回収票数および集計票数

調査施行後回収された票数、集計票数は次のとおりである。

都府県市区	配布	回収	集計	都府県市区	配布	回収	集計
東京都				大阪府			
中央区	262	261	261	大阪市			
墨田区	541	497	497	都島区	290	290	290
江東区	615	593	593	東区	180	173	173
大田区	850	845	845	天王寺区	119	116	116
杉並区	890	869	869	南区	158	157	157
練馬区	744	708	708	浪速区	134	134	134
葛飾区	849	825	825	東淀川区	698	688	688
愛知県				生野区	510	507	507
名古屋市				旭区	376	373	373
千種区	327	327	327	阿倍野区	422	410	410
東区	227	227	227	住吉区	713	711	711
北区	317	316	316	東住吉区	566	545	545
西区	281	278	278	枚方市	204	204	204
中村区	337	337	337	福岡県			
中区	266	265	265	若松市	252	251	251
昭和区	366	366	366	八幡市	832	819	819
瑞穂区	283	283	283	戸畑市	279	275	275
熱田区	206	205	205	小倉市	640	640	640
中川区	234	234	234	門司市	438	433	433
港区	185	185	185				
南区	270	270	270				

## 2 集計項目

集計は次の項目について行なった。

### I 世帯の人全部について

- 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数
- 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数
- 男女、年齢5歳階級別、出生地（地元生まれか否か）別、父の就業産業別人員
- 続き柄別、出生地別人数
- 出生地（上記2分類）別、父の職業別、男女別、教育程度別15歳以上人数
- 出生地（上記2分類）別、男女別、就業地別、職業別就業者数
- 出生地（上記2分類）別、男女別、教育程度別就業者数

### IIのA 世帯内の夫婦とその子供について

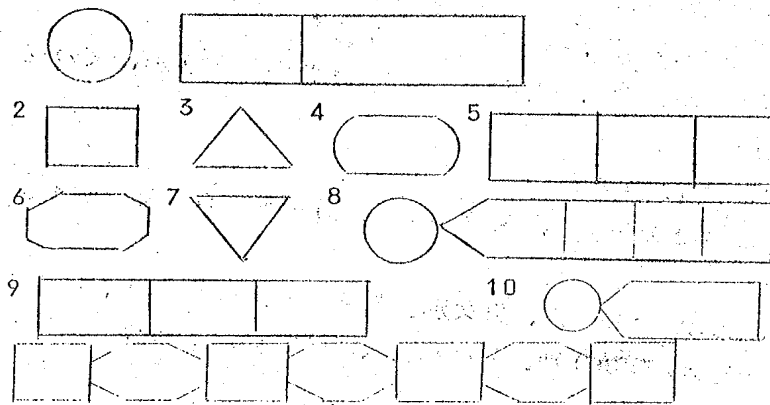
- 夫の出生地別、妻の出生地別夫婦数
- 出生地別、結婚前の居住地別夫数
- 出生地別、結婚前の居住地別妻数
- 出生地別、結婚年齢別夫数
- 出生地別、結婚年齢別妻数
- 結婚前の居住地別、出生地（2分類）別、職業別妻数
- 夫の年齢別、出生地別、兄弟姉妹数別、子供数別夫数
- 妻の年齢別、出生地別、兄弟姉妹数別、子供数別妻数
- 夫と妻の出生地の組み合わせ別、子供数別夫婦数

### IIのB 世帯外の夫婦とその子供について

- 男女、年齢5歳階級別、職業別15歳以上世帯外子供数
- 男女、年齢5歳階級別、居住地別15歳以上世帯外子供数

### 3 集計方法

(1) 集計は記入事項の記号化を行ない、調査項目のI、世帯については、次のカードに転記して手集計した。



(2) 集計に用いた分類表

集計は、次の分類ならびに記号によつて行なわれた。

#### ○教育程度

	旧 制	新 制
1.	小・高小・青年・国民	小・中
2.	中・商業・工業	高等
3.	高等・高等工業・高等商業・専門・大学・短大	

#### ○世帯主との続柄

C	世帯主	
W	配偶者	
O	息子	O <sub>1</sub> 長男, O <sub>2</sub> 次男, O <sub>3</sub> 三男
D	娘	D <sub>1</sub> 長女, D <sub>2</sub> 次女, O <sub>3</sub> 三女
B	兄弟	
S	姉妹	B D 姪, B O 甥
f	父	f f 祖父 m f 祖父
m	母	f m 祖母 m m 祖母
L	使用人	

? 不詳

V 同居人

○ 産業分類 分類上特に注意すべき職名

- A 農業 植木屋，造園，養蚕，牧畜，養鶏
- B 林業 伐採，きのこ栽培
- C 漁業
- D 鉱業 炭鉱，採石，石油，鉱員
- E 建設業 工事，左官，大工，建築請負，屋根職，土工
- F 製造業 鉄工業，印刷，製材，新聞，雑誌，石工，工具  
製炭，畳製造，洋服製造，カザリ職，陶工，指物，建具，冶金
- G 卸，小売 飲食店，石材業，建材業，薬局，材木商，仲介業  
くずや，商事会社，弘済会
- H 金融保険 証券，質屋，商品取引
- I 不動産業 土地会社
- J 運輸通信 倉庫業，サルページ，検数業，放送，郵便局，国鉄現業
- K 電気，ガス，水道  
電力会社，ガス会社，水道局
- L サービス 設計事務所，映画，旅館，下宿，協会，組合，法務，医療  
娯楽，興業，修理業，宗教，教育，駐留軍，代書，精米所  
芸術，芸能，文学者，カジ屋，洋裁仕立，畳屋
- L P 公的サービス Lの中で公務のもの，主として教育，研究所
- M 公務（行政・司法）  
刑務所，各省，郵政省，軍隊，警察
- N その他
- ? 不明

○ 職業分類（就業状態） 分類上特に注意すべき職名

(1) 農林漁業主

1. 農林漁業以外の業主 店主，住職，～商，自営弁護士，開業医，お師匠
2. 家族従業員
3. 事務的雇用者 労務管理，栄養士，設計士，建築士，侍，軍人  
警官，消防手，セールスマン，勤務医，教員，  
電車の運転手および車掌，高級技術者（高専以上出）
4. 生産工程雇用者  
工員
5. 店員 販売員，クリーニング屋，理髪，美容院，牛乳屋につとめている人，はり子，調理師，板前，ウェイトレス
6. その他の雇用者 守衛，倉庫係，保険外交，看護婦，スイジ婦，船員，寮母，人夫，女中，三助，集金人，採鉱夫，自動車運転手
7. 日雇，内職
8. 会社経営者 社長，取締役，重役，所長
9. 専門的職業 芸術家，芸能家，家元，文学者，小説家
- 0 ナ シ 家事の場合は㊸

ただし，単に次のように記入されている職名については右半のよ  
うに記号化する。

	産	職
会社員	?	— 3
公務員	M	— 3
技師	?	— 3
教員	Lp	— 3
国鉄職員	J	— 3



○ 県 分 類

A	1	北 海 道						
B (東北)	2	青 岩 宮 秋 山 福	森 手 城 田 形 島	F (近畿)	2 5	滋 京 大 兵 奈 和	敬	賀 都 阪 庫 良 山
	3				2 6			
	4				2 7			
	5				2 8			
	6				2 9			
	7				3 0			
C (関東)	8	茨 栃 群 埼 千 東 神 奈	城 木 馬 玉 葉 京 川	G (中国)	3 1	鳥 島 岡 広 山	取 根 山 島 口	
	9				3 2			
	10				3 3			
	11				3 4			
	12				3 5			
	13							
D (北陸)	15	新 富 石 福	湯 山 川 井	H (四国)	3 6	徳 香 愛 高	島 川 知 知	
	16				3 7			
	17				3 8			
	18				3 9			
E (甲信海)	19	山 長 岐 静 愛 三	梨 野 阜 岡 知 重	I (九州)	4 0	福 佐 長 熊 大 宮 鹿	岡 賀 崎 本 分 崎 島	
	20				4 1			
	21				4 2			
	22				4 3			
	23				4 4			
	24				4 5			
F (外)	0			J (外地)	0	沖 外 不	縄 地 詳	
	0				0			
	?				?			

4 集計結果の概要

紙数の関係上、ここでは集計結果表のうちの一部として、単に東京都区部の基本的な第1表および第2表を掲げるにとどめる。その他の詳細については、近く刊行予定の調査報告書にゆずる。

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(1) 東京都中央区———男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	—	1	—	4	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
2	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
3	1	—	—	—	3	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
4	—	—	—	4	8	3	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	18
5	—	—	—	1	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
6	—	—	—	4	7	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13
7	—	—	—	5	5	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14
8	—	—	—	4	7	3	1	—	1	1	1	—	—	1	—	1	—	—	—	20
9	—	—	—	5	7	3	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	16
10	—	—	—	4	4	4	1	1	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	18
11	—	—	2	8	9	1	2	—	2	1	—	1	4	1	1	—	—	—	—	32
12	—	—	—	7	5	2	—	1	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	23
13	35	24	43	30	48	30	23	22	13	12	14	11	4	2	2	—	1	1	—	315
14	1	—	1	—	1	2	—	—	—	1	—	1	2	—	—	—	—	—	—	9
15	—	—	—	7	5	3	—	—	1	1	—	—	—	1	1	2	—	—	—	21
16	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	5
17	—	—	—	2	—	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	5
18	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	4
19	—	—	—	—	3	1	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	6
20	—	—	—	5	2	2	—	—	2	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	14
21	—	—	—	1	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
22	—	—	—	2	4	—	—	3	—	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	14
23	—	—	2	2	2	2	1	1	1	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	14
24	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	3

出生地(都道府県)の番号については、前ページの県分類の項を参照。

(1) 東京都中央区——男(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	3	4	—	1	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	11
26	—	—	—	1	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
27	—	—	—	2	1	3	2	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	10
28	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
32	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
33	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	4
34	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2
35	—	1	1	—	1	3	3	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10
36	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
37	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
38	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	—	—	—	—	3	—	4	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
41	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
42	—	—	—	1	2	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
43	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
44	—	—	—	1	2	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
45	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	3	—	1	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	37	26	51	104	155	83	551	33	27	23	27	22	16	13	6	4	1	1	—	680

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数  
 (1) 東京都中央区——女

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	計
1	—	1	—	1	3	—	1	3	1	1	3	1	—	—	—	—	—	—	15
2	—	—	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
3	—	—	—	1	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
4	—	—	—	4	1	1	—	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	—	9
5	—	—	—	1	2	2	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	6
6	—	—	—	—	1	2	—	1	—	—	—	1	—	—	—	2	—	—	7
7	—	—	—	3	2	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	7
8	—	—	—	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	—	—	—	1	—	16
9	—	1	2	3	4	1	2	1	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	17
10	—	—	—	2	1	2	2	2	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	13
11	2	1	—	3	9	5	1	3	3	1	3	1	2	1	—	—	—	—	35
12	—	—	—	10	4	4	3	1	2	3	2	4	1	2	—	—	1	—	37
13	35	29	39	51	48	22	14	24	28	18	13	13	10	7	6	4	2	—	364
14	—	—	1	—	1	4	1	3	1	3	—	1	—	1	1	—	—	—	17
15	—	—	1	2	4	3	1	2	1	2	—	—	3	1	—	—	—	1	21
16	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2
17	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	3
18	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	3
19	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2
20	—	—	—	1	1	2	2	—	1	3	—	—	—	1	—	—	—	—	11
21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
22	—	—	—	2	3	1	2	—	2	2	1	—	1	1	—	—	—	—	15
23	—	—	—	1	2	3	1	1	—	—	1	1	2	—	1	—	—	—	13
24	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2

(1) 東京都中央区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	—	—	—	—	1	4	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	8
28	—	—	1	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	4
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
35	1	1	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	2
37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
39	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
40	—	3	—	—	1	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
41	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
42	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
43	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
44	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
45	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
G	—	—	—	—	2	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
?	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
計	39	37	44	27	104	69	41	45	45	39	29	30	21	18	10	7	4	1	1	681

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数  
 (2) 東京都墨田区——男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	?	計
1	—	—	1	—	1	1	1	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	7
2	—	—	—	2	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
3	—	—	—	4	3	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	10
4	—	—	—	5	5	2	2	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	17
5	—	—	—	7	2	—	4	—	3	1	1	1	—	—	—	—	—	—	19
6	—	4	2	4	3	5	3	1	4	3	5	1	—	—	—	—	—	—	32
7	—	—	—	6	7	2	4	6	2	1	1	1	—	—	—	1	—	—	31
8	—	1	3	11	6	3	2	2	3	4	3	1	1	1	2	—	—	—	43
9	1	—	1	7	7	8	2	5	4	2	3	1	—	1	1	—	—	—	43
10	—	1	1	6	7	3	1	3	3	1	2	2	1	1	1	—	—	—	33
11	2	—	1	3	2	5	7	2	1	1	3	—	—	—	3	—	—	—	30
12	2	1	3	9	9	10	3	5	5	4	8	3	1	2	1	—	—	1	67
13	83	91	111	89	80	64	38	40	24	19	25	17	11	9	2	2	—	3	708
14	—	—	—	1	1	4	1	2	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	12
15	1	1	3	3	3	5	2	4	1	2	4	1	2	—	1	1	—	1	35
16	—	—	—	8	7	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18
17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	2
18	—	—	—	1	1	3	—	2	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	10
19	—	1	1	—	2	1	3	—	1	2	1	—	2	—	1	—	—	—	15
20	1	1	1	5	6	5	1	1	2	1	3	2	1	2	—	—	—	—	32
21	—	—	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
22	—	—	—	2	1	3	—	1	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	12
23	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—	5
24	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2

(2) 東京都墨田区——男(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	?	計
25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	—	—	—	1	1	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	3
30	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
34	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
35	—	—	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	4
36	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
40	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2
42	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
44	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2
45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	—	—	—	1	3	1	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	7
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	—	—	4	1	2	—	2	—	2	1	1	—	—	—	—	—	—	13
?	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13
計	90	99	130	184	164	138	76	84	59	49	64	41	28	18	13	5	—	5	1,247

第 1 表 男女、年齢 5 歳階級別、出生地別人数

(2) 東京都墨田区——女

出生地 (都道府県)	0 2 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	?	計
1	—	1	—	2	1	—	2	1	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—	10
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	—	1	—	3	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	6
4	1	—	—	5	9	2	1	1	1	—	—	1	1	1	—	—	—	—	23
5	—	—	—	4	3	3	—	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	15
6	—	—	2	5	6	4	1	4	2	4	1	—	—	—	—	1	—	—	30
7	—	2	2	3	4	7	8	1	1	1	1	—	4	—	—	—	—	—	34
8	1	—	3	11	7	3	2	—	1	6	2	2	1	3	2	—	—	—	47
9	—	—	2	10	10	7	6	5	3	3	2	3	1	3	—	—	1	—	56
10	—	2	—	—	3	2	5	1	—	1	2	1	—	—	—	1	—	1	19
11	—	1	—	2	3	7	6	3	4	3	2	2	1	1	1	1	—	—	37
12	1	4	5	6	5	8	6	5	2	3	4	1	6	1	—	—	—	—	57
13	75	87	95	74	71	59	44	46	28	20	18	9	10	2	—	3	1	4	646
14	1	—	—	2	4	2	—	—	2	1	1	3	3	1	—	—	—	—	20
15	—	1	1	6	6	6	4	2	6	3	4	1	2	1	1	2	—	2	48
16	—	—	—	—	2	1	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	1	—	7
17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	—	—	—	4	2	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	8
19	—	—	1	1	—	3	—	2	2	—	5	4	1	—	1	1	—	—	21
20	—	—	5	1	5	4	2	3	3	3	3	2	1	1	—	—	—	—	33
21	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2
22	—	—	—	1	—	—	1	1	3	2	—	1	—	—	—	—	—	—	9
23	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4
24	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2



(2) 東京都墨田区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	?	計
25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
27	—	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	5
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
34	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
35	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
40	—	1	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	4
41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
42	—	—	—	1	2	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
43	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
44	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	—	1	1	1	2	—	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	9
75	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	3
計	80	100	119	146	150	129	94	84	64	55	54	33	32	16	6	10	3	7	1,179

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数  
 (8) 東京都江東区——男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	—	—	2	4	—	—	3	1	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	15
2	—	—	1	1	3	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
3	—	—	1	6	2	1	2	2	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	16
4	—	—	—	3	6	2	5	2	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	21
5	—	—	—	6	7	2	—	2	—	—	2	1	1	1	—	—	—	—	—	22
6	—	—	2	3	6	5	2	2	2	4	—	1	—	1	—	—	—	—	—	28
7	—	—	4	5	5	3	1	6	1	2	1	4	2	—	—	—	—	—	—	34
8	—	—	7	10	7	11	8	4	4	1	2	—	2	4	—	—	—	—	—	60
9	—	1	10	5	4	3	4	5	3	1	4	1	—	—	1	—	—	—	—	42
10	—	—	4	3	5	4	7	1	4	2	—	—	1	—	1	—	—	—	—	32
11	—	—	7	5	3	4	—	5	6	4	3	2	—	—	1	—	—	—	1	41
12	3	6	10	15	9	7	9	7	1	6	5	4	—	2	—	—	—	—	—	84
13	97	81	92	56	68	52	48	34	25	21	11	15	10	2	1	1	—	—	3	617
14	1	1	2	3	2	3	5	—	1	3	1	1	—	—	1	—	—	—	—	24
15	1	1	2	7	6	9	4	5	4	7	6	4	2	—	1	—	—	—	—	59
16	—	—	—	—	—	1	1	1	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	6
17	—	—	1	3	—	1	—	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	1	9
18	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	6
19	—	—	—	2	1	3	—	—	—	—	—	1	2	1	1	—	—	—	—	11
20	—	1	1	4	5	4	7	2	3	2	—	1	—	—	—	1	1	—	—	32
21	4	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	5
22	1	1	1	2	7	4	2	3	—	2	—	—	1	1	—	—	—	—	—	25
23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
24	—	—	—	2	—	—	—	—	1	1	1	—	2	—	1	—	—	—	—	8

(3) 東京都江東区——男(つづき)

出生地	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	?	計
	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89		
25	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	5
26	—	—	1	—	—	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
27	—	—	1	1	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
29	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
30	—	—	—	1	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
31	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2
32	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
34	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
35	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
36	—	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	4
37	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	—	—	1	1	—	3	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	7
41	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
42	1	1	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
43	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
44	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4
45	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	—	—	—	1	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	—	—	—	3	4	1	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	12
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
計	105	95	149	153	163	138	112	88	64	63	50	44	27	15	9	2	1	—	6	1284

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数  
 (3) 東京都江東区——女

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	計
1	—	—	1	1	1	2	2	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	11
2	—	—	1	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
3	2	1	—	2	—	4	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	10
4	—	—	—	1	1	3	—	2	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	9
5	—	—	—	4	—	2	1	—	2	—	—	2	3	—	—	—	—	—	14
6	1	—	2	4	2	2	5	2	3	3	—	1	1	1	—	—	—	—	27
7	—	1	3	4	7	4	5	2	2	1	3	2	—	—	—	1	—	—	35
8	—	1	5	5	9	6	3	5	4	3	2	2	3	—	—	—	—	—	48
9	1	2	4	4	6	9	9	5	3	1	4	1	—	—	—	—	—	—	49
10	—	—	5	—	3	3	7	5	3	—	2	2	1	1	1	—	—	—	33
11	1	2	3	3	2	3	3	1	4	4	1	—	1	2	—	1	—	—	31
12	—	5	11	5	10	2	7	4	8	4	5	1	3	2	1	1	—	—	69
13	93	92	88	61	67	52	40	41	26	25	17	10	5	2	6	1	2	1	635
14	—	2	—	1	1	—	2	3	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	12
15	1	1	2	7	2	11	2	7	5	5	5	2	3	1	1	1	—	—	56
16	1	—	1	1	—	2	—	—	—	1	1	—	—	—	1	1	—	—	9
17	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	3
18	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	—	4
19	—	—	—	—	1	1	1	2	2	2	—	1	—	—	—	—	—	—	10
20	—	—	5	1	1	4	2	3	2	1	4	—	—	—	—	—	—	—	24
21	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	4
22	1	2	3	2	4	5	2	3	3	—	1	2	—	—	—	—	—	—	28
23	—	—	2	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	6
24	—	—	—	1	—	2	1	—	1	2	1	—	1	—	1	—	1	—	11

(3) 東京都江東区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
26	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
27	—	—	1	1	—	1	—	3	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	7
28	—	—	—	—	1	—	1	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
29	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
30	—	1	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	5
31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
34	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
35	—	—	—	2	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
36	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	3
37	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
38	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
39	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
40	—	—	—	—	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
41	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
42	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
44	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
45	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	1	1	1	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	7
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
G	—	—	—	2	3	—	—	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	10
?	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	102	111	139	118	126	128	99	99	76	60	52	29	25	13	12	7	3	1	7	1,207

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(4) 東京都大田区 —— 男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	1	2	1	3	3	3	1	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	26
2	—	—	—	4	2	—	—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	—	—	—	10
3	—	—	1	5	4	1	1	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19
4	—	—	1	6	7	4	2	1	1	1	3	2	1	—	—	—	—	—	—	29
5	—	—	—	4	3	2	2	2	—	2	1	1	1	1	—	—	—	—	—	19
6	—	—	—	—	2	3	3	2	—	1	—	—	2	—	—	1	—	—	—	14
7	—	1	2	1	7	4	5	1	3	1	—	2	1	—	—	1	—	—	—	29
8	1	1	1	8	4	3	4	3	1	3	—	—	1	1	—	—	—	—	—	31
9	—	—	—	5	8	3	2	5	1	2	4	1	1	1	1	—	—	—	—	34
10	1	—	2	10	9	3	4	—	1	2	3	2	2	—	—	—	—	—	—	39
11	—	1	3	8	3	5	3	2	2	6	1	1	—	2	—	—	—	—	—	37
12	1	—	—	4	4	6	4	3	2	5	5	1	—	—	1	—	—	1	—	37
13	83	73	108	97	102	68	59	26	28	25	25	14	10	3	6	2	—	—	—	726
14	—	4	3	5	8	4	4	2	3	7	6	—	4	1	—	—	—	—	—	51
15	—	1	2	7	8	5	5	4	4	3	3	1	3	3	1	—	—	—	—	50
16	—	—	1	9	3	1	2	—	—	2	—	1	1	—	—	—	—	—	—	20
17	1	—	—	—	1	3	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	9
18	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	5
19	—	—	1	2	6	3	3	—	4	1	2	1	3	1	—	—	4	—	—	28
20	—	2	3	10	13	10	4	9	4	2	2	2	3	—	1	—	—	—	—	65
21	1	—	1	—	2	2	1	2	—	4	1	—	1	—	—	1	—	—	—	16
22	—	1	1	10	16	9	3	3	1	—	3	3	1	—	1	3	—	—	—	55
23	—	—	1	1	1	1	2	1	2	4	—	1	1	1	1	—	—	—	—	17
24	—	—	—	4	4	—	1	1	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	13

(4) 東京都大田区——男(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	4	3	2	—	—	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—	12
26	—	—	—	3	2	1	1	1	3	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	13
27	1	—	1	2	1	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	8
28	—	1	2	1	1	1	1	1	—	—	1	—	1	1	—	1	—	—	—	12
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
30	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
31	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2
33	—	—	—	1	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
34	—	1	—	—	1	1	2	1	1	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	11
35	—	—	—	—	1	1	1	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	6
36	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	3
37	—	—	—	—	—	2	1	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	7
38	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4
39	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2
40	—	2	2	—	1	1	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
41	—	—	—	4	—	1	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	8
42	1	—	—	1	1	1	1	2	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	10
43	—	—	—	3	1	2	—	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
44	—	—	—	1	1	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	6
45	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	—	2	1	6	2	1	2	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	—	17
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	—	—	—	4	10	2	2	1	5	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25
?	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	90	89	137	230	252	166	128	84	76	88	77	52	42	17	13	10	2	1		1,554

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(4) 東京区大田区——女

出生地 (都道府県)	0 ~ 4	5 ~ 9	10 ~ 14	15 ~ 19	20 ~ 24	25 ~ 29	30 ~ 34	35 ~ 39	40 ~ 44	45 ~ 49	50 ~ 54	55 ~ 59	60 ~ 64	65 ~ 69	70 ~ 74	75 ~ 79	80 ~ 84	85 ~ 89	?	計
1	—	1	—	—	1	1	2	2	4	2	1	1	1	—	1	—	—	—	—	17
2	—	—	—	2	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5
3	—	—	—	1	4	—	1	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	9
4	—	—	2	3	5	1	1	2	2	2	1	1	—	—	2	—	—	—	—	22
5	2	—	1	3	4	4	4	2	1	3	1	1	2	1	—	—	—	—	—	29
6	1	—	—	6	1	2	3	—	3	—	—	—	—	2	—	1	—	—	—	19
7	—	—	2	2	3	6	4	2	1	1	1	1	1	1	1	—	—	—	—	27
8	—	1	—	2	7	2	4	3	5	1	2	1	—	2	—	1	—	—	—	31
9	—	1	3	5	3	8	3	1	3	2	4	2	3	1	—	—	—	1	—	40
10	2	—	3	8	9	8	—	2	3	4	3	1	2	2	1	—	—	—	—	48
11	—	—	1	5	3	5	2	3	2	2	4	6	—	1	—	1	—	—	—	35
12	2	—	—	4	6	2	4	—	5	4	2	—	—	2	—	1	—	—	—	32
13	95	68	119	91	80	59	52	42	34	22	21	8	13	2	7	2	1	2	—	718
14	—	2	12	10	10	4	8	11	3	5	7	5	2	—	1	—	1	—	—	81
15	—	1	1	6	9	5	8	4	5	4	3	6	1	1	1	1	—	—	—	56
16	—	—	1	2	—	1	2	3	2	2	1	—	1	—	—	1	—	—	—	16
17	—	—	—	—	4	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
18	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
19	—	3	—	2	1	2	3	—	4	—	3	1	—	—	1	2	—	—	—	22
20	—	—	4	14	20	5	7	5	3	3	3	2	5	—	—	—	1	—	—	72
21	1	—	1	4	1	3	1	1	1	2	—	1	—	2	—	—	—	—	—	18
22	—	—	4	1	4	3	7	3	3	5	4	2	1	3	1	1	—	—	—	42
23	—	—	1	1	2	—	6	—	5	—	—	1	1	1	2	—	—	—	—	20
24	—	—	—	1	—	—	1	—	—	2	1	1	—	—	—	—	2	—	—	8



(4) 東京都大田区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	1	—	—	1	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	5
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	3
27	—	1	2	5	2	2	2	3	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21
28	—	—	1	—	1	1	2	1	2	1	3	—	1	—	—	—	—	—	—	13
29	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	—	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4
32	—	—	—	1	1	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	5
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	2
34	—	—	2	—	—	1	1	2	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	9
35	1	—	—	—	1	—	—	1	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	6
36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
37	—	—	1	1	2	—	—	—	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	9
38	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	5
39	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	4
40	—	—	—	—	1	2	1	3	1	1	—	—	2	—	1	—	—	—	—	12
41	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2
42	—	—	1	1	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	9
43	—	—	1	1	4	2	1	1	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	13
44	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	3
45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	—	—	—	1	1	2	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	8
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	1	—	—	8	3	3	2	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	21
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	105	78	165	194	198	137	139	105	103	78	76	46	43	23	20	12	7	3	1	1,533

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(6) 東京都杉並区 男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	—	5	2	2	4	3	4	—	3	1	—	2	—	—	—	—	—	—	26
2	—	—	1	1	4	3	1	3	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	14
3	1	—	—	2	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
4	—	—	1	2	5	2	—	1	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	14
5	—	1	2	1	4	4	2	1	—	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	20
6	—	2	2	3	3	3	1	4	2	2	1	—	—	2	1	1	—	—	—	27
7	—	1	—	—	3	1	1	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	9
8	1	1	2	2	8	3	3	3	2	1	2	2	2	1	—	—	—	—	—	33
9	—	1	—	5	4	3	2	2	—	2	4	1	4	—	—	—	1	—	—	29
10	—	—	1	3	2	3	2	1	2	2	5	1	1	—	—	1	—	—	—	24
11	1	1	—	4	5	4	2	4	1	—	—	1	2	1	1	—	—	—	—	27
12	1	1	4	4	1	5	—	4	—	1	3	—	1	1	2	1	—	—	—	27
13	09	67	98	88	107	102	72	53	27	22	23	19	19	5	5	4	1	—	—	821
14	3	4	4	—	4	2	4	1	2	1	—	2	2	2	—	—	—	—	—	31
15	1	1	—	6	9	5	3	2	—	4	5	4	2	2	—	—	—	—	—	44
16	—	—	—	4	1	1	—	1	2	—	2	—	—	—	—	1	—	—	—	12
17	—	—	—	—	1	1	—	1	1	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	7
18	—	—	1	—	1	2	1	1	1	1	1	2	—	1	1	1	—	—	—	14
19	1	—	3	4	4	8	3	3	1	4	—	—	2	—	—	—	—	—	—	33
20	—	2	4	15	13	12	4	8	8	4	2	1	4	1	1	1	—	—	—	80
21	—	—	—	—	2	—	2	—	—	1	2	—	1	—	2	—	—	—	—	10
22	—	—	1	9	1	6	6	2	3	3	2	2	3	2	2	—	—	—	—	43
23	—	2	5	1	1	2	2	—	5	1	2	—	1	3	—	1	—	—	—	26
24	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	6

(5) 東京都杉並区 男 (口つき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	1	1	1	2	—	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	8
26	1	2	2	2	1	1	4	2	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	19
27	—	1	4	4	5	1	1	3	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	21
28	1	4	3	—	2	2	1	2	1	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	19
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2
30	—	—	—	—	1	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5
31	—	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
32	—	1	—	2	—	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	6
33	—	—	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	8
34	—	1	3	1	1	1	1	1	2	—	3	—	—	2	—	—	1	—	—	17
35	—	—	—	1	3	1	2	1	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	11
36	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3
37	—	—	—	—	2	—	2	—	—	—	2	1	—	—	1	—	—	—	—	8
38	1	—	—	—	1	2	1	—	—	—	2	2	—	—	1	—	—	—	—	10
39	—	1	—	1	—	1	—	1	1	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	8
40	—	2	4	—	4	4	3	—	3	2	4	—	1	1	—	—	—	—	—	28
41	—	—	3	2	2	1	1	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11
42	—	3	2	—	4	2	3	2	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	19
43	—	—	—	—	4	—	1	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	8
44	—	—	1	3	1	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	9
45	—	—	—	—	3	1	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	7
46	—	1	1	—	1	—	1	1	1	—	2	—	—	—	1	—	1	—	—	10
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
0	—	—	1	5	3	4	6	7	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29
?	—	1	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
計	121	101	75	178	227	199	153	124	80	64	83	47	57	31	21	11	4	1	1	1,658

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(5) 東京都杉並区——女

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	1	1	4	3	3	3	2	2	2	2	—	2	—	1	—	1	—	—	—	27
2	—	—	—	3	3	1	—	—	1	—	1	3	—	—	—	—	—	—	—	12
3	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	5
4	—	—	—	1	5	1	3	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	14
5	—	2	1	1	2	2	—	1	2	2	—	—	2	1	—	—	—	—	—	16
6	—	—	1	1	1	2	2	1	2	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—	14
7	—	1	1	1	3	5	3	1	2	2	1	1	—	—	1	1	—	—	—	23
8	—	—	—	2	—	4	7	3	—	4	1	—	1	1	—	—	—	1	1	25
9	—	—	1	1	3	3	1	3	6	—	4	4	—	—	1	2	—	—	—	29
10	1	1	1	1	2	8	2	2	2	4	2	1	2	1	3	1	—	—	—	34
11	—	1	3	6	4	8	4	1	—	2	1	3	2	1	1	1	—	—	—	38
12	—	1	3	—	7	2	3	2	2	5	2	—	3	5	—	1	—	1	—	37
13	14	59	101	95	92	83	80	56	29	26	39	20	13	11	8	1	4	—	—	831
14	1	2	1	1	3	3	4	—	5	5	1	3	2	1	—	—	—	—	—	32
15	—	—	—	5	4	5	4	2	1	6	5	1	1	—	2	—	—	—	—	36
16	—	—	2	1	3	1	1	1	1	1	3	1	1	—	1	—	—	—	—	17
17	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	3	—	—	1	—	—	—	—	—	7
18	—	—	1	1	1	—	—	2	—	—	1	1	2	—	1	—	1	—	—	11
19	—	1	2	3	1	7	1	1	—	2	2	4	—	4	—	—	—	—	—	28
20	1	3	2	3	5	6	3	2	6	—	1	2	3	—	—	—	—	—	—	37
24	—	—	—	—	—	3	1	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	6
22	3	1	2	1	3	1	3	3	2	1	4	4	3	—	—	—	—	—	—	31
23	—	1	4	3	1	5	2	8	2	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	30
24	—	1	—	—	1	1	—	—	1	—	1	—	—	—	1	—	—	1	—	7

(5) 東京都杉並区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
25	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	—	—	—	1	—	6
26	—	1	2	2	1	4	—	2	1	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	17
27	—	1	1	1	2	1	—	3	6	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	16
28	—	2	—	1	—	1	1	2	—	—	2	—	—	—	2	—	—	—	—	11
29	—	—	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	4
30	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	4
31	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
32	—	—	—	—	—	1	2	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
33	—	—	1	1	1	2	2	—	—	—	2	1	—	—	1	—	—	—	—	11
34	—	1	—	—	—	4	4	—	2	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	14
35	—	—	—	2	1	—	2	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	8
36	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	4
37	1	—	—	—	1	2	—	—	2	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	8
38	—	—	—	1	—	1	3	—	—	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	8
39	—	—	—	—	2	—	—	1	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
40	1	1	4	3	4	5	2	4	3	—	1	—	3	—	—	—	1	—	—	32
41	—	1	—	1	—	1	1	3	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	11
42	—	2	2	—	—	5	5	—	1	—	—	2	1	—	1	—	1	—	—	20
43	—	—	1	1	3	1	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	9
44	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
45	—	—	1	—	—	1	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5
46	—	1	—	1	2	1	1	1	1	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	12
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Q	—	1	—	7	4	5	2	2	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	26
?	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	3
計	123	86	143	157	169	194	155	114	89	77	95	59	43	34	24	12	4	4	1	1,593

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(6) 東京都練馬区 男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	1	1	2	1	3	1	3	—	1	5	2	2	—	—	—	—	—	—	—	22
2	—	—	2	—	2	—	—	1	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	7
3	—	—	—	3	2	1	—	1	2	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	12
4	2	—	1	1	5	3	4	2	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	—	21
5	—	—	1	2	1	3	—	1	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	11
6	—	—	1	1	3	4	1	3	1	1	—	2	1	2	—	—	—	—	—	20
7	—	1	5	4	2	1	2	2	—	6	2	1	3	1	—	—	—	—	—	30
8	—	—	1	3	2	3	6	5	4	1	3	3	—	1	—	—	—	—	—	32
9	1	1	7	2	2	2	6	9	4	3	1	—	1	—	1	—	—	—	—	40
10	—	2	—	2	1	1	2	1	2	3	1	1	—	2	1	—	—	—	—	19
11	1	1	3	3	2	5	6	2	4	2	5	1	3	1	1	—	—	—	—	40
12	—	—	4	1	1	3	4	2	2	1	—	—	2	2	2	—	—	—	1	25
13	36	80	85	66	57	65	64	36	37	21	19	11	10	8	9	2	3	—	1	710
14	—	2	1	4	2	4	3	6	2	2	—	3	—	—	—	—	—	—	—	29
15	—	3	2	3	10	3	6	5	2	4	1	6	3	—	—	—	—	—	—	48
16	—	—	—	1	1	2	1	2	3	2	1	—	1	1	3	—	—	—	—	18
17	—	1	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	4
18	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4
19	—	—	—	—	1	1	3	—	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	10
20	—	1	3	6	4	5	9	3	1	5	3	2	1	2	—	—	—	—	1	46
21	—	—	2	—	1	—	1	3	—	3	1	—	—	1	—	1	—	—	—	13
22	—	—	1	2	3	2	4	1	—	3	1	1	1	2	—	—	—	—	—	21
23	—	—	—	2	2	6	1	2	1	1	2	1	—	—	—	1	—	—	—	19
24	—	—	1	1	1	—	—	1	1	—	1	2	—	1	—	—	—	—	—	9

(6) 東京都練馬区——男(つづき)

出生地	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	?	計	
	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89			
25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
26	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
27	—	—	3	3	3	1	—	3	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	16
28	—	—	—	1	1	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
31	—	—	—	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
32	—	—	2	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
33	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	4
34	1	1	1	2	1	—	1	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13
35	—	—	—	—	1	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
36	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2
37	—	—	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
38	—	—	—	—	1	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
39	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
40	—	—	2	1	3	—	3	3	3	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	17
41	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
42	—	—	2	3	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
43	—	—	1	2	—	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
44	—	1	—	—	1	2	2	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	—	2	—	—	3	4	—	4	1	—	2	—	—	1	—	1	1	—	—	—	19
0	—	—	—	1	—	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
0	—	—	—	5	3	3	3	8	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	142	97	134	126	127	129	146	119	85	75	55	43	30	25	21	6	3	—	4	1,367	

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(6) 東京都練馬区——女

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	1	2	2	2	3	2	1	1	3	1	2	—	—	1	—	—	—	—	21
2	—	—	—	1	1	1	2	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	7
3	—	—	—	6	4	—	1	2	1	1	—	—	1	1	1	—	—	—	—	18
4	1	—	—	—	2	3	5	2	1	1	1	2	1	2	—	—	—	—	1	22
5	—	1	2	2	—	—	2	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
6	—	—	1	4	4	2	4	3	4	1	3	3	—	—	—	—	—	—	—	29
7	—	—	1	3	4	5	1	5	4	1	2	1	3	1	—	—	—	—	—	31
8	—	1	2	5	1	8	4	4	1	4	2	1	—	2	—	—	—	—	—	35
9	—	2	1	4	4	6	4	9	2	2	3	1	1	1	1	—	—	—	—	41
10	—	—	2	4	1	5	5	2	5	1	2	—	4	1	—	—	—	—	—	32
11	—	1	4	9	4	5	7	5	3	—	1	6	1	3	—	—	—	—	—	49
12	1	1	3	—	3	4	3	1	—	—	2	1	1	1	—	—	—	—	—	21
13	136	95	94	66	75	82	56	52	23	26	14	15	16	8	10	4	5	2	—	779
14	1	1	2	3	4	4	4	2	1	2	3	3	1	—	—	—	—	—	—	31
15	1	—	3	3	2	5	7	4	4	5	7	1	—	1	—	—	—	—	—	43
16	—	—	—	1	2	—	1	—	1	—	1	1	2	—	—	—	—	—	1	10
17	1	1	—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5
18	—	2	2	—	—	—	—	2	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	9
19	—	—	1	—	3	—	2	2	1	—	3	1	—	1	—	—	—	—	—	14
20	—	1	4	2	4	11	4	3	2	1	5	1	—	—	1	—	—	—	—	39
21	1	1	—	—	2	1	3	—	1	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	11
22	3	—	3	2	1	5	2	2	2	2	1	—	1	—	1	1	—	—	—	26
23	—	—	2	—	—	3	2	3	1	3	1	1	1	—	—	—	—	—	—	17
24	—	—	—	—	—	1	3	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	5



(6) 東京都練馬区——女(つづき)

出生地	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	?	計
	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89		
25	—	—	—	—	1	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4
26	—	—	—	1	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
27	1	—	1	2	2	4	1	3	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	17
28	—	—	—	1	3	1	—	1	—	2	2	2	—	1	1	—	—	—	—	14
29	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
32	—	1	1	1	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	6
33	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
34	1	—	—	—	2	2	—	—	3	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	10
35	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	3
37	—	—	1	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	5
38	—	—	—	—	1	1	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
39	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
40	2	3	1	—	2	1	3	—	1	1	1	2	—	1	—	—	—	—	—	18
41	—	—	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	5
42	—	—	—	—	1	—	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	4
43	—	2	—	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
44	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	6
45	—	—	—	1	2	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	5
46	1	—	1	5	1	2	2	1	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	16
0	—	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
0	—	—	1	8	5	3	2	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23
?	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	150	114	136	142	145	175	140	122	74	60	64	48	39	30	17	5	6	2		2,147

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(7) 東京都葛飾区——男

出生地 (都道府県)	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	?	計
1	—	—	2	2	4	2	1	1	2	1	2	2	2	—	—	—	—	—	—	21
2	—	—	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	4
3	—	—	—	3	2	—	1	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	9
4	—	1	2	2	5	10	2	2	3	2	1	—	—	—	—	1	—	—	—	31
5	1	—	—	3	3	1	—	1	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	15
6	—	—	1	5	1	7	3	3	4	2	2	1	1	3	1	1	—	—	1	36
7	—	—	1	6	12	7	4	2	1	1	5	3	2	—	—	—	—	—	—	44
8	—	1	—	8	16	14	7	7	3	4	4	2	3	3	1	—	1	—	—	74
9	2	3	6	2	5	6	9	2	7	2	0	1	—	3	1	—	—	—	—	50
10	1	—	4	7	5	3	1	2	3	3	4	1	2	1	1	—	—	—	—	38
11	—	—	4	5	5	6	9	—	6	2	4	3	3	3	—	—	—	—	—	50
12	2	2	4	6	7	10	6	8	7	5	4	2	4	—	—	1	—	—	—	88
13	136	128	165	136	105	106	73	68	44	33	25	27	21	19	16	3	1	—	1	1,109
14	1	3	2	6	4	2	6	—	2	—	1	2	2	—	—	—	—	—	—	31
15	3	1	2	7	10	6	7	6	6	2	4	4	2	2	—	—	1	—	—	63
16	—	—	—	—	3	2	—	1	—	—	—	2	3	—	—	—	—	—	—	11
17	—	—	—	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
18	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
19	—	—	—	—	—	2	1	—	1	2	1	2	—	—	—	—	—	—	—	9
20	—	—	1	1	4	2	5	6	3	2	—	1	2	—	—	—	—	—	—	27
21	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	—	1	—	—	—	5
22	—	—	—	1	4	2	2	—	1	—	—	5	1	—	—	—	—	—	—	16
23	—	—	1	1	2	—	2	—	—	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	9
24	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	2	1	—	—	—	—	—	—	5

(7) 東京都葛飾区——男(つぎ)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	90 94	?	計
25	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
26	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
27	2	—	—	—	2	3	1	1	—	—	1	2	1	—	1	—	—	—	—	—	14
28	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
30	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
34	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
35	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
26	—	—	—	2	1	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
27	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	4
28	—	—	—	1	2	—	3	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
29	—	—	—	4	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
40	—	—	—	1	1	—	—	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
41	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	2
42	—	—	2	—	2	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
43	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
44	—	—	—	3	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	—	—	—	1	—	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	4
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Q	—	—	—	4	—	2	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	10
?	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
計	149	141	199	218	211	201	149	120	100	71	66	68	55	36	22	7	3	—	1	31,820	

第1表 男女、年齢5歳階級別、出生地別人数

(7) 東京区葛飾区——女

出生地 階級別	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	90 94	?	計
1	—	1	1	—	1	2	—	1	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	12
2	—	—	—	2	1	—	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
3	—	—	—	1	1	—	2	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	6
4	—	1	3	—	2	4	2	2	4	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	23
5	—	—	1	2	3	2	2	1	—	3	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	16
6	1	1	2	5	6	4	6	2	2	2	7	—	1	1	—	—	—	—	—	—	40
7	—	—	1	7	6	3	3	5	4	4	4	2	2	1	—	—	—	—	—	—	42
8	3	—	5	12	9	15	7	2	7	2	4	5	—	1	2	1	—	—	—	—	75
9	—	—	6	6	3	8	8	5	1	2	3	1	1	2	3	—	—	—	—	—	49
10	—	—	2	4	7	7	5	5	4	2	5	1	—	1	—	—	—	—	—	—	43
11	2	—	6	5	7	11	7	10	6	2	6	6	5	—	1	1	—	—	—	—	75
12	5	3	2	9	11	13	6	9	5	6	9	4	7	5	1	—	1	—	—	—	96
13	136	114	160	108	122	94	83	59	47	28	24	20	28	20	7	5	2	—	—	5	102
14	—	—	1	2	—	—	2	2	1	2	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	13
15	—	—	1	4	10	14	6	4	4	5	3	3	7	2	1	—	—	—	—	—	64
16	—	—	—	2	1	—	1	—	1	—	2	3	1	—	1	—	—	—	—	—	12
17	—	—	—	3	3	—	—	—	1	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	10
18	—	—	—	1	2	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
19	—	—	—	1	1	—	3	3	1	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	11
20	—	—	2	—	—	4	2	5	2	1	3	1	2	—	—	1	—	—	—	—	23
21	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	3
22	—	—	—	1	2	—	—	3	2	2	1	2	3	—	—	—	—	—	—	—	16
23	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	5
24	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	1	—	4

(7) 東京都葛飾区——女(つづき)

出生地	0 4	5 9	10 14	15 19	20 24	25 29	30 34	35 39	40 44	45 49	50 54	55 59	60 64	65 69	70 74	75 79	80 84	85 89	90 94	?	計
25	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
26	—	—	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
27	—	—	1	1	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	12
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
32	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
33	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
34	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
35	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
37	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
38	—	—	—	—	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
39	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
40	—	—	1	2	—	—	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	6
41	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3
42	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
43	—	—	—	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
44	—	—	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
45	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
46	—	—	—	—	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
G	—	—	1	2	3	1	1	2	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	12
?	—	2	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
計	147	122	199	187	215	193	155	124	99	72	82	55	60	36	19	9	6	1	1	5	1787

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数

(1) 東京都中央区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B O	その他	?												
0~4	—	9	—	5	19	—	—	3	—	—	—	1	—	—	37
5~9	—	14	—	4	—	6	—	2	—	—	—	—	—	—	26
10~14	—	25	—	2	12	—	—	—	—	—	—	—	—	2	51
15~19	41	39	—	—	15	5	1	1	—	—	—	—	—	2	104
20~24	60	62	—	3	22	3	1	2	—	—	—	1	—	1	155
25~29	28	35	—	1	15	2	1	1	—	—	—	—	—	—	83
30~34	10	24	—	—	15	2	—	—	—	—	—	—	—	—	51
35~39	2	22	—	—	5	1	1	1	—	—	—	—	—	1	33
40~44	5	17	—	—	3	—	1	—	—	—	—	—	—	1	27
45~49	6	13	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	1	23
50~54	10	16	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	27
55~59	6	14	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22
60~64	9	5	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	16
65~69	8	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13
70~74	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
75~79	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
80~84	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
85~89	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	191	315	—	15	111	22	5	10	—	—	—	2	—	9	680

父の就業状態の記号は 62 ページ参照。以下105ページまでの各表同様。

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数

(1) 東京都中央区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	(K)	?	
	A B O	その他	?												
0~4	—	9	—	5	24	—	1	—	—	—	—	—	—	—	39
5~9	—	22	—	—	13	—	—	2	—	—	—	—	—	—	37
10~14	1	34	—	2	4	1	—	1	—	—	—	—	—	1	44
15~19	30	49	—	—	10	1	—	—	—	1	1	—	—	5	97
20~24	34	55	—	—	13	1	—	1	—	—	—	—	—	—	104
25~29	19	33	—	—	15	1	—	1	—	—	—	—	—	—	69
30~34	9	19	—	—	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	41
35~39	8	23	—	—	8	—	—	1	—	—	—	—	—	5	45
40~44	13	24	—	1	4	1	—	1	—	—	—	—	—	1	45
45~49	14	22	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39
50~54	10	18	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	29
55~59	7	19	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	30
60~64	5	11	—	—	2	—	1	—	—	—	1	—	—	1	21
65~69	6	7	—	—	3	1	—	—	—	1	—	—	—	—	18
70~74	1	6	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	10
75~79	2	3	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	7
80~84	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
85~89	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 <math>\leq</math>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	161	358	—	9	114	8	3	8	—	2	1	2	—	15	681

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数

(2) 東京都墨田区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	ABC	その他	?												
0～4	1	30	—	8	12	30	4	5	—	—	—	—	—	—	90
5～9	2	46	—	5	11	28	1	6	—	—	—	—	—	—	99
10～14	2	61	—	5	15	35	1	6	—	—	—	1	—	4	130
15～19	58	65	—	—	21	21	1	7	—	—	—	2	—	9	184
20～24	54	65	—	—	13	12	1	10	—	—	—	—	—	9	164
25～29	41	63	—	1	14	11	1	4	—	—	—	—	—	3	138
30～34	23	39	—	—	6	6	1	1	—	—	—	—	—	—	76
35～39	26	39	—	—	10	4	—	3	—	—	—	1	—	1	84
40～44	26	19	—	—	7	4	—	2	—	—	—	—	—	1	59
45～49	14	20	—	—	8	4	—	1	—	—	—	—	—	2	49
50～54	26	22	—	—	7	5	—	2	—	—	—	—	—	2	64
55～59	12	17	—	—	4	3	—	2	—	—	—	—	—	3	41
60～64	11	15	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	28
65～69	6	10	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	18
70～74	7	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	13
75～79	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
80～84	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
85～89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90～94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95～99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
< 100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	2	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	5
計	313	519	—	19	134	164	10	51	—	—	—	5	—	—	1,247



第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (2) 東京都墨田区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B C	その他	?												
0～4	—	19	—	8	11	33	—	8	—	—	—	1	—	—	80
5～9	3	37	—	4	13	35	2	6	—	—	—	—	—	—	100
10～14	5	57	3	1	17	21	1	10	—	—	—	—	—	4	119
15～19	33	67	—	—	11	17	1	9	—	—	1	1	—	6	146
20～24	49	60	—	—	15	11	2	6	—	—	1	—	—	6	150
25～29	38	45	1	—	26	11	1	1	—	—	—	—	—	3	126
30～34	34	33	—	—	13	6	—	—	—	—	1	—	—	7	94
35～39	23	27	3	—	14	5	—	2	—	—	—	2	—	8	84
40～44	28	22	—	—	6	1	—	—	—	—	1	—	—	6	64
45～49	23	14	—	—	6	3	—	3	—	—	—	2	—	4	55
50～54	21	20	—	—	4	2	2	—	—	—	—	—	—	5	54
55～59	13	9	—	—	3	—	—	—	—	—	—	2	—	6	33
60～64	17	10	—	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—	2	32
65～69	11	3	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	16
70～74	4	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6
75～79	4	2	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	3	10
80～84	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
85～89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90～94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95～99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	2	1	—	3	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	7
計	311	326	8	17	41	45	9	48	—	—	4	8	—	62	1,179

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (3) 東京都江東区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	ABC	その他	?												
0~4	—	35	—	4	25	19	6	14	—	2	—	—	—	—	105
5~9	—	35	—	2	23	16	3	16	—	—	—	—	—	—	95
10~14	1	60	—	1	38	28	3	17	—	1	—	—	—	1	150
15~19	53	51	1	1	17	11	2	6	1	—	—	—	—	10	153
20~24	55	58	—	—	25	11	2	7	—	—	—	—	—	5	163
25~29	51	45	—	1	15	9	2	6	—	—	—	—	—	9	138
30~34	34	42	—	—	18	6	—	3	—	—	—	1	—	8	112
35~39	25	43	—	—	8	5	1	6	—	—	—	—	—	1	88
40~44	23	24	—	—	5	5	—	2	—	—	—	—	—	5	64
45~49	23	24	—	—	5	1	1	4	1	—	—	—	—	4	63
50~54	19	24	—	—	2	2	—	2	—	—	—	—	—	1	50
55~59	15	20	—	—	1	2	1	2	—	—	—	—	—	3	44
60~64	8	18	—	—	2	1	1	—	—	—	—	—	—	2	27
65~69	6	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	15
70~74	6	1	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
75~79	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
80~84	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
85~89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 <math>\leq</math>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	1	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6
計	322	487	1	9	186	116	22	85	2	3	—	1	—	52	1,285

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (3) 東京都江東区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	ABC	その他	?												
0~4	1	35	—	2	21	19	5	19	—	—	—	—	—	—	102
5~9	—	38	—	4	28	23	4	14	—	—	—	—	—	—	111
10~14	1	66	1	1	17	22	2	24	—	2	—	—	—	3	139
15~19	23	46	1	—	15	17	1	11	—	—	—	—	—	4	118
20~24	30	50	—	—	19	9	—	13	—	—	—	—	—	5	126
25~29	44	38	—	—	24	6	1	2	—	1	—	—	—	12	128
30~34	31	44	—	—	11	1	2	4	—	1	—	—	—	5	99
35~39	26	34	—	—	15	10	—	1	—	—	—	1	—	12	99
40~44	25	28	—	—	11	2	—	1	—	—	1	—	—	8	76
45~49	22	23	—	—	2	2	1	2	—	—	—	—	—	8	60
50~54	22	18	—	—	4	3	—	—	—	—	—	—	—	5	52
55~59	12	5	—	—	4	2	—	1	—	—	—	1	—	4	29
60~64	10	8	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	5	25
65~69	7	4	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	13
70~74	4	5	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	12
75~79	3	—	—	—	1	—	1	—	1	—	—	—	—	1	7
80~84	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
85~89	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 ≧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	1	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
計	262	451	2	7	175	116	17	93	1	4	1	3	—	75	1,207

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (4) 東京都大田区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B C	その他	?												
0～4	1	22	—	3	38	14	3	8	—	1	1	—	—	—	90
5～9	—	24	—	—	33	13	4	12	—	2	—	—	—	—	89
10～14	3	47	—	—	49	14	4	11	—	9	—	2	—	—	137
15～19	61	50	—	1	66	19	2	10	—	13	3	—	—	6	230
20～24	77	61	—	1	73	15	1	11	—	4	1	—	—	6	252
25～29	47	49	—	—	52	4	1	8	—	2	1	1	—	3	167
30～34	35	42	—	—	35	5	1	2	—	3	—	—	—	3	128
35～39	29	34	—	—	23	—	2	1	—	2	1	—	—	3	84
40～44	21	29	—	—	17	3	—	1	—	1	—	1	—	3	76
45～49	20	44	—	—	18	2	—	2	—	—	—	1	—	1	88
50～54	19	28	—	—	20	1	—	1	—	1	—	1	—	6	77
55～59	17	17	—	—	14	—	—	2	—	—	1	—	—	1	52
60～64	19	9	—	—	8	—	—	—	—	1	—	—	—	4	42
65～69	5	7	—	—	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	17
70～74	6	4	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	13
75～79	2	3	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	1	10
80～84	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
85～89	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90～94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95～99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
≡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	354	471	—	5	456	92	18	69	—	39	8	6	—	37	1,555

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (4) 東京都大田区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B C	その他	?												
0~4	23	—	—	1	40	14	10	10	—	4	3	—	—	—	105
5~9	2	21	—	3	32	9	—	6	—	3	1	—	—	1	78
10~14	7	51	—	—	66	16	2	14	—	6	3	—	—	—	165
15~19	42	50	—	1	62	14	2	12	—	9	—	1	—	1	194
20~24	60	48	—	1	59	9	—	9	—	4	1	—	—	7	198
25~29	35	45	—	1	38	9	—	6	—	1	—	—	—	2	137
30~34	28	51	—	—	37	5	1	4	—	7	1	—	—	5	139
35~39	22	27	—	—	39	3	1	3	—	3	—	2	—	5	105
40~44	21	42	—	—	33	—	—	2	—	—	—	—	—	5	103
45~49	22	37	—	—	15	—	—	1	—	—	1	1	—	1	78
50~54	25	26	—	—	14	2	—	2	—	—	1	—	—	6	76
55~59	19	19	—	—	4	—	1	—	—	—	—	—	—	3	46
60~64	16	19	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	2	43
65~69	13	5	—	—	2	1	—	2	—	—	—	—	—	—	23
70~74	3	4	—	—	9	—	—	—	—	1	—	—	—	3	20
75~79	1	5	—	—	4	—	1	—	—	—	—	—	—	1	12
80~84	5	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	7
85~89	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	1	3
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 ≧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	344	450	—	7	461	82	19	72	—	38	11	5	—	43	1,533

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数

(5) 東京都杉並区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	ABO	その他	?												
0~4	1	15	—	3	84	6	3	9	—	—	—	—	—	—	121
5~9	3	14	—	2	69	3	1	5	—	—	—	2	—	2	101
10~14	3	38	—	2	76	4	1	1	2	6	2	4	1	5	155
15~19	34	53	—	—	61	3	4	9	2	4	2	1	—	2	178
20~24	45	75	—	—	79	2	1	4	—	4	4	—	—	6	227
25~29	41	66	—	—	70	2	3	1	—	3	1	3	—	1	199
30~34	23	57	—	—	60	3	1	1	—	2	1	1	—	1	153
35~39	13	42	1	—	46	1	3	—	—	2	1	1	—	3	124
40~44	17	39	1	—	17	—	1	—	—	—	1	1	—	2	80
45~49	19	23	1	—	17	1	—	2	—	1	—	—	—	2	64
50~54	22	32	—	—	25	—	—	1	—	—	—	—	—	4	83
55~59	11	20	—	—	9	2	—	—	—	—	—	—	—	3	47
60~64	23	25	—	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	57
65~69	17	7	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2	31
70~74	13	4	—	—	3	—	—	—	—	—	—	1	—	—	21
75~79	6	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11
80~84	2	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
85~89	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	303	518	3	7	630	27	18	64	4	22	12	14	1	3	1,658

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (5) 東京都杉並区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B C	その他	?												
0~4	—	21	—	1	83	2	3	8	—	1	2	2	—	—	123
5~9	—	14	—	2	59	1	1	7	—	1	—	—	—	1	86
10~14	3	40	—	1	70	11	2	10	1	4	—	—	—	1	143
15~19	19	42	—	—	69	3	5	10	—	6	1	—	—	2	157
20~24	31	49	1	—	65	3	2	9	—	3	2	1	—	3	169
25~29	33	72	2	—	61	1	3	4	—	2	4	6	—	6	194
30~34	25	57	—	—	54	1	1	5	—	4	2	1	—	5	194
35~39	19	43	2	—	44	2	—	—	—	—	—	—	—	4	155
40~44	19	30	—	—	31	—	—	3	—	2	—	—	—	4	114
45~49	20	29	—	—	21	—	—	2	—	1	—	1	—	3	89
50~54	30	39	—	—	24	—	—	—	1	—	—	—	—	1	77
55~59	25	20	—	—	10	—	—	1	—	1	—	1	—	1	95
60~64	13	17	—	—	12	—	—	—	—	—	—	—	—	1	59
65~69	11	12	—	—	6	—	—	1	—	—	—	1	—	3	43
70~74	7	11	—	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—	2	34
75~79	5	4	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	29
80~84	5	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	12
85~89	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
90~94	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	269	502	5	4	621	24	18	60	2	25	11	13	—	39	1,593

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数

(6) 東京都練馬区——男

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓡ	?	
	ABO	その他	?												
0~4	6	23	—	7	68	10	6	10	—	—	2	1	—	9	142
5~9	8	18	—	2	40	3	3	9	—	4	1	—	—	9	97
10~14	10	29	—	3	60	1	5	11	1	5	2	—	—	7	134
15~19	22	28	—	—	48	8	1	6	1	3	3	—	—	6	126
20~24	32	29	—	—	40	2	1	2	1	5	2	1	—	4	127
25~29	31	32	—	1	48	1	—	8	—	1	1	—	—	6	129
30~34	38	52	—	—	45	1	—	2	—	2	—	1	—	5	146
35~39	32	43	—	—	33	2	—	2	—	—	1	2	—	4	119
40~44	25	26	—	—	22	3	1	3	—	1	—	1	—	3	85
45~49	30	24	—	—	11	1	1	1	—	—	1	—	—	6	75
50~54	19	24	—	—	9	—	—	—	—	—	—	—	—	3	55
55~59	15	15	—	—	12	—	—	—	—	—	—	1	—	—	43
60~64	16	9	—	—	2	—	—	—	—	1	—	1	—	1	30
65~69	10	10	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	3	25
70~74	9	6	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	4	21
75~79	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6
80~84	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3
85~89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
計	311	371	—	13	449	32	18	55	3	22	13	8	—	72	1,367



第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態别人数  
 (6) 東京都練馬区——女

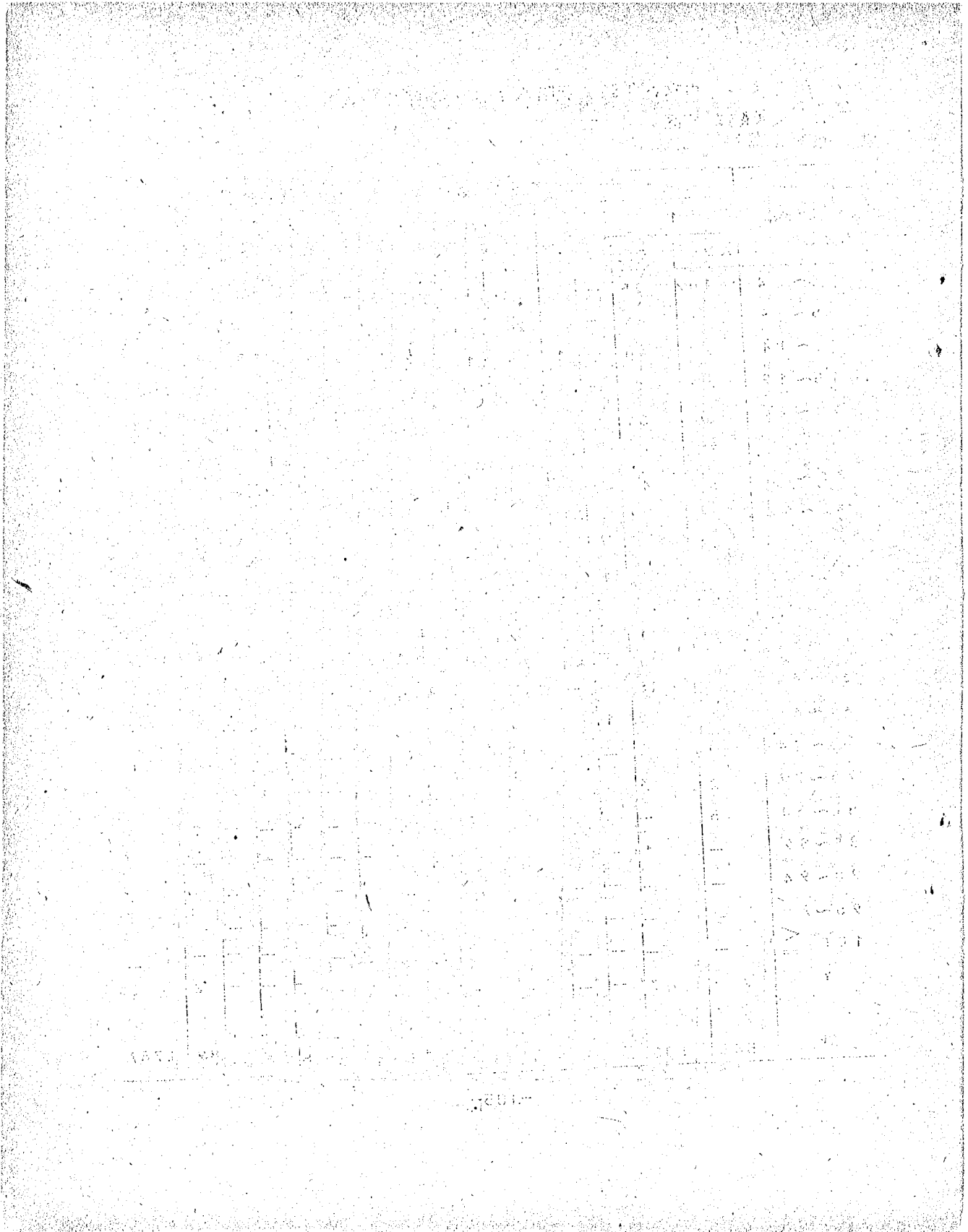
年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A B C	その他	?												
0~4	5	29	—	4	82	4	4	10	—	2	1	—	—	9	150
5~9	4	22	—	3	61	5	1	9	—	1	1	—	—	7	114
10~14	10	34	—	3	69	4	2	11	1	2	2	—	—	8	136
15~19	27	25	1	1	56	3	2	8	—	3	2	—	—	14	142
20~24	28	37	—	—	57	6	2	4	1	1	3	1	—	5	145
25~29	40	49	—	—	63	4	1	1	—	4	1	1	—	11	175
30~34	34	49	—	—	44	2	—	3	—	—	—	2	—	6	140
35~39	36	37	—	—	35	3	1	—	—	2	—	—	—	8	122
40~44	26	24	—	—	12	1	1	1	—	1	—	—	—	8	74
45~49	23	23	—	—	8	1	—	1	—	—	—	—	—	4	60
50~54	23	25	—	—	8	1	—	—	—	—	1	1	—	5	64
55~59	12	16	—	1	10	2	—	—	—	—	—	1	—	6	48
60~64	18	8	—	—	4	—	—	—	—	—	—	1	—	8	39
65~69	11	8	—	—	4	—	—	1	—	—	1	—	—	5	30
70~74	11	3	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1	17
75~79	3	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
80~84	4	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
85~89	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
計	316	392	1	13	508	36	14	49	2	16	12	7	—	106	1,471

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (7) 東京都葛飾区——男

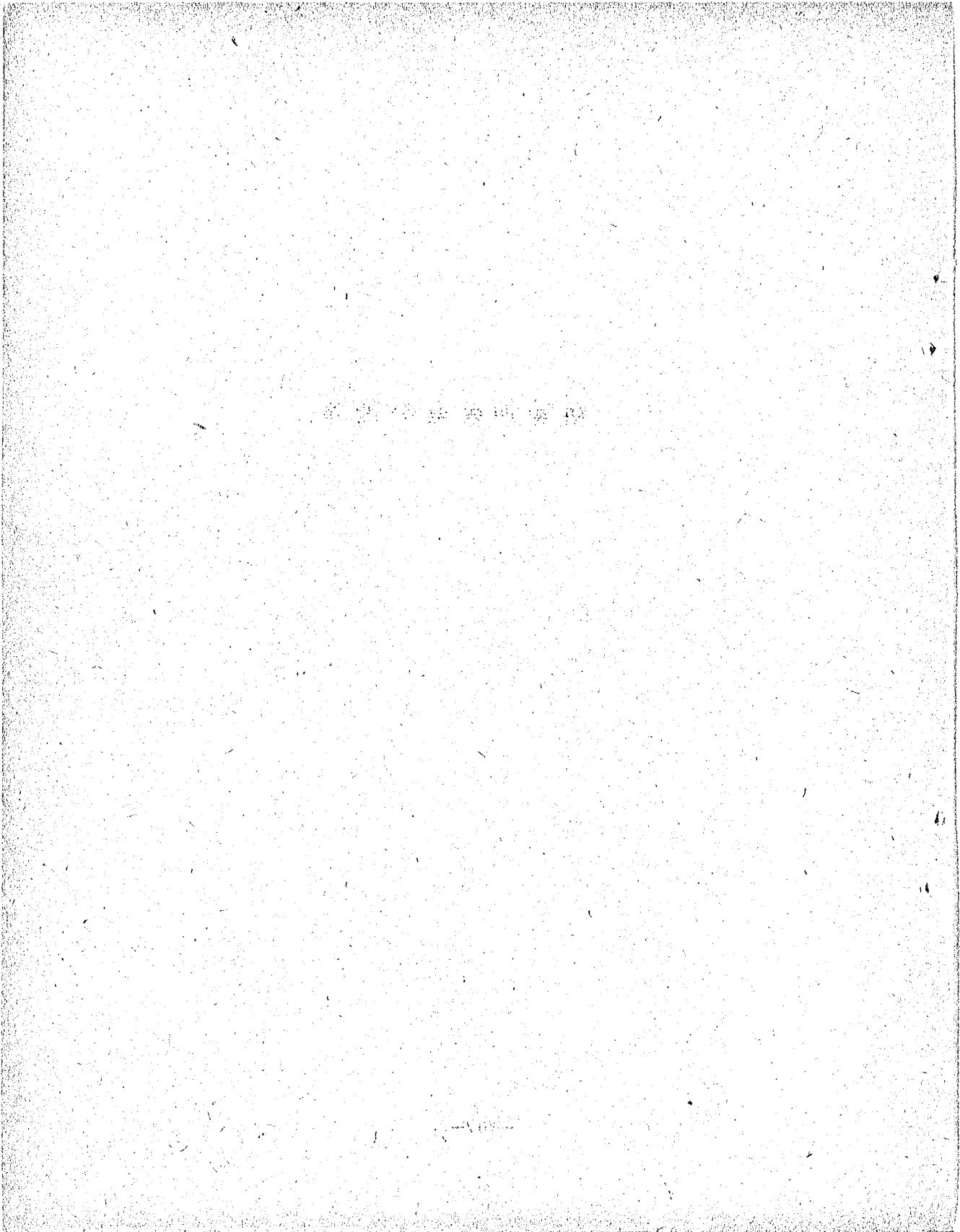
年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	㊟	?	
	A B C	その他	?												
0~4	8	46	—	12	36	24	3	17	—	—	—	2	—	1	149
5~9	10	47	1	8	40	17	3	12	—	—	1	1	—	1	141
10~14	17	61	1	1	64	27	3	22	—	—	—	2	—	1	199
15~19	49	70	—	—	50	16	1	16	2	—	1	5	—	8	218
20~24	65	69	—	—	37	12	3	6	—	—	—	4	—	15	211
25~29	62	59	—	3	42	10	3	6	—	2	—	2	—	12	201
30~34	44	60	—	2	22	8	1	5	—	—	1	2	—	4	149
35~39	36	51	—	—	10	6	2	4	—	—	—	2	—	9	120
40~44	42	34	—	1	8	7	1	1	—	—	1	—	—	5	100
45~49	42	11	—	—	12	1	—	2	—	—	—	1	—	2	71
50~54	22	30	1	—	5	2	1	3	—	—	—	—	—	2	66
55~59	32	26	—	—	3	2	—	3	—	—	—	—	—	2	68
60~64	30	14	—	—	4	—	—	1	—	—	1	—	—	5	55
65~69	17	12	—	—	1	1	—	—	—	—	1	1	—	3	36
70~74	10	7	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	4	22
75~79	2	2	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	1	7
80~84	1	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	3
85~89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90~94	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 ≧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
計	490	602	3	27	335	133	22	98	3	2	6	23	—	76	1,820

第2表 男女、年齢5歳階級別、父の就業状態別人数  
 (7) 東京都葛飾区——女

年齢階級	父の就業状態														計
	1			2	3	4	5	6	7	8	9	0	Ⓚ	?	
	A	B	C												
0~4	10	35	—	10	43	18	4	23	—	—	1	1	—	2	147
5~9	4	43	—	8	27	21	2	13	—	—	1	1	—	2	122
10~14	26	70	—	1	50	19	3	20	—	—	1	4	—	5	199
15~19	48	52	—	1	39	23	4	12	—	—	2	4	—	2	187
20~24	65	51	—	2	45	25	2	14	—	—	1	—	—	10	215
25~29	70	52	—	3	34	13	—	7	—	—	2	3	—	9	193
30~34	62	41	—	—	26	9	2	6	—	1	—	—	—	8	155
35~39	47	39	—	1	19	7	—	2	—	—	—	1	—	8	124
40~44	38	35	—	3	10	2	—	3	—	1	—	1	—	6	99
45~49	35	21	—	—	6	2	—	1	—	—	—	1	—	6	72
50~54	44	18	—	2	9	—	—	1	1	—	—	2	—	5	82
55~59	30	12	—	—	7	1	—	1	—	—	—	1	—	3	55
60~64	30	15	—	—	4	2	1	—	—	—	—	—	—	8	60
65~69	19	8	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	6	36
70~74	10	6	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	19
75~79	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	3	9
80~84	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	6
85~89	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
90~94	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
95~99	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100 ≧	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
?	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	5
計	545	505	1	31	321	143	18	103	1	2	8	20	—	89	1,787



## 5 研究報告会の開催



昭和36年度定例研究報告会の報告題名および報告者は次のとおりである。

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
1	昭36.4.5	就業構造の産業連関分析・・・岡崎 陽一技官 ニューヨークにおいて開催の 「第11回国際連合人口委員 会」出席帰朝報告(第4回)・・・	館 稔技官
2	昭36.4.12	寛永10年(1633年)肥 後藩人畜改帳による人口構成 および家族構造の分析・・・	皆川 勇一技官
3	昭36.4.19	最近の不妊研究の動向・・・青木 4月20,21日開催予定の 「第13回日本人口学会シン ポジウムおよび研究発表会」 における研究発表の要旨報告・・・	青木 尚雄技官 館 稔技官 上田 正夫技官 黒田 俊夫技官 小林 和正技官 浜 英彦技官 河野 稠果技官 小山美紗子技官
4	昭36.4.26	「第13回日本人口学会」概 況報告・・・ 昭和35年度調査研究実績概 要報告および昭和36年度調 査研究項目打ち合わせ・・・	小林 和正技官 調査部企画科 資料科
5	昭36.5.8	国際連合経済社会理事会人口 委員会委員再選について・・・	館 稔技官

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
5	昭36. 5. 8	昭和35年度調査研究実績概要報告および昭和36年度調査研究項目打ち合わせ.....研究部第1科 〃 第2科	
6	昭36. 5. 9	昭和35年度調査研究実績概要報告および昭和36年度調査研究項目打ち合わせ.....研究部第3科 〃 第4科	
7	昭36. 5. 17	日本人人口のdemographic behaviorの近代化とその擬装性.....黒田 俊夫技官	
8	昭36. 5. 24	わが国世帯数の将来推計(一試算).....河野 稠果技官 〃 「阪神都市圏計画調査委員会(日本側)」概況報告.....館 稔技官	
9	昭36. 5. 31	将来人口による各種の扶養係数の計算.....浜 英彦技官	
10	昭36. 6. 14	東北地方の人口移動に関する研究(序説).....上田 正夫技官	
11	昭36. 6. 21	産業別男子就業者の年齢構造 — 変動傾向の比較: 1950~1955年.....小林 和正技官 〃 「第7回新生活運動企業体連絡協議会」概況報告.....館 稔技官	
12	昭36. 6. 28	天保年間以降わが国人口動態の推算.....本多 龍雄技官	
13	昭36. 7. 5	「都市人口の発生的構成に関する調査」における調査票のデザイン.....宮川 実技官	



<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
14	昭36. 7. 12	交流率からみた大都市人口移動・・・・・・・・・・	黒田 俊夫技官
15	昭36. 7. 19	「血族結婚部落に関する生体人類学的研究」の概述・・・・・・・・	篠崎 信男技官
16	昭36. 7. 26	機械化農村における人口の動向・・・・・・・・・・	林 茂技官
17	昭36. 8. 2	地域人口の労働力損耗状況について・・・・・・・・・・	荻野 嶋子技官
18	昭36. 8. 16	在インド、ボンベイ人口センター第3回諮問委員会出席帰朝報告(第1回)・・・・・・・・	館 稔技官
		農家労働力構成と不安定農家の存在形態 — 昭和35年度「人口圧迫の集積形態に関する調査」結果報告(その1)・・	皆川 勇一技官
19	昭36. 8. 23	労働力の地域移動の計測について・・・・・・・・・・	岡崎 陽一技官
		国際連合の近状について・・・・・・・・	国連人口部 楠川 晃博士
20	昭36. 8. 30	在インド、ボンベイ人口センター第3回諮問委員会出席帰朝報告(第2回)・・・・・・・・	館 稔技官
		最近の不妊研究の動向(つづき)・・・・・・・・・・	青木 尚雄技官
21	昭36. 9. 6	「即時静止人口」における出生率の動向と人口の将来(暫定報告)・・・・・・・・・・	島村 俊彦技官
		千葉県京葉工業地帯の将来人口について・・・・・・・・	浜 英彦技官

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
22	昭36.9.20	産業別女子就業者の年齢構造 — 変動傾向の比較：1950～1955年	小林 和正技官
		「九州ブロック統計職員講習会」出講報告	浜 英彦技官
23	昭36.9.27	ニューヨークにおいて開催の「国際人口学会」概況報告（第1回）	館 稔技官
24	昭36.10.11	ニューヨークにおいて開催の「国際人口学会」概況報告（第2回）	黒田 俊夫技官
		「日本地理学会1961年秋季大会」出席報告	浜 英彦技官
25	昭36.10.25	「第16回日本人類学会・日本民族学協会連合大会」出席報告	小林 和正技官
		「日本社会学会第34会大会」出席報告	上田 正夫技官 皆川 勇一技官
26	昭36.11.1	「家族と世帯」に関する研究—1961年国際人口学会における報告を中心にして（国際人口学会概況報告、第3回）	上田 正夫技官
27	昭36.11.15	「第29回日本統計学会」概況報告	館 稔所長
28	昭36.11.22	マン・パワーからみた老年学の問題点—「第3回日本老年社会科学会」（昭36.11.18～19）概況報告	黒田 俊夫技官

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
29	昭36.12.6	戦後家計費の分析	本多 龍雄技官
	"	産業別男子就業者の年齢構造 の変化：1955～1960 年	小林 和正技官
30	昭36.12.13	老年人口の地域的分布の変動 と問題点	上田 正夫技官
	"	明治初年以降大正9年に至る わが国男女、年齢別人口推計	岡崎 陽一技官
31	昭36.12.20	機械化農村における人口移動 慢性疾病の社会生物学的分析	林 茂技官
	"	—昭和35年度実地調査より—	荻野 嶋子技官
32	昭37.1.10	アフリカの現状について	東大 飯塚 浩二教授
33	昭37.1.24	マッケンロート人口理論の社 会学的基礎について	皆川 勇一技官
	"	児童の形質の変動状況の研究 —6歳・9歳における差異と 同一人の成長変動—	建守 英子技官
34	昭37.1.31	都市労働力人口の献立構造と その社会経済的意義—昭和3 5年度実地調査から—	内野 澄子技官
	"	国内人口移動の経済的ポテン シャルとその決定要因—若干 の相関分析—	山崎(小山)美紗子技官
35	昭37.2.7	人口増加と経済発展に関する sauvy 教授の最近の研究	黒田 俊夫技官
36	昭37.2.14	第4次出産力調査計画の概要 戦後漁村における人口移動に ついての一考察—静岡県賀茂 郡仁科村実態調査報告—	青木 尚雄技官 井上 隆行技官

<回>	<年月日>	<報告題名>	<報告者>
37	昭37. 2. 21	第4次出産力調査計画の概要 (その2).....	青木 尚雄技官
38	昭37. 2. 28	ボンベイにおいて開催の「アジア人口会議準備委員会」出席婦朝報告.....	館 稔所長
39	昭37. 3. 7	千葉県将来人口の推計結果について.....	浜 英彦技官
40	昭37. 3. 14	都市労働力人口の再生産構造と発生基盤—昭和35年度実地調査結果分析の一部—.....	黒田 俊夫技官
41	昭37. 3. 28	戦後農村出生力の低下形態について—「昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する調査」結果報告(その2).....	皆川 勇一技官

6 , 主要印刷物の刊行

全變唱風の呼符

1. 機関誌「人口問題研究」(第83~84号を刊行)

(1) 第83号(昭和36年7月刊行)

調査研究

- わが国世帯数の将来推計：一試算・・・・・・・・河野 稠果
- 就業構造の理論と実証・・・・・・・・岡崎 陽一
- 血族結婚部落に関する生体人類学的研究(1)・・・・篠崎 信男

統計

人口に関する主要指標－昭和35年国勢調査結果(2)(確定数)

雑報

昭和36年度調査研究項目の決定－館 所長第11回国際連合人口委員会に出席－定例研究報告会－研究資料の刊行－人口問題研究所年報の刊行－外国関係機関からの本研究所来訪者－第13回日本人口学会の開催

(2) 第84号(昭和36年12月刊行)

調査研究

- 血族結婚部落に関する生体人類学的研究(2)・・・・篠崎 信男

資料

- アジアおよび極東人口教育調査地域センター諮問委員会第3回会合概況報告・・・・・・・・館 稔

雑報

昭和36年度実地調査の要綱－定例研究報告会－研究資料の刊行－外国関係機関からの本研究所来訪者－ボンベイ人口センター第3回諮問委員会－国際人口学会1961年大会

2. 人口問題研究所年報、第6号、昭和36年度(昭和36年11月刊)

- 明治維新前後からのわが国人口動態の再吟味・・・・・・・・本多 龍雄
- わが国の望ましき将来人口－最近の出生率の評価－・・・・島村 俊彦
- わが国将来人口による扶養係数の計算とその結果・・・・浜 英彦

- 国内人口移動のポテンシャルと実際人口の移動・・・・・・ 館 稔  
小山美紗子
- 最近における人口移動の動向分析・・・・・・ 黒田 俊夫
- 都道府県別人口の移動純量に関する研究・・・・・・ 上田 正夫
- 都道府県別出生分布の変化について・・・・・・ 宮川 実
- 死亡構造の変動についての一分析・・・・・・ 荻野 嶋子
- 産業別男子就業者の年齢構造-変動傾向の比較：1950  
～1955年・・・・・・ 小林 和正
- 家族構成と消費パターン・・・・・・ 岡崎 陽一
- 1機械化農村における人口の動向-生産力の発展段階と人  
口・・・・・・ 林 茂
- 農家人口における労働共同化と栄養・・・・・・ 内野 澄子
- 肥後藩人畜改帳の人口学的分析・・・・・・ 皆川 勇一
- 再び企業体における受胎調節の実行効果について・・・・ 青木 尚雄
- 人口資質に関する諸問題・・・・・・ 篠崎 信男

3 研究資料（第140～148号を刊行）

- (1) 都道府県別推計将来人口（暫定）、昭和40年および  
45年（第140号、昭和36年5月10日刊）・・・・ 浜 英彦
- (2) 南米移住の現状 — ボリビア、パラグアイ、ブラジル  
—（第141号、昭和36年6月1日刊）・・・・ 島村 俊彦
- (3) 大都市地域における人口の圏構造(1) — 東京都を中心  
とする大都市地域における1950年、1955年お  
よび1960年面積、人口、人口密度および1950  
～1960年人口増加率 —（第142号、昭和36  
年11月15日刊）・・・・ 上田 正夫  
浜 英彦  
天津るり子
- (4) 第14回簡速静止人口表（生命表）（昭和35年4月  
1日～36年3月31日）（第143号、昭和36年



- 1 1月15日刊)..... 浜 英彦
- (5) 人口増加と経済発展との関係に関する研究 — 最近の  
A. Sauvy 教授の研究を中心として — (第144  
号、昭和37年2月1日刊)..... 黒田 俊夫
- (6) 明治初年以降大正9年に至る男女年齢別人口推計につ  
いて(第145号、昭和37年2月1日刊)..... 岡崎 陽一
- (7) 産業別就業人口の年齢構造の変動(第146号、昭和  
37年3月10日刊)..... 小林 和正
- (8) 都市労働力人口の食慣習構造 — 昭和35年度実地調  
査分析の一部 — (第147号、昭和37年3月10  
日刊)..... 内野 澄子
- (9) フランスにおける雇用予測の研究(1)(第148号、昭  
和37年3月15日刊)..... 黒田 俊夫

4 部内研究資料

- 国際連合人口委員会の概要(昭和36年7月刊)..... 館 稔

5 実地調査報告資料

- 昭和35年度人口圧迫の集積形態に関する調査報告、  
第2巻、零細製造業事業所男子被用者と男子失業者お  
よびそれらの世帯(昭和37年3月20日刊)..... 黒田 俊夫  
萩野 嶋子  
須田 个ミ  
内野 澄子

6 その他の研究資料

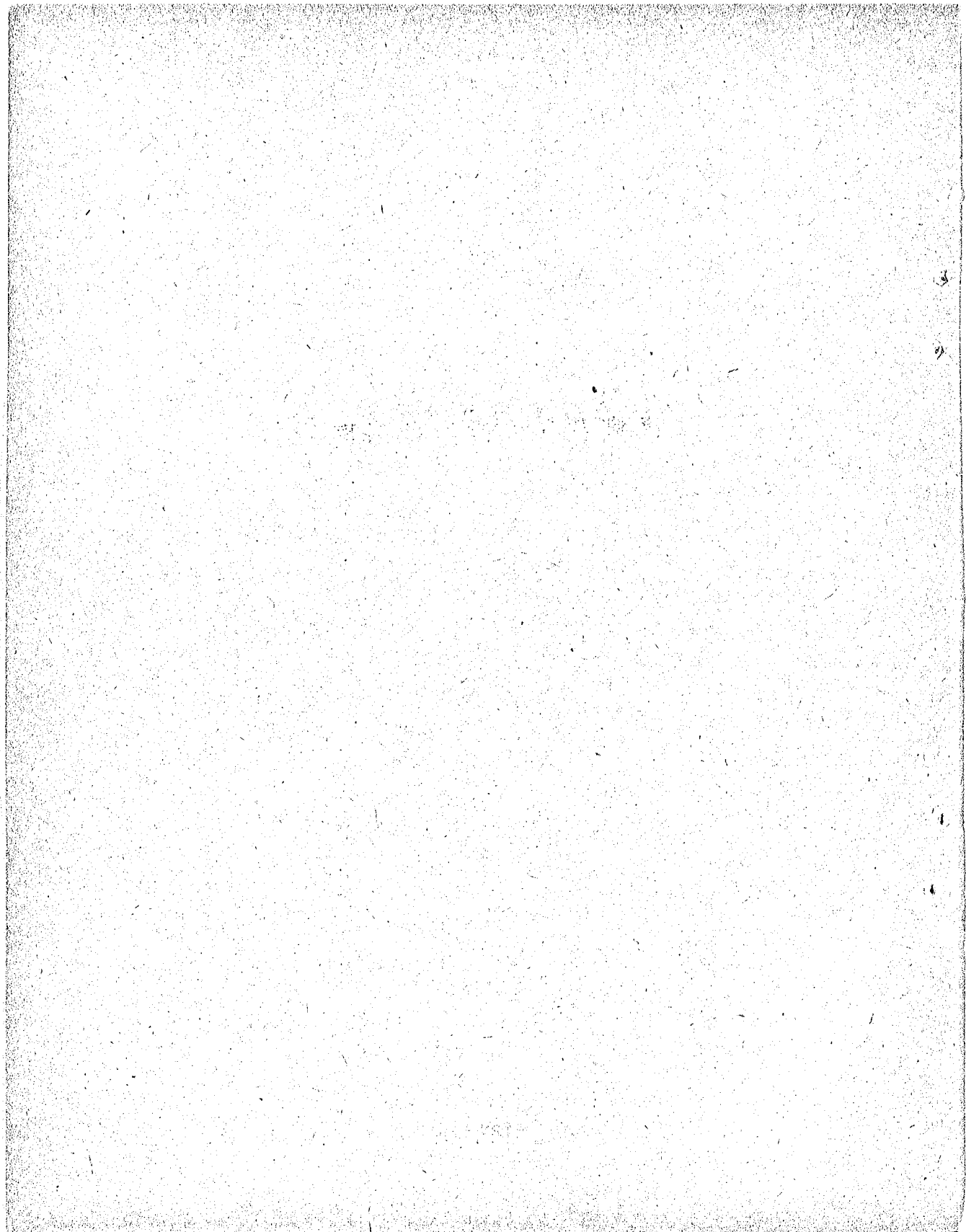
- (1) 血族結婚部落に関する生体人類学的研究(昭和36年  
12月刊)(人口問題研究、第83、84号、前刷り)・篠崎 信男
- (2) アジアおよび極東人口教育調査地域センター諮問委員  
会第3回会合概況報告(昭和36年12月刊)(人口

- 問題研究、第84号、別刷り).....館 稔
- (3) 人口問題についてのおもな数字(昭和37年3月1日)・調査部資料科
- (4) Selected Statistics Indicating the Demographic Situation of Japan (昭和36年6月刊).....調査部資料科
- (5) 都市人口の出生力構造(昭和37年3月20日刊)(実地調査報告資料、昭和35年度第2巻、抜き刷り).....黒田 俊夫

7 その他の刊行物

- 厚生省人口問題研究所昭和36年度調査研究項目(昭和36年4月1日刊)
- Research Topics for Fiscal Year 1961 of the Institute of Population Problems (昭和36年4月刊)(調査部資料科)
- 昭和35年度事業報告書(昭和36年5月刊)

7 資料の収集および交換



資料の収集は、調査研究遂行上最も必要であり、本年度においてもこれが収集につとめ、また、当研究所より機関誌「人口問題研究」、研究資料および年報などを関係各方面に配布、または交換を行なった。

本年度中の収集資料目録および当所よりの資料配布先を掲げれば、次のとおりである。

1. 収集資料目録

(1) 国内関係機関

◎中央官庁・公共企業体・政府関係機関

○国会

参議院社会労働委員会

第38国会参議院社会労働委員会審議要録

国立国会図書館

洋書速報、第114～129号

レファレンス(調査立法考査局)、第122～133号

○会計検査院

会計検査院

国の決算と検査

○内閣

内閣官房内閣調査室

調査月報、第74号

人事院

国家公務員災害補償関係法令集(昭和36年版)(大蔵省印刷局)〔購入〕

人事院月報、第131号(大蔵省印刷局)

○総 理 府

総理府統計局

家計調査報告、昭和35年12月～36年9月分

家計調査報告年報、昭和35年

研究彙報、11

小売物価統計調査報告、昭和36年1月～12月分

小売物価統計調査結果報告、価格資料編、昭和34年、および35年

国際統計要覧、1960

個人商工業経済調査年報、昭和34年度、および35年度

事業所統計調査結果速報、昭和35年

昭和35年事業所統計調査報告、第3巻、都道府県編

住民登録人口移動報告季報、昭和35年7・8・9月、10・11・

12月、36年1・2・3月、および4・5・6月

住民登録人口移動報告年報、昭和34年

昭和35年国勢調査1%抽出集計結果速報(摘要)

昭和35年国勢調査1%抽出集計結果速報(摘要-全国)

昭和35年国勢調査人口集中地区の人口、面積および人口密度(速報)

昭和35年国勢調査による確定人口

昭和35年国勢調査による年令別人口、産業別人口等について

昭和35年国勢調査全国都道府県郡市区町村別人口

昭和35年国勢調査の結果による人口集中地区の設定とその人口  
について

昭和35年国勢調査報告、1%抽出集計結果速報

人口集中地区の設定と人口

人口推計月報、昭和36年1月～12月分

政表会議日誌

政表課課誌(複刊版)

全国消費実態調査報告、昭和34年

統計(日本統計協会)、昭和36年3月号～37年2月号

統計院誌(複刊版)

統計90年の歩み

統計月報、昭和36年2月号

統計古書シリーズ第一輯、太政官史局編

内外統計季報、16～19

日本統計月報、Nos. 1～8

日本統計年鑑（日本統計協会）、昭和35年

日本の人口—昭和30年国勢調査の解説

労働力調査報告、昭和36年1月～12月分

労働力調査報告、速報、昭和36年2月～37年1月分

労働力調査臨時調査報告、昭和35年3月、36年3月、および  
34年10月・35年10月

昭和15年国勢調査報告、第1巻

昭和35年国勢調査報告、第1巻

#### 警察庁刑事局広報課

犯罪統計月報、昭和35年12月～36年1月号

犯罪統計書、昭和35年

#### 科学警察研究所

科学警察研究所報告、第14巻第1号～第4号

年報、昭和36年

#### 消防研究所

消防研究所報告、21

#### 行政管理庁

産業連関表

指定統計の調査票集録（統計基準局）、第6集

統計情報（統計基準局）、Vol.10 No.1～Vol.11 No.1

日本統計月報、資料解説編

航空医学実験隊

航空医学実験隊報告、第1巻第1、2号

経済企画庁

経済月報（調査局）8、9月号

経済分析、第5号

経済要覧、1962

国民所得資料月報、No. 85

国民所得白書、昭和35年

国民生活白書、昭和36年版〔購入〕

新規雇用に関する調査報告—労働力流動性と給源の実態—

第8号（調査局内国調査課）

日本経済指標、昭和36年7月～37年2月

年次経済報告、昭和36年

輸出入の変動要因の分析（経済研究所）

科学技術庁

科学技術庁月報、昭和36年4月～37年3月

経済成長と技術革新

資源、昭和36年3月～37年3月号

昭和35年度、特別研究中間報告—特別研究促進調整費—（振興局）

日本の資源問題（上）（下）

人間と環境—人間論的環境論序説—（資源基本統計資料作成研究会）

資源論のひとつの構想（ ）

○法務省

法務総合研究所

研究部紀要、第2分冊



犯罪白書、昭和36年

司法研修所

法曹人口問題に関する研究

○大蔵省

国税庁

民間給与実態調査結果表、昭和35年分

第85回統計年報書、昭和34年

○文部省

文部省調査局

昭和36年度学校保健統計調査速報—疾病異常被患率の全国平均値—

文部統計速報、94～96

学校基本調査報告書、昭和35年

学校保健統計報告書、昭和35年

児童生徒体位個人調査報告書、昭和35年

国立科学博物館

研究報告、第5巻第3号

自然科学と博物館、第28巻第1～12号

統計数理研究所

Annals of the Institute of Statistical Mathematics, Vol. XII, Nos. 2, 3, および Vol. XIII, Nos. 1, 2

統計研究通信, 4

統計数理研究所集報、第8巻第2号、および第9巻第1号

国立遺伝学研究所

年報、昭和35年

○厚生省

厚生省人事課

厚生省の組織及び定員関係法令集

厚生省総務課

厚生(厚生問題研究会)、昭和36年4月～37年3月号

厚生広報(厚生問題研究会)、第13巻第8号～第14巻第6号

厚生省企画室

厚生行政年次報告書、昭和36年

厚生科学研究報告抄録集、昭和34年度

厚生省統計調査部

悪性新生物死亡統計—人口動態統計特殊報告—

医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、昭和34年

衛生統計月報、昭和35年11月～36年11月分

衛生年報、昭和34年

患者調査速報、昭和35年

厚生指標(厚生統計協会)昭和36年4月～37年3月号、

および特集号

国民健康調査、昭和34年10月

最近の人口動態(昭和35年までのあらまし)、第1号

社会福祉統計月報、昭和35年12月～36年10月分

社会福祉統計年報、昭和34年

社会医療調査年報、昭和34年度

医師、歯科医師、薬剤師調査速報、昭和35年

昭和35年簡易生命表

高齢者調査報告、昭和35年、付老人調査に関する世論調査報告  
病院年報、昭和35年

資料月報（厚生省図書館）Nos.51～59

人口動態統計、昭和34年

人口動態統計毎月概数、昭和35年12月～36年11月分

人口動態の概況、昭和35年、および昭和36年

生活実態調査（第一種）速報、昭和34年

伝染病および食中毒精密統計速報、昭和35年

衛生行政業務月報、昭和35年

厚生行政基礎調査報告、昭和35年

厚生行政基礎調査速報、昭和36年度

保健所運営報告、昭和35年

優生保護統計報告、昭和35年

厚生省国立公園部

国立公園（国立公園協会）

厚生省公衆衛生局

国民栄養の現状—昭和34年度国民栄養調査成績—

厚生省医務局

国立病院年報（国立病院課）、昭和34年、および昭和35年度

厚生省薬務局

日本薬局方第一部

厚生省児童局

母子衛生の主なる統計（母子衛生研究会）、昭和34年

厚生省保険局

社会保険時報、第33卷第7・8・9号

厚生省年金局

国民年金事業月報、昭36・10

国立公衆衛生院

公衆衛生院研究報告、第9卷第4号、第10卷第1号

Japanese Journal of Medical Science & Biology

Vol.13 Nos.4-6, Vol.14 Nos.1-3

傷病統計学雑誌(生物統計学会) Vol.3 No.2, No.3

人類遺伝学宝函 Vol.3 No.1

生物統計学雑誌(生物統計学会) Vol.8 No.3, Vol.9 No.1

国立精神衛生研究所

国立精神衛生研究所精神薄弱部の概要

精神衛生研究、9

精神衛生資料、9-特集、精神衛生ゼミナール

国立栄養研究所

栄養学雑誌(国民栄養振興会)、第19卷第2号~第6号

国立予防衛生研究所

国立予防衛生研究所年報、昭和35年

国立病院

医療(医療同好会)、昭和36年2月号、3月号、5・6月号、

7月号、12月号

国立療養所中央研究協議会  
国立結核療養所共同研究年報、第2輯

国立衛生試験所  
衛生試験所報告、第79号

国立身体障害者更生指導所  
肢体不自由者更生指導の理論と実際（高瀬安貞編）

○農 林 省

農林省農林経済局

統、農林生産共同化の現状

農林経済関係文献集—農業基本法制定への道程—、117号、

昭36.2~9

農業経済研究論集、第7号、および第8号

農村経済四季報、Nos.10~12

農林省農民栄養調査報告、昭和34年度

農林省統計調査部

沿岸漁業臨時調査（農林統計協会）、第6報

個別農業経営の変遷に関する調査報告、第3

昭和35年漁業、養殖業、漁獲統計表—付、水産加工業、水産物  
市場価格—

昭和35年度農林漁家就業動向調査報告

食糧需給表（統計調査部調整課）

昭和35年新規学校卒業者就職状況（農林漁家就業動向調査資料）

全国農村消費水準指数（統計調査部調整課）

日本の農業—1960年世界農林業センサス—

農家生計費調査報告、昭和34年

農家調査結果概要—1960年世界農林業センサス—、第2巻

農村動態調査結果報告、昭和30年  
農民栄養調査報告、昭和34年  
農林漁家就業動向調査結果中間集計概要、昭和35年  
物財統計報告、昭和34年  
林業事業体調査結果概要  
林業事業体調査結果報告、第1巻  
林業地域調査結果概要—1960年世界農林業センサス—  
漁家世帯員統計、昭和33年  
漁業経済調査報告(漁家の部)、昭和35年  
漁業・養殖・漁獲統計表、昭和35年  
農林漁家就業動向調査報告、昭和35年  
農林省統計表、昭和35年

農業技術研究所

年報、昭和34年、および昭和35年  
農業技術研究所報告、26

農業試験場

中国地域農業経営の特質地位に関する研究、1、2

農業総合研究所

傾斜地果樹作経営の構造分析  
職業配分の理論—農業人口の法則性研究—  
年報、1959、および1960  
農業総合研究、臨時、第15巻第2号～第4号、第16巻第1号  
鹿児島藩の農業構造  
近郊農村の分解  
農業の経済的地帯形成と地帯分画

農林省蚕糸試験場

蚕糸研究、36~40

蚕糸試験場彙報、77,78

蚕糸試験場報告、第16巻第4・5号、第6号、第17巻第1号

食糧庁

異動人口調査、昭和36年1月~12月分

異動人口調査年報、昭和35年

食糧管理月報(食糧検査協会)、昭和36年4月号~37年

3月号

食糧管理統計年報、昭和35年

食糧研究所

食糧研究所報告、15,16

○通商産業省

通産省調査統計部

工業統計50年史、資料編I〔購入〕

工業統計速報、昭和35年

工業統計表(産業編)、昭和33年

工業統計表(品目編)、昭和33年

商業統計表、昭和33年、第1~3巻

中央計量検定所

中検時報

○運輸省

運輸省鉄道監督局

大都市交通センサス、東京鉄道篇

大都市交通センサス、東京バス篇

大都市交通センサス、東京路面電車篇

大都市交通センサス、名古屋鉄道篇

大都市交通センサス、大阪鉄道篇

大都市交通センサス、昭和35年

都市交通年報、昭和34年

○郵政省

郵政省簡易保険局

郵政統計年報—保険年金編—、昭和34年、および昭和35年

○労働省

労働省総務課

職業訓練（労務行政研究所）、8月号

労働時報（労働法令協会）、昭和36年4月号～37年3月号

労働省統計調査部

屋外労働者職種別賃金調査報告、昭和35年

昭和35年給与構成調査結果報告書

昭和35年度労働組合基本調査報告書

第13回労働統計年報、昭和35年

賃金構造基本調査結果報告（労働法令協会）、昭和35年

毎月勤労統計調査（全国調査）、昭和36年1月～12月分

毎月勤労統計調査（地方調査）、昭和36年1月～12月分

毎月勤労統計調査臨時調査、昭和35年度

毎月労働災害統計調査結果表、Nos.109～112

毎月労働災害統計調査付帯調査

労働異動調査結果報告、昭和35年

労働組合基本調査報告書、昭和35年

労働時間制度調査結果報告、昭和35年

労働経済指標、Nos.73,74



労働経済図説、7

労働経済の分析、昭和35年

労働統計調査月報（労務行政研究所）、昭和36年4月～

37年2月号

労働特別調査結果報告書、昭和35年

給与構成調査結果報告書、昭和35年

労働統計年報、1960

#### 労働省婦人少年局

勤労者世帯と消費生活

年少労働統計資料、1961

年少労働の研究、昭和36年

#### 労働省職業安定局

失業保険事業月報（失業保険課）、昭和35年12月～

36年11月分

失業保険事業年報、昭和35年

職業安定業務月報（雇用問題研究会）、昭和36年2月～

37年1月

職業安定広報（ " " ）、昭和36年4月～37年3月

#### 労働衛生研究所

研究報告、4,5

### ○建設省

#### 建設省広報室

建設月報（建設広報協議会）、昭和36年4月号～37年3月号

建設のうごき、1611

国土建設のあゆみ一目で見る建設白書1961年一（建設広報協議会）

建設省国土地理院

空中写真撮影記録、第5号—昭和35年3月31日現在—  
国土地理院時報、第26集、および号外

○裁判所

最高裁判所事務総局

司法統計月報、昭和36年1月号～10月号  
司法統計年報、昭和35年

○公共企業体等

日本専売公社

業務概況報告、昭和35年度  
専売事業統計要覧、昭和36年版  
専売統計年報、昭和35年

日本国有鉄道

運輸と経済（運輸調査局）、昭和36年4月～37年3月号  
R

日本銀行統計局

経済統計月報、昭和36年3月～37年3月

日本労働協会

週刊労働ニュース

日本労働協会雑誌、昭和36年4月～37年3月号

国民生活研究所

国民生活研究、創刊号

アジア経済研究所

アジア経済、第2巻第2号～第6号、第3巻第1号～第3号

アジア第1次商品の基本問題

アジアの稲作

アジア貿易統計、1956～1958

アラブ諸国の社会経済機構

インドネシアの政治社会構造

インドの機械工業と貿易構造

欧米の東南アジア研究

外国雑誌記事索引、Vol. II Nos. 6, 8

記事索引、第2巻第3号～第11号、第3巻第1号

資料月報、第3巻第4号～第12号

中国共産党の農業集団化政策

中東の近代化とイスラム教

低開発国開発理論の系譜

東南アジア稲作技術の系譜

東南アジアの貿易構造

パキスタンの労働事情

ベトナムの経済開発

マラヤの華僑と印僑

電源開発株式会社

海外資料、第6巻第1号

調査資料、Nos. 27～29

◎地方公共団体

北海道

市町村勢要覧、昭和35年

将来人口の推計(総合開発企画部)

農漁家就業状態調査集計結果報告(総合開発企画部)—漁家の部—  
および—農家の部—

北海道統計(総務部文書統計課)、176~179、181

労働力の需要と供給(総合開発企画部)

労働力の需要と供給(〃)、統計表

北海道立労働科学研究所

労働研究、第90~92号

北海道教育研究所

研究紀要、24、35

北海道中学校音楽科学力調査報告書、昭和34年

青森県

将来人口推計結果書(総務部統計課)—昭和35年~昭和45年、  
昭和50年、昭和55年—

統計年鑑、昭和34年

青森県の姿、昭和36年

衛生統計年報、昭和35年

岩手県

県勢要覧(統計課)、昭和37年

国勢調査県集計結果報告書、昭和35年

統計年鑑(統計課)、昭和35年

宮 城 県

学校基本調査報告書(調査課)、昭和35年

経済概況(調査課)、昭和35年

経済指標( )、昭和35年

県勢要覧( )、昭和36年

人口( )、昭和35年

統計総覧( )、昭和35年

秋 田 県

統計秋田(総務部文書統計課)、19号~24号

山 形 県

衛生統計年報(衛生部)、昭和34年

山形県長期経済計画(山形県総合開発審議会)

労働力需要調査報告書(統計課)

茨 城 県

茨城県勢要覧、昭和36年

茨城県統計書、昭和34年

栃 木 県

県勢白書

統計年鑑(総務部統計課)、昭和35年

群 馬 県

統計年鑑(統計課)、昭和37年

桐 生 市

桐生市農業の現況(桐生市役所総務課統計係)

桐生のあゆみ

事業所のありさま

統計季報(桐生市役所)、№3・9～№4・1

労働賃金家計の一断面

埼 玉 県

県勢概要(総務部統計課)、昭和36年

県勢要覧( )、昭和36年

県民所得推計報告( )、昭和34年

市町村勢概要、昭和36年

昭和35年国勢調査—埼玉県の昼間人口—、埼玉の統計№1

統計月報(総務部統計課)、昭和36年2月～12月号

統計年鑑、昭和36年

千 葉 県

統計月報(統計課)昭和36月1・2月号

統計千葉(統計課)昭和36年3月～37年1月号

東 京 都

衛生局月報、昭和35年11月～36年7月

衛生年報、1959年

エンゲル係数と低所得階層(社会福祉会館)

学校基本調査報告、昭和36年

工業生産指数月報(総務局統計課)、昭和36年1月号～11月号

小売物価統計調査報告(総務部)、昭和36年1月～12月

事業概要(労働局)、1961年

昭和35年国勢調査速報(総務局統計部)

職員業務研究発表会報告書(衛生局)、№27、28

世帯と人口(総務局統計部)、昭和36年3月～37年1月

世界大都市比較統計年表、1961年

第12回東京都統計年鑑、昭和35年

昼間人口の集計速報(総務局統計部)

とうきょう広報(広報室広報部)、昭和36年6月号~37年3月号

東京都中小企業振興対策答申(中小企業対策審議会)

東京都内中小企業の景況(商工指導所)、昭和36年3月~6月分

統計東京(総務局統計部)、昭和36年4月~37年3月号

都人口総数の補正について(総務局統計部)

配給台帳による東京都世帯と人口(〃〃)、昭和36年6月1日

~37年1月1日現在

標準世帯家計調査報告(総務局統計部)、昭和36年1月~12月分

労働白書(労働局)、昭和35年

工業生産指数年報(総務局統計部)、昭和35年

#### 警視庁総務部広報課

警視庁、1961年

刑法犯統計表、昭和36年

広報活動、昭和36年3月号~37年2月号

自警、昭和36年5月号~37年3月号

昭和36年度上半期刑法犯統計表(防犯部防犯課)

昭和36年上半期少年警察統計(防犯部少年課)

本年上半期における刑法犯の発生概要(防犯部防犯課)

#### 武蔵野市

市民所得推計結果表(市役所)、昭和34年

月別人口動態表(〃〃)、昭和35年

暦年人口(市役所)、昭和36年

#### 神奈川県

神奈川県公衆衛生学会誌(公衆衛生協会)、第8号

統計からみた神奈川県経済の動向、昭和36年版

川崎市統計課

京浜文化（県立川崎図書館）、1961、Vol.3 Nos.4~5  
統計川崎（総務局統計課）、第1巻第4号、第2巻第1号~第4号、  
第9号

新潟県

衛生年報（衛生部）、昭和34年

富山県

衛生統計年報（厚生部医務課）、昭和34年  
統計年鑑、昭和34年

石川県

石川県の人口、昭和36年7月分~37年3月分  
国勢調査地方集計報告書（統計課）、昭和35年

福井県

県勢要覧、昭和35年  
図表でみた福井県のすがた（統計協会）、1961  
統計年鑑、昭和34年

山梨県

県民衛生の動向（厚生労働部）、1961年版  
交流（統計協会連合会）、昭和36年4月号~37年2月号  
統計書、昭和34、35年

長野県

県民所得（総務部統計課）、昭和34年  
信州医学雑誌（医学会）、第10巻第2号  
統計書、昭和33年、および34年  
長野県の人口と世帯—昭和35年国勢調査地方集計結果報告—



岐 阜 県

統計からみた岐阜県経済と県民生活、昭和36年版  
統計書(総務部統計課)、昭和34年  
経済と県民生活、昭和36年  
県勢要覧、1961

静 岡 県

衛生年報(衛生部)、昭和35年  
国勢調査結果報告書(企画調整部統計課)、昭和35年  
静岡県推計人口( )、昭36.3.1現在  
静岡県の統計(統計協会)、昭和36年3月号~37年3月号  
第6次静岡県総合開発計画書(企画調整部統計課) 1, 2

愛 知 県

衛生年報(衛生部)、昭和34年  
昭和36年10月1日現在愛知県の人口(推計)  
昼間人口結果速報  
統計月報(総務部統計課)、昭和36年1月号~37年2月号  
統計年鑑、昭和36年  
クラブでみる市町村の人口、1961  
県勢要覧、1961  
人口、昭和36年

愛知県商工経済研究所

経済月報、2月号

名古屋市役所

村落構造の変容過程

町別人口、昭和35年国勢調査

統計年鑑、昭和35年  
名古屋市新市域における農業集落の構造

### 三 重 県

県勢要覧(総務部統計課)、昭和36年  
昭和32年三重県統計書  
昭和33年三重県統計書  
統計月報、136、137、142~144  
統計月報、臨時増刊—昭和16~18年三重県市町村別人口調  
査結果表(年齢別人口)—  
長期経済計画  
統計書、昭和32、33年

### 京 都 府

京都府治要覧(総務部統計課)、1960  
京都府勢一覽( " )、昭和37年版  
統 計 書( " )、昭和34年  
統 計 調 査( " )、Vol. 1、No. 2、Vol. 2 No. 1

### 京 都 市

京都市市民所得(市長公室統計課)、昭和30~34年  
財政(市長公室統計課)  
産業経済(市長公室統計課)  
市民所得( " )  
人口(市長公室統計課)  
世帯と人口(市長公室統計課)  
昼間人口( " )  
統計情報( " )、第13巻第6号、第14巻第2号~  
第4号  
物価、家計( " )  
京都市人口の年齢別産業構成

## 大 阪 府

大阪の統計(総務部統計課)、昭和36年3月号~37年2月号  
大阪府の人口( )、昭35.3、昭36.10.1現在  
大阪府流動人口の集計(総務部統計課)、昭35.10.1現在  
鋁工業生産指数(総務部統計課)、昭和35年  
住民登録人口移動報告結果表(総務部統計課)10~12、1~6  
商業統計調査結果表(総務部統計課)、昭和35年  
府勢要覧(総務部統計課)、1961  
府民所得、昭和34年  
統計からみた大阪府のすがた(総務部統計課)  
統計年鑑、昭和35年

## 大阪府立産業能率研究所

産業能率、昭和36年4月号~37年3月号

## 大 阪 市

大阪市勢要覧、昭和36年版  
大阪市統計書、昭和35年  
市民所得推計結果(行政局)、昭33、34年 一試算一  
大都市比較統計年表、昭和34年  
昼間人口調査結果表、昭和35年一近畿府県流動人口調査一  
町名別人口(大阪市国勢調査実施本部)  
統計時報(行政局統計課)、昭和36年3月号~37年2月号

## 阪神都市協議会(大阪、尼崎、西宮、芦屋、神戸)

阪神都市圏工業地整備計画のための基礎調査  
阪神都市圏商業地整備計画のための基礎調査  
阪神都市圏住宅地の基本調査

## 兵 庫 県

市町村別推計人口(総務部文書統計課)、昭36年5月末現在～9月末現在  
兵庫県県勢要覧(総務部文書統計課)、昭和36年  
兵庫県統計書、昭和33年  
兵庫の統計(総務部文書統計課)、昭和36年5月号～37年1月号

兵庫県立労働研究所  
労働研究、昭和36年5月～37年3月号

兵庫県立教育研修所  
伊丹市人口の地域構造—職業構成と労働力構成

#### 神戸市

昼間人口調査報告、昭和35年  
町別人口速報、昭和35年  
統計月報(総務局統計課)、昭和36年3月～37年2月  
統計月報、別冊—加法系列に関する待ち時間 野本久夫著—  
統計要覧(総務部統計課)、1961

#### 和歌山県

統計年鑑、昭和33年  
統計和歌山、昭和36年4月号～37年1月号

#### 鳥取県

昭和34年鳥取県統計年鑑(総務部統計課)  
統計月報(総務部統計課)、昭和36年3月～37年2月号  
鳥取県県勢要覧(総務部統計課)、昭和36年版

#### 島根県

県勢要覧(総務部統計課)  
島根県統計書、昭和35年度刊行

昭和35年10月1日国勢調査地方集計結果報告書(総務部統計課)

岡 山 県

第9回簡易生命表(衛生部)、昭和34年  
人口動態統計の概況(衛生部)、昭和35年  
統計年報、昭和34年  
衛生行政資料、1961  
岡山の社会保障(民生労働部)

広 島 県

第6回広島県統計年鑑、昭和35年版  
統計の泉(統計協会)、昭和36年2月号~37年2月号  
広島県統計要覧(総務部統計課)昭和35年版

山 口 県

衛生統計年報(衛生部)、昭和33年  
昭和35年国勢調査結果報告(総務部統計課)、2%抽出集計  
統計年鑑、昭和34年

徳 島 県

県勢一覧(総務部県民統計課)、昭和36年版  
県勢要覧、昭和36年  
県民所得推計結果、昭和34年  
徳島県統計書、昭和34年

香 川 県

統計年鑑、昭和36年刊行

長 崎 県

衛生年報(衛生部)、昭和34年

県外との人口交流状況(総務部統計課)  
県勢要覧(総務部統計課)、昭和36年版  
統計年鑑、昭和35年

熊本県

熊本の統計、163  
県勢要覧(総務部統計課)、昭和35年

大分県

大分県の人口(統計課)、昭和35年  
各都道府県の人口推計実施状況(総務部調査広報課)、昭36.3現在

宮崎県

県勢要覧(総務部統計課)、昭和35年

鹿児島県

鹿児島県経済振興計画の実現に関する政府に対する要望書  
県勢一覽、1961  
県勢資料室備付資料目録(企画調査室所管)、昭36.4現在  
昭和35年国勢調査集計結果報告(総務部統計課)  
統計鹿児島(総務部統計課)、昭和36年4月号~37年2月号

◎学 校

北海道大学

経済学研究、18、19

北海学園大学

学園論集、第6号  
経済論集、第9号

東北大学

経済学(経済学部)、59、62

東北医学会

東北医学雑誌、第62巻第5号、第63巻第3号～第6号

宇都宮大学

学術報告特輯、8～10

高崎経済大学

高崎経済大学論集、4

千葉医学会

千葉医学会雑誌、第37巻第1号～第34号

東京大学

海外移住者調査報告(国際移住研究会)、1960年

紀要比較文化研究、第1輯

後進国経済のあゆみと日本人植民地(国際移住研究会)

国際移住(国際移住研究会)、1、2

人類学雑誌(日本人類学会)、第68巻第3号、第4号、第69巻第1号

調査報告(社会科学研究所)、2

地理学評論(日本地理学会)、昭和36年4月号～37年3月号

東洋文化(東洋文化研究所)、第30号、第31号

農業経済研究(農業経済学会)、第32巻第4号、第33巻第2号

ブラジルにおける技術移住者の実態調査(国際移住学会)

民族衛生(日本民族衛生学会)、第27巻第1号～第6号、第28巻第1号

東京教育大学

Science Reports of the Tokyo Kyoiku Daigaku, Vol. 7 No. 6

社会科学論集、8

地理学研究報告、v

農民のパーソナリティ類型に関する研究(続)——石川県川北村の実態——

(農学部農村経済学教室)

東京工業大学

Bulletin of the Tokyo Institute of Technology, 39~41  
東京工業大学学報, 1, 2

一橋大学

経済研究(経済研究所)、第12巻第2号~第4号、第13巻第1号  
統計学研究報告、No.3—農家人口移動の推計—、1925~1960  
一橋論叢(一橋大学学会)、昭和36年2月号~37年3月号  
マルサス人口原理と人口増加の法則——一橋論叢第46巻第5号抜き刷り——  
チエログ経済学著作集

学・習院大学

研究年報, 7

慶応義塾大学

人類学、人類遺伝学論文集(医学部)、4・2  
製造業従業者数の推計、明治42年~昭和17年(産業研究所資料9)  
ビタミン研究50年(医学部)  
不妊性の研究(医学部)

国際基督教大学

日本米国における戦後の住宅事情

上智大学

上智経済論集(経済学会)、VII-1~2

専修大学

専修大学論集(専修大学学会)、第26号、第27号



中 央 大 学

経済学論纂(経済商業学会)、第1巻第5号、第2巻第1号~第5号  
商学論纂、第1巻第3、4号、第2巻第1号、2号

東 京 学 芸 大 学

研究報告、第12集

東 京 経 済 大 学

産業貿易研究(産業貿易研究所)、第12号、第13号  
東京経済大学会誌、32、33

東 京 慈 恵 会 医 科 大 学

Jikeikai Medical Journal、第6巻第1、2号~第3、4号  
東京慈恵会医科大学雑誌、第74巻第6、10、11号、第75巻第  
1号~第7号、第76巻第1号

東 京 女 子 医 科 大 学

東京女子医科大学雑誌(東京女子医科)、第31巻第3号~  
大学学会  
第1、2号、第32巻第1号、第2号

東 京 都 立 大 学

経済と経済学(法経学部経済学科)、第8号

東 京 農 業 大 学

農学集報、第7巻第1号、第2号  
農村研究(農業経済学会)、第13号~第14号

東 洋 大 学

紀 要、14、15  
教養学部紀要、1、2  
経済経営論集、21~25  
東洋大学増加図書目録(図書館)、4号

日 本 大 学

海洋科学(海洋科学研究会), 3号

経済集志(経済学商学研究会), 第30巻第5, 6号, 第31巻第1号,

第3号, 第4・6号

日大医学雑誌(医学会), 第20巻第8号, 第10号

日本社会事業短期大学

社会事業の諸問題, 8

日本女子大学

社会福祉, 第8号

日本経済学会連合

日本経済学会連合プレイン, 第9号

法 政 大 学

経済志林(経済学会), 第29巻第2号~第4号, 第30巻第1号

資料室報(大原社会問題研究所), 昭和36年3月号, 4月号, 8月号,

10月号, 11月号

中小企業労働者論( ) [購入]

武 蔵 大 学

武蔵大学論集(武蔵大学学会), 第8巻第3号~第5号, 第9巻第1・2号

明 治 大 学

経営論集(経営学研究所), 20~22

明 治 学 院 大 学

経済研究, 63号, 64号

明治学院論叢(文経学会), 第60号第1輯, 第62号, 第64号~第67号

立 教 大 学

応用社会学研究（社会学部），No. 4

経済学研究（経済学会），第15巻第1号～第4号

立 正 大 学

経済学季報（経済学研究所），第10巻第2号，第11巻第2号

早 稲 田 大 学

社会科学討究（社会科学研究所），第6巻第1号，第7巻第1号

早稲田商学（早稲田商学同攻会），151～155

横 浜 市 立 大 学

経済と貿易（経済研究所），76，77

横浜市立大学論叢，第11巻第4号，第12巻第1・2号，第3・4号

新 潟 大 学

研究紀要（教育学部高田分校），第1号～第5号

金 沢 大 学

金沢法学（法政学会），第7巻第1号

法文学部論集（法文学部），8

信 州 大 学

信州医学雑誌（医学部），第10巻第1号～第3・4号

Medical Journal of Shinshu University（医学部），Vol. 5 No. 4～

Vol. 6 Nos. 3

松本商業学園短期大学

長野県の人口ポテンシャル線図（信州産業調査研究所）

愛知大学

総合郷土研究所紀要(総合郷土研究所), 7

法経論集(法経学会), 34~38

名古屋大学

経済科学(経済学部), 第8巻第3号, 第4号, 第9巻第1号,

第2号, 第4号

調査と資料( " ), 19, 20

日本福祉大学

研究紀要, 4

名城大学

名城商学(商学会), 第10巻第3, 4号, 第11巻第1号~第4号

中京大学

中京商学論叢(学術研究会), 第7巻第3, 4号, 第8巻第1号

滋賀大学

彦根論叢(経済学会), 76, 77, 78合併号, 80, 81, 82合併号,

84号, 85号

京都大学

近世後進地域の農村構造

経済論叢(経済学会), 第87巻第3, 4号, 5, 6号, 第88巻第1, 2号, 第

3, 4号, 第89巻第1, 2号

農学部紀要(農学部), 83

人文, 第Ⅳ集

龍谷大学

経済学論集(経済学会), 1

同志社大学

人文学(人文学会), 53

同志社法学(同志社法学会), 63~68

桃山学院大学

経済学論集(経済学会), 第2巻第2・3号

立命館大学

経済学(経済学会), 第9巻第5・6号, 第10巻第1号, 第2・3号

立命館法学(人文科学研究所), 35~40

大阪大学

Economic Papers(経済学部), 18

大阪大学経済学(経済学部), 第10巻第3号~第4号, 第11巻第1・2号

景気変動の分析と予測(経済学部社会経済研究室)

大阪女子大学

社会福祉評論, 2.1, 2.2

大阪府立大学

経済研究(経済学部), 第17号

ブリテイシュ・トロピカル・アフリカの研究(経済学部)

国際経済と経済変動(経済学部)

成長理論の研究 ( )

大阪市立大学

家政学部紀要(家政学部),第8卷

経営研究(商学部),51~56

研究と資料(経済研究所),12,13

社会福祉学(家政学部),8

社会福祉論集( " ),第8号

人文研究,第12卷第10号

大阪社会事業短期大学

社会問題研究(社会問題研究会),第11卷第1号~第2.3号

関西大学

経済論集(経済学会),第10卷第4号~第6号,第11卷第4号,第5号

研究双書(経済政治研究所),8,9

商業論集(商学会),第5卷第6.7合併号,第6卷第1号,第2号

関西学院大学

経済学論究(経済学研究会),第15卷第1号~第2号,第4号

商学論究,33~36

神戸大学

インドの経済計画(経済経営研究所)

企業経営研究( " ),年報,第11号

経営機械化と経営機構( " )

経済学研究(経済学部),8

国際経済研究(経済経営研究所),11

中南米研究叢書( " ),IV

南米研究,第8号

甲 南 大 学

ケイエケンキユウ (経営学会), Vol. 2. Nos. 1~4

甲南経済学論集 (経済学会), 第1巻第5.6号, 第2巻第1号~第6号

甲南法学 (法学会), 第2巻第1号~第2号

兵 庫 農 科 大 学

農業経済, 第5号

神 戸 外 国 語 大 学

神戸外大論叢, 第12巻第1号~第4.5号

コメコンの機構と活動状況 (外国学研究所) —ソ連・東欧諸国の経済ならびに科学技術協力—

ソ連邦における最近の国民教育事情

Foreign Studies Pamphlet, Nos. 10~12

神 戸 商 科 大 学 学 術 研 究 会

商大論集 (学術研究会), 第41号~第45号

兵 庫 県 立 伊 丹 高 等 学 校

昭和36年度夏期野外調査報告 (社会科研究部)

—但馬, 養父郡実態調査, №12 — Sep. 1960 —

—但馬, 朝来郡実態調査, №14 — Sep. 1961 —

天 理 大 学

日本文化, 40

和 歌 山 大 学

経済理論 (経済学会), 60~66

岡 山 大 学

温泉研究所報告(温泉研究所), 28

研究集録(教育学部), 11号

瀬戸内海研究(瀬戸内海総合研究会), 13, 14

農学部学術報告(農学部), 17, 18

岡 山 医 学 会

岡山医学会雑誌(岡山医学会), 第72巻第11.12号

日本脳炎特集号, IV

広 島 大 学

原著広島医学, 第9巻第3.4号, 第7.8号, 第9.10号

広 島 医 学 会

広島医学, 第14巻第3号~第9号

広 島 商 大

広島商大論集(商経学会), 第1巻第2号, 第2巻第1号

山 口 大 学

経済学雑誌, 第11巻第5.6号, 第12巻第1号~第3号

徳 島 大 学

学芸紀要(学芸学部), 10

香 川 大 学

経済論叢(経済研究所), 第33巻第6号, 第34巻第1号~第4号

研究年報(経済学部), 1961



松山商科大学

松山商大論集，第12卷第1号～第4号

九州大学

経済学研究（経済学会），第26卷第4号，第27卷第1.2号，第3号  
佐賀平野における経済的土地区分の研究（農学部）

福岡大学

経済学論叢（研究所），第5卷第1号～第3号

北九州大学

紀要（商学部），8

佐賀大学

農学彙報（農学部），12，13

長崎大学

経営と経済（経済学部研究会），第40卷第4冊

熊本医学会

熊本医学会雑誌，第35卷第1.2号～第9.10号

大分大学

経済論集（経済研究所），第12卷第4号，第13卷第1号～第3.4号

鹿児島大学

文科報告，10号

◎民間団体

朝日生命成人病研究所

第一回年報，昭和35年度

アジア家族計画普及協会

あすの企業体，第8集

アジア協会

アジア協会誌，4

経済技術協力叢書，II

医学中央雑誌社

医学中央雑誌，Vol.11 Nos.10,11

伊藤忠商事

調査時報

海外技術者研修協会

研修，1961年9月

金原出版株式会社

老年病，第5巻第4号

金融経済研究所

金融経済，66

経済団体連合会

経済資料，209～217

経団連月報，昭和36年4月号～12月号，37年1月号～3月号

健康保険組合連合会

社会保障年鑑，1962

国際教育情報センター

国際理解，1960年 4

国際食糧農業協会

世界農業白書，1960年（国際連合食糧農業機関編）

国際文化振興会

国際文化，82～93

国際連合東京広報センター

国連の基礎知識，1961年版

国際労働事務局

I.L.O.時報，第12巻第4号，第13巻第1号～第3号

国民経済研究協会

産業動向，150～161

山陽技術振興会

山陽技術雑誌，第15巻第1号～第3号

資源科学研究所

資源科学研究所彙報，54，55

水質汚濁研究，1

社会福祉新聞社

福祉新聞

社会保険法規研究会

社会保険診療報酬点数表（全）〔購入〕

自由民主党

政策月報，昭和36年4月号，5月号，7月号，

人口学研究会

人口学研究会紀要，1960年，1961年

人口問題研究会

人口資質向上に関する対策要綱（第三次案）および（第四次案）

新生活の心がまえ

主婦と新生活

生産性研究所

生産性研究，21集

生産性統計，12号

政治経済研究所

政経研究，162

生命保険協会

事業概要，昭和35年

生命保険協会々報，第42巻第1号

生命保険文化研究所

府県別生命表集，大正10年—昭和31年（水島治夫）

所報，第七号（第一分冊），第七号（別冊）

全国共済農業協同組合連合会

全共連月報，昭和36年4月号～37年3月号

全国社会福祉協議会

月刊福祉，昭和36年4月号～37年3月号

社会福祉時報

福祉広報

全国農業会議所

農政調査時報，77～85

第一生命保険相互会社公共関係室

健康農村活動の評価

ダイヤモンド社

日本の水問題（産業計画会議編）

ダイヤモンド，16～54

中国地方総合開発委員会

総合統計月報，昭和36年3月号～37年2月号

電 通

調査と技術，昭和36年4月～37年2月号

マーケティングと広告，第52号

電力中央研究所

海外文献評訳（電気事業研究委員会），NOS. 9～14

東京市政調査会

都市問題，昭和36年4月～37年3月号

人口移動の経済的ポテンシャルからみた首都（暫定稿）（首都研究所人口研究委員会）

首都を中心としてみた人口都市集中に関する“法則”（暫定稿）（ " ）

東京商工会議所

経済動向指標，1961年4月～7月

調査資料，第36巻第1号～第4号，第7号

東京卸売物価動向，昭和36年2月～6月，8月

東京都内中小企業の景況，昭和36年3月分，5～6月分

東研資料，第36巻第1号，第5号

東商，昭和36年4月号～37年3月号

東商新聞

労働問題資料，第5号

労働教育資料，7，9，10，15

統計研究会

国民経済計算における指数問題

農業経済の地域析

東洋経済新報社

東洋経済，別冊夏季号

東洋経済統計月報，1961年4月号～8月号，11月号～1962年1月号〔購入〕

都市問題研究会

都市問題研究，昭和36年4月号～12月号，37年1月号～3月号

西会本部

西医学

日本医師会

日本医師会雑誌，第45巻第6号～第47巻第5号

日本学術振興会

昭和35年度文部省科学研究費による研究報告集録・社会科学編

日本カトリック移住協議会  
人口問題と移住の研究，第一集

日本経営者団体連盟  
日経連タイムス

日本経済研究所  
山梨県産業振興基本計画

日本経済復興協会  
経済復興

日本産業協力連盟  
人と人

日本産業構造研究所  
調査月報，第6号

日本生命  
調査月報

日本専門店会連盟  
日専連情報，1961年

日本都市計画学会  
都市計画，1960年，2

日本フエビアン研究所  
フエビアン研究

日本放送協会

N H K

農家所得研究会

農林省農家経済調査，昭和32年度

農業生産調査会

兵庫県における営農類型別技術調査と兼業形態

農林統計協会

農業の基本問題と基本対策〔購入〕

母子愛育会

愛育

毎日新聞社人口問題調査会

海外移住者調査報告，1960年

月例研究会発表要旨（国際移住研究会）

後進国経済のあゆみと日本人植民地の発展（ 〃 ）

国際移住，1号，2号

地球のデザイン

ドワードスにおける日本人集団入植地の社会経済的研究（国際移住研究会）

ラテンアメリカの人口問題，83号—進歩のための同盟と関連して—

三菱経済研究所

経済情勢，昭和36年4月号～37年2月号

ライフ・エクステンション倶楽部

高令医学，第4巻第1号



労働科学研究所

出版案内，1962年

年報，昭和36年

労働科学，昭和36年3月号～37年3月号

Reports of the Institute for Science of Labor, 58

労働法会協会

日本の労働統計，見方使い方（野村俊夫著）〔購入〕

◎個人その他

南 亮進，後進経済の発展潜在力と人口要因（季刊理論経済学，XI  
巻3，4号抜き刷り）

高橋梵仙，日本人口史え研究，第二，昭30，4刊〔購入〕

大内兵衛編，戦後における社会保障の展開，昭36，3刊

南 之進，人口増加の経済分析——マルサスの人口増加の命題に關  
する覚え書——（理論経済学，XII巻1号抜き刷り）

館 稔編，日本の人口移動，昭36，10刊

近藤四郎編，人の進化，現代人間学1，昭36，11刊

小林謙一，就業構造と農村過剰人口，昭36，3刊〔購入〕

篠原三代平・舟橋尚道編，日本型賃金構造の研究，昭36，11刊  
〔購入〕

梅村又次，賃金・雇用・農業，昭36，7刊〔購入〕

福武 直・日高六郎・高橋 徹，社会学辞典〔購入〕

古川 昇編，中小企業の賃金関係資料の見方，使い方，最新版，昭  
36，11刊〔購入〕

立川 清，新・衛生統計学（上），昭36，6，（下），昭33，  
7刊〔購入〕

近藤康男編，北洋漁業の経済構造，昭37，1刊〔購入〕

B. C. ラウントリイ著，長沼弘毅訳，貧乏研究，昭34，11刊〔購入〕

勝又銓四郎編，研究社和英大辞典，1962〔購入〕

全国教育図書株式会社，標準世界地図，改訂版，昭36，3刊〔購入〕

国際連合統計局編，館一稔翻訳監修，世界人口年鑑，Vol. 12，  
昭和36年日本語版(1960)，昭和36.10刊

国際連合統計局編集，経済企画庁総合計画局訳，世界の経済成長と産  
業構造，昭35.11刊〔購入〕

国際連合統計局編，企画庁国民所得部訳，国民所得統計年鑑，Vol. 4  
(1960)，昭36.9刊〔購入〕

国際連合編，アフリカ協会訳，アフリカ経済概観，昭36.11刊  
〔購入〕

宮川 満，大閣検地論，第I部，昭35.4刊〔購入〕

井上 鼎，公会計質疑応答選(Ⅰ)～(Ⅲ)，昭35刊〔購入〕

ヤン・ロメイン，永積明洋子訳，アジアの世紀—近代アジア民族主義  
史—，昭36.9刊〔購入〕

農林漁業基本問題調査事務局，西ヨーロッパの諸国における農業基本  
問題と基本対策，〈1〉～〈6〉，昭36.3刊〔購入〕

矢崎武夫，日本都市の発展過程，昭37.3刊〔購入〕

(2) 外国機関

Institut National D' Etudes Démographiques, Population, 14e  
année, numéro 1-4.

International Planned Parenthood Federation, Around the  
World News of Population and Birth Control, Nos. 92-102.

Princeton University, Population Index, Vol. 27, Nos. 1-4.

United Nations, Demographic Yearbook, 1960.

United Nations, Economic Bulletin for Asia and the Far  
East, Vol. XII, Nos. 1-3.

United Nations, Population and Vital Statistics Report,  
Statistics Papers, Series A, Vol. XIII, Nos. 1-4.

U. S. Bureau of the Census, Current Population Reports,  
Population Estimates, Nos. 228-242.

U. S. Bureau of the Census, Current Population Reports,  
Consumer Income, Nos. 36-37.

U. S. Bureau of the Census, Current Population Reports,  
Population Characteristics, Nos. 108-115.

U. S. Bureau of the Census, Farm Population, Nos. 28-30.

U. S. Bureau of the Census, Advance Reports.

U. S. Bureau of the Census, United States Census of  
Population, 1960.

U. S. Bureau of the Census, Current Housing Reports,  
Nos. 25-26.

U. S. Bureau of the Census, Bibliography of Social Science  
Periodicals and Monograph Series, Bulgaria, 1944-1960.

U. S. Bureau of the Census, Bibliography of Social  
Science Periodicals and Monograph Series, Mainland  
China, 1949-1960.

U. S. Bureau of the Census, Bibliography of Social  
Science Periodicals and Monograph Series, Rumania,

1947-1960.

- U. S. Bureau of the Census, Soviet Practice in the Classification of Economic Activity . . . . .
- U. S. Bureau of the Census, The Magnitude and Distribution of Civilian Employment in the U. S. S. R, 1928-1952
- U. S. Department of Commerce, Census Reports Improvement in Housing Quality.
- U. S. Department of Commerce, Census Reports. Little Change in Residential Housing Vacancy Rates.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Health Statistics, Series B, Nos. 28-31.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Health Statistics, Series C, Nos. 5-6.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Health Statistics, Series D, Nos. 4-7.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Vital Statistics-Special Reports, National Summaries.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Vital Statistics-Special Reports, Selected Studies, 1961, Vol. 53, No. 1, Vol. 54, Nos. 2,4&5.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Vital Statistics of the United States, 1959, Sections 2-14.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Illegitimate Births, United States, 1938-57.
- U. S. National Office of Vital Statistics, Mortality from Each Cause, United States, 1957-59.
- Annales Universitatis Mariae Curie-Skłodowska.
- Central Bureau of Statistics of Norway, Statistical Yearbook of Norway, 1961.

Central Bureau of Statistics of Norway, Medical Statistical Report, 1959 .

Central Bureau of Statistics of Norway, Vital Statistics and Migration Statistics, 1959.

Ceylon Department of Census and Statistics, Quarterly Bulletin of Statistics, Vol. XI, No. 3.

Ceylon Department of Census and Statistics, Quarterly Bulletin of Statistics, Vol. XI, No. 4, 1960.

Ansley J. Coale and C. Y. Tye,

The Significance of Age-Patterns of Fertility in high Fertility Populations, 1961.

The Committee for Whaling Statistics, International Whaling Statistics, XLV, XLVI.

Deutsche Forschungsgemeinschaft, Zeitschrift für Zivilprozess, 73 Band Heft 5/6.

Paul Demeny, the Economics of Government Payments to Limit Population.

Martin Ekblad, the Prognosis after Sterilization on Social-Psychiatric Grounds, 1961.

D. S. Freedman, R. Freedman and P. K.

Whelpton, Size of Family and Preference for Children of Each Sex.

David Guldbery, Some Recent Developments in American Fertility Research.

Melvin Zelink, Age Heaping in the United States Census, 1880-1950, 1961.

Frederick Osborn, Population, An International Dilemma, 1958, The Population Council.

Österreichisches Statistisches Zentralamt, Selbstmod - handlungen im Jahre , 1960 .

Population Policy Research Institute, The Growth of  
Population and Labor Force in Finland up to 1970, 1961,  
Helsinki.

R. G. Potter, Jr., Length of the Fertile Period, reprinted  
from the Milbank Memorial Fund Quarterly.

Singapore, Population Estimates by Racial Group and Sex  
as at 31st Dec., 1960.

Singapore, Population Projections of Singapore, 1961.

Singapore, Report on the Registration of Births and  
Deaths, Marriage, and Persons for 1960.

Irene B. Taeuber, Population Reports in the Ching Dynasty.

C. F. Westoff, R. G. Potter, Jr., P. C. Nagi and E. G. Mishler  
Family Growth in Metropolitan America, 1961.

Korea, Bureau of Statistics, Monthly Bulletin of Statis-  
tics, 1, 5-8, 1961.

Korea, Bureau of Statistics, Statistical Reporter, Vol. 3,  
Nos. 1, 5-7.

韓国經濟企画院、第八回韓国統計年鑑

韓国經濟企画院、Statistical Handbook of Korea, 1962.

Yonsei University, Yonsei Medical Journal, Vol. I, 1960.

国立台湾大学法学院、社会科学論叢、第11輯

中国家庭計画協会、家庭計画月報、1961年6月号、8月号

[ 購入図書 ]

The British Journal of Sociology, Vol. XII, No. 2.

Royal Statistical Society, Journal of the Royal  
Statistical Society, Vol. 124 Parts. 2-3.

The University of Chicago, The American Journal of  
Sociology, Vol. LXVII Nos. 1-2.

S. N. Agarwala (ed.), India's Population, Asia

- Publishing House, Bombay, 1960.
- American Academy of Political and Social Science,  
The Annals, International Co-operation for Social  
Welfare--A New Reality.
- American Academy of Political and Social Science,  
The Annals, Labor Relations Policy in an Expanding  
Economy.
- J. Beaujeu-Garnier, Géographie de la Population.
- N. W. Desrosier, Attack on Starvation.
- W. Eizenga, Demographic Factors and Savings, Contribu-  
tions to Economic Analysis.
- Walter Elkan, Migrants and Proletarians, Urban Labour in  
the Economic Development of Uganda.
- D. E. C. Eversley, Social Theories of Fertility and the  
Malthusian Debate.
- P. M. Hauser, Population Perspectives, 1960.  
Institut National d'Etudes Démographiques,  
Le "Tiers-Monde", Sous-développement et Développe-  
ment.
- International Labor Office, International Migration  
1945-1957, 1959.
- International Labour Office, The International  
Standardisation of Labour Statistics.
- H. M. Mayer and C. F. Kohn, Readings in Urban Geography.
- William Petersen, Population, 1961.
- Alfred Sauvy, Les limites de la vie humaine.
- T. Lynn Smith, Latin American Population Studies
- Sol Tax(ed), The Evolution of Life, Its Origin, History,  
and Future.
- Aidan Southall, Social Change in Modern Africa.

M. N. Srinivas, India's Villages.

R. Hill, M. Stycos & K. W. Back, The Family and Population Control, 1959.

United Nations, Population Growth and Manpower in the Philippines, Population Studies, No. 32, 1960.

United Nations, The Future Growth of World Population, Population Studies, No. 28.

United Nations, Report on the World Social Situation.

Geoffrey Vickers, The Undirected Society.



## 2 資料配布先

### (1) 国内関係

#### ◎国会

○衆議院

○参議院

○国立国会図書館

各省庁支部図書館

#### ◎裁判所

○最高裁判所

#### ◎会計検査院

事務総局調査課

第三局厚生検査課

#### ◎内閣

○人事院

管理局法制課

給与局給与第一課

#### ◎総理府

○本府

大臣官房総務課

恩給局総務課

統計局

社会保障制度審議会

統計職員養成所

日本学術会議

○公正取引委員会

○国家公安委員会

警察庁

国家消防本部

○首都圏整備委員会

○行政管理庁

○北海道開発庁

○防衛庁

本庁

防衛研修所

航空自衛隊臨時航空医学

実験隊

調達庁

○経済企画庁

長官官房企画課

調整局調整課

総合計画局計画課

総合開発局

総合開発課

開発計画課

国土調査課

調査局統計課

○科学技術庁

◎法務省

大臣官房司法法制調査部

◎外務省

アジア局

経済局

情報文化局

移住局企画課

◎大蔵省

○本省

大臣官房 調査課

主計局

司計課

法規課

給与課

厚生課

○国税庁

◎文部省

○本省

初等中等教育局

大学学術局

社会教育局

体育局

調査局

日本ユネスコ国内委員会

国立教育研究所

国立科学博物館

統計数理研究所

国立遺伝学研究所

○文化財保護委員会

◎厚生省

大臣

政務次官

事務次官

大臣官房

官房長

人事課

総務課

会計課

企画室

統計調査部

国立公園部

公衆衛生局

局長

企画課

栄養課

保健所課

結核予防課

防疫課

精神衛生課

検疫課

環境衛生局

局長

環境衛生課

環境整備課

水道課

食品衛生課

乳肉衛生課

医務局

局長

次長

総務課

医事課

指導課

管理課

国立病院課

国立療養所課

整備課

薬務局

局長

企業課  
藥事課  
製藥課  
監視課  
細菌製劑課  
麻藥課  
社会局  
局長  
庶務課  
保護課  
更生課  
生活課  
施設課  
児童局  
局長  
企画課  
養護課  
母子福祉課  
母子衛生課  
保険局  
局長  
次長  
庶務課  
健康保険課  
国民健康保険課  
厚生年金保険課  
船員保険課  
医療課  
教理課  
年金業務室

年金局  
局長  
庶務課  
国民年金課  
福祉年金課  
企画教理室  
援護局  
局長  
庶務課  
援護課  
国立公衆衛生院  
国立精神衛生研究所  
国立栄養研究所  
国立予防衛生研究所  
国立病院  
東京第一病院  
東京第二病院  
国立らい研究所  
国立衛生試験所  
国立身体障害者更生指導所  
国立ろうあ者更生指導所  
人口問題審議会

◎農林省

○本省

大臣官房企画室  
農林經濟局  
農政課  
統計調查部  
管理課  
經濟調查課

農業技術研究所  
農業総合研究所  
蚕糸試験場  
東京農地事務局

- 食糧庁
- 林野庁
- 水産庁
- ◎通商産業省
  - 本省
    - 大臣官房
      - 調査課
      - 調査統計部
      - 管理課
      - 商業統計課
      - 統計解析課
    - 工業技術院
    - 資源技術試験所
  - 特許庁
  - 中小企業庁
- ◎運輸省
  - 本省
    - 大臣官房企画課
    - 鉄道監督局
  - 船員中央労働委員会
  - 海上保安庁
  - 気象庁
- ◎郵政省
  - 大臣官房
    - 文書課
    - 調査課

簡易保険局  
電波監理局  
東京郵政局  
京都郵政研修所

- ◎労働省
  - 本省
    - 大臣官房
      - 総務課
      - 労働統計調査部
      - 労政局
      - 労働基準局
      - 婦人少年局
      - 職業安定局
      - 庶務課
      - 失業対策部
      - 産業安全研究所
      - 労働衛生研究所
    - 中央労働委員会
    - 公共企業体等労働委員会
  - ◎建設省
    - 計画局
      - 総合計画課
      - 都市計画課
      - 住宅局
      - 国土地理院
  - ◎自治省
    - 大臣官房総務課
  - ◎日本専売公社
  - ◎日本国有鉄道
  - ◎日本電信電話公社

- ◎日本住宅公団
- ◎国民金融公庫
- ◎住宅金融公庫
- ◎日本銀行調査局
- ◎日本労働協会
- ◎労働福祉事業団
- ◎電源開発株式会社
- ◎アジア経済研究所
- ◎地方公共団体

○東京都

総務局統計部

民生局

衛生局

労働局

経済局

○その他各道府県

総務部

衛生部

民生部

教育委員会

◎学 校

○北海道大学

附属図書館

文学部

教育学部

経済学部

医学部

○北海学園大学

○東北大学

附属図書館

経済学部

医学部公衆衛生学教室

○福島大学経済学部

○宇都宮大学

○千葉大学医学部

○東京大学

附属図書館

医学部

日本生理学会

文学部社会学研究室

理学部

日本人類学会

日本地理学会

農学部

農業経済学会

経済学部

東洋文化研究所

社会科学研究所

○東京外国語大学

附属図書館

海外事情研究所

○東京教育大学

文学部社会学研究室

理学部地理学教室

農学部

○東京工業大学

○一橋大学

附属図書館

経済研究所

○学習院大学政経学部

- 慶応義塾大学
  - 北里記念医学図書館
  - 医学部解剖学教室
- 国際基督教大学
- 上智大学
  - 図書館
  - 労使関係研究所
- 成城大学
- 専修大学
- 拓殖大学
- 中央大学
- 東京経済大学
  - 図書館
  - 貿易研究所
- 東京慈恵会医科大学
- 東京女子大学
- 東京女子医科大学
- 東京都立大学
  - 人文学部
  - 経済学会
- 東京都立商科短期大学
- 東京農業大学農業経済学科教室
- 東洋大学経済学会
- 日本大学
  - 図書館
  - 経済科学研究所
- 日本社会事業短期大学
- 日本女子大学
  - 図書館
  - 生活問題研究会

- 法政大学
  - 図書館
  - 経済学部
  - 大原社会問題研究所
  - 日本統計研究所
- 武蔵大学
- 明治大学
  - 図書館
  - 経営学研究所
  - 社会科学研究所
- 明治学院大学
- 立教大学
  - 図書館
  - 経済学部
- 立正大学
- 早稲田大学
  - 図書館
  - 商学部商学同攻会
  - 社会科学研究所
- 横浜市立大学
  - 学術研究会
  - 経済研究所
- 新潟大学
  - 教育学部教育科学研究所
  - 高田分校
- 富山大学
- 金沢大学
  - 法文学部
  - 石川商経学会
  - 医学部

- 信州大学
  - 附属図書館
  - 医学部
- 名古屋大学経済学部
- 愛知大学
  - 法経学会
  - 総合郷土研究所
- 中京大学商学会
- 名城大学商学会
- 滋賀大学
- 京都大学
  - 附属図書館
  - 法学部
  - 経済学部
  - 農学部
  - 教養部
  - 人文科学研究所
- 同志社大学
  - 図書館
  - 法学会
  - 人文科学研究所
- 立命館大学
  - 図書館
  - 経済学部
  - 人文科学研究所
- 大阪大学
  - 附属図書館
  - 文学部社会学教室
  - 経済学部
- 大阪工業大学

- 大阪市立大学
  - 附属図書館
  - 経済学部
  - 商学部
  - 共同研究室
  - 経営研究所
  - 家政学部
  - 経済研究所
- 大阪社会事業短期大学
  - 附属図書館
  - 社会問題研究所
- 関西大学
  - 図書館
  - 商学会
- 関西学院大学
  - 図書館
  - 産業研究所
  - 政治経済研究所
- 神戸大学
  - 附属図書館
  - 経済学部
  - 経済経営研究所
- 甲南大学経済学会
- 神戸外国語大学研究所
- 神戸商科大学経済研究所
- 岡山大学
  - 附属図書館
  - 法文学部
  - 教育学部
  - 医学部

農学部

温泉研究所

○広島大学

附属図書館

医学部

○広島商科大学

○山口大学経済学部

○徳島大学学芸学部

○香川大学

○九州大学

附属図書館

経済学部研究室

農学部農業経営学教室

産業労働研究所

○佐賀大学農学部

○長崎大学

附属図書館

経済学部産業経営研究所

○熊本大学医学部

○大分大学経済学研究所

◎民間団体

○日本放送協会

○共同通信社

○朝日新聞社

○産業経済新聞社

○東京新聞社

○日本経済新聞社

○毎日新聞社

資料部

人口問題調査会

○読売新聞社

○社会福祉新聞社

○ダイヤモンド社

○日本経済研究所

○日本経済復興協会

○生命保険協会

○生命保険文化研究所

○日本産児調節連盟

○青少年問題研究会

○母子愛育会

○日本医師会

○西会本部

○東京市政調査会

○労働科学研究所

○三菱経済研究所

○国民経済研究協会

○国際文化会館

○資源科学研究所

○中国地方総合開発調査所

○政治経済研究所

○運輸調査局

○全国社会福祉協議会

○北海道社会福祉協議会

○結核予防会

○電力中央研究所

○東洋経済新報社

○国際文化振興会

○国際問題研究協会

○東京商工会議所

○日本商工会議所



- 国際労働事務局
- 世界経済調査会
- 経済団体連合会
- 日本経営者団体連盟
- 都市問題研究会
- 日本都市計画学会
- 日本生産性本部
- 人口問題研究会
- 厚生統計協会
- 農村更生協会
- 農林統計協会
- 全国共済農業協同組合
- 日本経済研究会
- 日本産業協力連盟
- 日本フエビアン研究所

- 伊藤忠商事株式会社
- 国策研究会
- 山陽技術振興会
- 東京銀行
- 専門図書館協議会
  - 北海道地区
  - 東北地区
  - 関東地区
  - 中部地区
  - 九州地区
- 明治乳業株式会社
- 第一生命保険相互株式会社
- 三井造船株式会社
- 日本産業構造研究所
- 日本生命保険相互会社

◎個人

一万田 尙 登  
 石川 一 郎  
 石坂 泰 三  
 黒川 武 雄  
 前田 武 多 門  
 佐々木 行 忠  
 波沢 敬 三  
 高山 橋 龍 太 郎  
 吉武 端 夫  
 永井 惠 市  
 下糸 康 亨  
 古屋 芳 磨 雄

北岡 寿 逸  
 床次 徳 二  
 安芸 峻 一  
 渥美 育 郎  
 池田 謙 蔵  
 藤田 友 作  
 藤林 敬 三  
 藤葉 秀 三  
 稲野 久 鼎  
 波多 納 明  
 加小 林 中  
 加藤 藤 エ  
 灘尾 弘 吉

水島 治 夫  
 岡田 文 次 郎  
 美濃 口 一  
 三原 信 三  
 森岡 優 規  
 谷野 文 せ つ  
 西野 入 徳  
 山本 正 義  
 森河 武 世  
 高橋 ナ ッ  
 酒井 英 治  
 三 到 男

雄栄杉郎助 憲義平 克温興二 尹郎作一 節夫雄臣 雄郎男良 雄一資市 龍潔  
重菊 虎永英 孝治利 近從三 栄新 一忠憲 鶴六鉄 宇芳孝嘉 英  
尻川本崎 生出口 原木島 瀬田沼 谷田田口 井田 椋鹿 辺内坂 西山西 藤沢 藤  
野山山尾 善南山 篠黒小 広金菱 古金岡 関中吉小 六渡幕丹 大龜葛加小 斉

蔵均七郎子 豊長造 郎寿一 雄馬雄を 郎等夫 定り夫 夫一郎 得雄道 次 偶 栄  
信 甲勝花 友正 佐貞武 三保 熊む 彌義 正 しげ 脩重 授善利 寅正 尋 袋  
内原田村 岡山川 口来橋 倉木田 岡 口峻 田辺 高益 倉知居 江谷 際林 島浦  
木木増松 村森中 野大小 小瀬 高 高奥 谷暉 津渡 山吉 佐愛 新小 鳥山 小馬 三

男三 嗣一 磨三 郎治郎 一郎 治子郎 康郎 章二 忠え 三子 海人郎 郎三 雄男 稔郎  
一慎 群精 琢徹 良篤 貫一朝 常一 景三 浩久 な邦 昌惠 言栄 直栄 珍康 亮三  
内水 井畑 尾原本 中井 野木 松柳 野葉 岐塚 瀬上 田田 部 匠 慈山 林藤 俣  
大河 清武 東寺 上橋 山諸 矢赤 赤青 天千 土飯 広井 福福 林長 本久 小小 近勝 南

會田長宗	能美光房	工藤昭四郎
牛丸義留	有馬利雄	足立正
小山進次郎	阿部功	木村忠二郎
藤原勘治	竹村貞雄	高橋正雄
今村讓	石南国	田辺繁雄
浜口雄彦	高橋梵仙	久米正篤
川上理一	矢崎武夫	

(2) 外国機関

Population Branch, United Nations.

Department of Social Sciences, Unesco.

Division of Social Affairs, ECAFE.

International Statistical Institute, Hague, Netherlands.

International Planned Parenthood Federation, London.

Bureau of the Census, U.S.

Department of Commerce, Washington D. C.

Department of Sociology, University of California.

Department of Social Relations, Harvard University.

Department of Sociology, Brown University.

The Population Council, Inc., New York.

Scripps Foundation for Research in Population Problems,  
Miami University.

The Ford Foundation, New York.

The Milbank Memorial Fund, New York.

National Office of Vital Statistics, Washington, D. C.

Department of Health, Education and Welfare, Washington, D. C.

Office of Population Research, Princeton University.

Population Research and Training Centre, University of  
Chicago.

Department of Sociology, University of Michigan.

Department of Sociology, University of Pennsylvania.

American University, Washington, D. C.  
Metropolitan Life Insurance Co., New York.  
Dominion Bureau of Statistics, Canada.  
Population Investigation Committee, London School of Economics, London.  
British Library of Political and Economic Science, London.  
General Register Office, London.  
Department of Demographic Statistics, Stockholm.  
Department of Demographic Statistics, Oslo.  
Institute of Oriental Studies of the USSR Academy of Sciences, Moscow.  
Institute of Economy of the USSR Academy of Sciences, Moscow.  
The Fundamental Library of Social Science of the USSR Academy of Sciences, Moscow.  
Institut Geografii, Polska Akademia Nauk, Warszawa.  
Institut für Weltwirtschaft an der Universität Kiel, Kiel.  
Tausch- und Beschaffungsstelle für Ausländische Literatur, Deutsche Forschungsgemeinschaft, West Germany.  
National d'Etudes Demographiques, Paris.  
Department of Operation, International Catholic Migration Commission, Geneva.  
Editor in Chief, 'Demografia' Szrkesztösege, Hungary.  
Istituto di Statistica, Facoltà di Scienze Statistiche, Rome.  
Hebrew University, Jerusalem.  
The Weizmann Institute of Science, Israel.  
Department of Statistics, Cairo.  
Faculté de Littérature, Université de Teheran, Teheran.  
Demographic Training and Research Centre, Bombay.  
Central Statistical Organization, Cabinet Secretariat, New Delhi.  
Indian Statistical Institute, Calcutta.  
Gokhale Institute of Politics and Economics, Poona, India.

Demographic Research Centre, Delhi University, Delhi.  
Indian Cancer Research Centre, Bombay.  
Department of Economics, University of Bombay.  
National Council of Applied.  
Economic Research, New Delhi.  
Department of Anthropology, Government of India, Calcutta.  
Registrar General, Government of India, New Delhi.  
Unesco Research Centre on the Social Implications of Industrialization in Southern Asia, Calcutta.  
Department of Census and Statistics, Colombo.  
The Planning Secretariat, Colombo.  
Central Statistical and Economic Department, Rangoon.  
National Registration Department and Census Department, Rangoon.  
Department of Statistics, University of Rangoon, Rangoon.  
Central Statistical Office, Bangkok.  
Department of Public Health and Preventive Medicine, University of Indonesia, Djakarta.  
U. P. Statistical Center, Philippines.  
Office of Statistical Coordination and Standards, National Economic Council, Manila.  
Union Internationale pour l'Etude Scientifique de la Population, Paris.  
Istituto di Statistica, Universita Degli Studi di Bari, Rome.  
国立台湾大学文学院考古人類系、台北。  
京城大学校文理科大学地理学教室、京城。  
韓国内務部統計局、京城。

